

令和4年度
事業報告書

令和4年度事業報告書 目次

I 地域における生活支援体制の構築

1	ともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援	1
(1)	市町村社協の経営・運営支援	
(2)	人材育成支援	
(3)	小地域福祉活動の推進	
(4)	地域福祉実践計画の推進	
(5)	市町村社協に関する情報収集・啓発活動の実施	
(6)	関係機関・団体等との連携	
2	ボランティア活動の振興と福祉教育の推進	1 5
(1)	ボランティア活動のネットワークづくり	
(2)	北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実	
(3)	福祉教育活動の充実強化	
(4)	北海道災害ボランティアセンターの運営	
3	住民福祉活動の推進	2 8
(1)	住民福祉活動の推進	
4	明るい長寿社会づくりの推進	2 9
(1)	北海道長寿社会推進センターの運営	
(2)	高齢者のスポーツ・健康づくり事業の推進	
(3)	地域活動等推進組織づくり事業の実施	
(4)	シニアリーダー育成事業の実施	
(5)	老人週間事業の実施	
(6)	高齢者の社会活動等についての情報提供	
5	地域における権利擁護の推進	3 2
(1)	日常生活自立支援事業の推進	
(2)	成年後見制度の推進	
6	北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営	4 0
(1)	高齢者虐待防止対策事業の実施	
7	生活困窮者自立支援活動の推進	4 3
(1)	生活困窮者就労準備支援事業の実施	
(2)	社会福祉法人の地域における公益的な取組みによる生活困窮者支援の推進	
(3)	低所得世帯等支援活動の推進	
8	ケアラー支援体制の構築	5 5
(1)	北海道ケアラー支援推進センター事業の推進	
9	民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進	6 2
(1)	民生委員児童委員活動の強化支援	

II 社会福祉法人経営支援の推進

1	社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進	6 3
(1)	社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営	
(2)	社会福祉施設部会の運営	
2	地域公益活動の推進	7 3
(1)	地域公益活動推進協議会の運営	
(2)	災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進	
(3)	生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進	
(4)	地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進	
3	介護サービス情報提供の促進	7 5
(1)	介護サービス情報公表センターの運営	
(2)	福祉サービス第三者評価事業の推進	
4	ノーマライゼーションの普及	7 8
(1)	障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）	
(2)	授産事業振興に関わる事業の推進	

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上	8 5
(1) 各種研修事業の実施	
(2) 介護職員等のたん吸引等研修事業の実施	
(3) ユニットケア研修の開催	
(4) 入門的研修の開催	
2 福祉人材確保の推進	9 2
(1) 福祉人材センターの運営	
(2) 福祉人材就労斡旋事業の実施	
(3) 啓発、広報活動の実施	
(4) 関係機関等の連携・協力等	
(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施	
(6) 学校就職支援の実施	
(7) 福祉人材バンク事業の推進	
(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進	
(9) 保育士登録の推進	
(10) 福祉人材確保・定着に向けた貸付事業の実施	
3 福祉・介護に対する理解の促進	1 0 5
(1) 介護実習・普及センター運営事業の実施	
(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進	
(3) 教員介護等体験事業の推進	

Ⅳ 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進	1 1 4
(1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営	
(2) 社会福祉情報の提供	

Ⅴ 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進	1 1 6
(1) 会務の運営	
(2) 苦情解決事業の実施	
(3) 運営監視事業の実施	
(4) 広報・啓発事業の実施	
(5) 関係機関・関係団体との連携	
2 中国等帰国者支援事業の推進	1 1 9
(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営	
(2) 就職援助事業の推進	

Ⅵ 法人運営の強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化	1 2 5
(1) 役員会等の開催	
(2) 事務局の運営	
(3) 北星学園大学及び北星学園大学短期大学部との協定に基づく事業の実施	
(4) 制度・予算対策活動の推進	
2 社会福祉関係者の顕彰及び社会福祉総合基金の運営	1 2 9
(1) 社会福祉関係者に対する顕彰の実施	
(2) 北海道社会福祉総合基金の運営	
3 社会福祉関係者の厚生事業及び自主財源の確保	1 3 3
(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進	
(2) 自主財源確保の取り組み推進	

Ⅶ その他

理事・監事・評議員の異動	1 3 5
--------------------	-------

・本書では北海道社会福祉協議会を「道社協」、全国社会福祉協議会を「全社協」、社会福祉協議会を「社協」と略しています。
※なお、一部の講義題、冊子タイトル等は、略さず表記しています。

I 地域における生活支援体制の構築

1 ともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、多くの会議や研修をオンライン開催に切り替えて実施してきたが、感染が一定の落ち着きを見せた今年度は全道新任社協職員研修会や全道市町村社協事務局長連絡会議、コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修、生活支援コーディネーター連絡会議、地域共生社会推進研究協議会等を参集やオンラインを組み合わせたハイブリッド形式で開催し、その結果、参加方法の選択肢が増えただけではなく、道外の著名な講師を招聘できたことにより、参加者数の確保のみならず参加者の更なる習熟や満足度の向上につなげることが出来た。

また、地区事務所においてもオンラインやオンデマンド開催も交えながら、会長局長会議や地域に理解され支持される社協づくり研修、地域支え合い活動推進セミナー等をコロナ禍以前と同様に実施し、社協役職員の資質向上につながる研鑽の機会の提供や関係機関を含む幅広い方々に対して地域共生社会を目指す考え方と実践のあり方を啓発するとともに、地区事務所による市町村社協への巡回支援を延べ270回実施し、市町村社協が抱える課題の把握と課題に対応した情報提供等の支援を行うことが出来た。

(1) 市町村社協の経営・運営支援

① 地域部会の運営

(ア) 正副部会長・幹事合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月27日 札幌市 かでの2.7	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度市町村社協関係事業報告について ・令和3年度「団体政策懇談会」の要望、提言事項に係る令和4年度道の事業及び予算の結果等について ・令和4年度市町村社協関係事業のポイントについて
2	【オンライン開催】 1月27日	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域部会役員の選任について ・総会に諮る案件の確認について ・総会の進行について

(イ) 総会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年1月27日

参加者 39名

内 容 ・道社協理事、評議員、監事候補者の選任について
 ・関係団体役員等の選任について
 ・令和4年度市町村社協関係事業実施状況について
 ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について
 ・令和5年度市町村社協関係事業（案）について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年6月10日

参加者 190名

内 容 ・説明「道社協の重点課題と事業方針について」
 説明者 道社協常務理事
 ・道社協事業説明
 説明者 道社協 権利擁護推進部長、生活支援部長、地域共生社会推進部長、
 地域福祉部地域福祉課長、市民活動推進課長
 ・講義「地域共生社会実現に向けた市町村社協のあり方」
 講師 永田 祐（同志社大学社会学部教授）

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催【オンライン開催】

(ア) 本会議

と き 令和4年9月9日

参加者 80名

内 容 ・趣旨説明
 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長
 ・実践発表「犬猫一時預かり事業について」
 発表者 千寺丸 洋（苫小牧市社協地域福祉課長）

- ・実践発表「草津市社協チューリップ事業について～女性支援の取組～」
発表者 大西 奈穂（草津市社協副参事）
- ・実践発表「高齢者居住サポートモデル事業について」
発表者 知念 美紀（沖縄市社協権利擁護係長）
- ・実践発表「草の根交流プログラム～外国人介護人材と地域住民との交流～」
発表者 馬男木幸子（福岡市社協地域福祉部長）
- ・協議とまとめ
コメンテーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）

(イ) 課題別グループ協議

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	【オンライン開催】 9月29日	52名	<ul style="list-style-type: none"> ・説明「事前アンケートの集約結果及び回答の傾向について」 説明者 道社協地域福祉部 地域福祉課長、市民活動推進課長 ・グループ協議「社協活動に係る課題とその対応について」 (地域福祉関係事業推進上の課題と対応) (災害支援における課題と対応) ・全体会及びまとめ 道社協地域福祉部 地域福祉課長、市民活動推進課長
2	【オンライン開催】 9月30日	46名	<ul style="list-style-type: none"> ・説明「事前アンケートの集約結果及び回答の傾向について」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・グループ協議「社協活動に係る課題とその対応について」 (生活福祉資金貸付事業における課題と対応) (人材確保における課題と対応) ・全体会及びまとめ 道社協生活支援部長、企画総務部長

- ④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－１－①】
- ⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－１－①】
- ⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施
自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（令和4年10月13日開催）にて要望書を提出
- ⑦ 個別市町村社協支援（本部職員の講師派遣等）の実施【別表Ⅰ－１－②】

(2) 人材育成支援

- ① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催【オンライン開催】
と き 令和4年6月10日
参加者 31名
内 容 ・講義「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の変遷」
講師 道社協地域福祉部長
・講義「市町村社協に求められている地域福祉活動」
講師 道社協地域福祉部地域福祉課長
- ② 全道新任社協職員研修会の開催【ハイブリッド開催】
と き [オンデマンド動画配信] 令和4年6月9日～7月7日
[会場参集・オンライン] 令和4年6月23日、24日
ところ 札幌市 かでる2・7
参加者 54名
内 容 [オンデマンド動画配信]
 - ・講義「社会福祉協議会の理解①～社会福祉の動向、社協の目的と基本的役割～」
講師 道社協地域福祉部地域福祉課長
 - ・講義「社会福祉協議会の理解②～社協の具体的事業、活動の全体像～」
講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事
 - ・説明「共同募金会の役割について」
説明者 大作 樹立（北海道共同募金会主任）
 - ・実践報告「道内市町村社協の実践①～小地域福祉活動の取組みを中心に～」
報告者 江縁 宏亮（音更町社協地域福祉係主任）
 - ・実践報告「道内市町村社協の実践②～ボランティアセンターの取組みを中心に～」

報告者 嵯峨 将史（当別町社協主任／ボランティアコーディネーター）
〔会場参集・オンライン1日目〕
・講義、演習「社協職員としてのすこやかマナー研修」
講師 瀬川 弘絵（株式会社S. PLANE T代表取締役）
・演習「仕事のお悩み、共有してみませんか？」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

〔会場参集・オンライン2日目〕
・講義、演習「元気に働くためのストレスマネジメント」
講師 東 一恵（株式会社心理カウンセリングココ代表取締役）
・演習「地域から信頼される社協職員になるために」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

③ コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修の開催【オンライン開催】

と き 令和4年10月27日、28日

参加者 15名

内 容 〔1日目〕

- ・基調説明「社協を巡る動向とCSWについて」
説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査
- ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」
- ・講義・事例紹介「地域のアセスメントについて①」
- ・演習「地域のアセスメントについて②」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・事例紹介「CSW実践を通じた地域活動～犬・猫一時預かり事業～」
紹介 尾野瀬里奈（苫小牧市社協地域福祉課地域福祉第1係主事）

〔2日目〕

- ・講義「CSWにおける地域支援の展開①」
- ・実践報告「CSWにおける地域支援の展開②」
- ・演習「CSWの地域支援におけるプランニング」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・実践報告「地域課題とCSR移送サービス事業の展開について」
報告 高森宗一郎（苫小牧市社協地域福祉課地域福祉第1係主事）

④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表Ⅰ－1－③】

⑤ 社協課題別オンライン講座

と き 令和4年12月12日～1月31日

- 内 容 ・講義①「職員の離職防止と定着について～大切な仲間を減らさないために～」
講師 小西 国行（エスシーパートナーズ代表）
参加者 87名
- ・講義②「サロンが続けられるために 一経営学の観点から考える～」
講師 菅原 浩信（北海学園大学経営学部教授）
参加者 47名
- ・実践発表①「社協経営を考える ～4年連続黒字の秘訣～」
発表者 梅澤 美幸（鷹栖町社協事務局長）
参加者 149名
- ・実践発表②「介護保険事業の見直し ～黒字化のポイント～」
発表者 木下 允（恵庭市社協介護サービス課長）
参加者 164名

（3） 小地域福祉活動の推進

① 北海道内社会福祉協議会の取組み事例集（道社連協との協働）の発行

作 成 令和5年2月

発 送 令和5年2月13日

送付先 道内市町村社協にメールにてデータ配布

② 地域支え合い活動推進セミナーの開催【別表Ⅰ－1－④】

③ 生活支援コーディネーター連絡会議の開催【ハイブリッド開催】

と き 〔オンデマンド動画配信〕令和4年12月23日～令和5年2月24日

〔会場参集・オンライン〕令和5年1月30日

- 参加者 [オンデマンド動画配信] 188名
[会場参集・オンライン] 79名
- ところ 札幌市 かでる2. 7
- 内 容 [オンデマンド動画配信]
- ・実践発表「社協の生活支援コーディネーターにおける実践～三笠市社協の取り組み～」
発表者 菅谷唯喜子（三笠市社協生活支援コーディネーター）
 - ・実践発表「地域包括支援センターの生活支援コーディネーターにおける実践～八雲町（八雲地域）の取り組み～」
発表者 奥田 文恵（八雲町保健福祉課包括支援係生活支援コーディネーター）
 - ・実践発表「道外の生活支援コーディネーターにおける実践～静岡県御殿場市の取り組み～」
発表者 湯山紀美子（御殿場市社協地域福祉スタッフ総括）
- [会場参集・オンライン]
- ・行政説明「北海道における生活支援体制整備事業の状況について」
説明者 齋藤 貴史（北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課地域支援係）
 - ・意見交換「今後の生活支援コーディネーター活動の展開について」
進 行 道社協地域福祉部地域福祉課主査
ファシリテーター
澤 美杉（公益財団法人さわやか福祉財団新地域支援事業担当リーダー）
山本 純子（公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロックインストラクター）
丸藤 競（同上）
澤出桃姫子（同上）
戸田 文香（同上）
本田 徹（同上）
菅谷唯喜子（三笠市社協生活支援コーディネーター）
奥田 文恵（八雲町保健福祉課包括支援係生活支援コーディネーター）

④ 地域共生社会推進研究協議会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年3月3日

参加者 182名

- 内 容
- ・説明1「生活福祉資金特例貸付の貸付状況と償還について」
説明者 道社協生活支援部生活支援課長
 - ・説明2「生活困窮者等に対する安心サポート事業について」
説明者 道社協地域共生社会推進部主査
 - ・説明3「北海道生活困窮者支援プラットフォーム整備事業の状況と今後の展開について」
説明者 久保 賢汰（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事）
佐渡 洋子（NPO法人コミュニティワーク研究実践センター事業推進室主任）
 - ・パネルディスカッション「困窮者支援と他機関連携について」
パネリスト 高 晃平（鷹栖町健康福祉課地域福祉係主任）
山本 依里（そらち生活サポートセンター主任相談員）
高田 香（岩見沢市社協地域福祉課地域福祉係係長）
コーディネーター 菊地 英人（北海道根室振興局社会福祉課地域福祉係係長）
助言者 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部准教授）

⑤ 新地域支援事業北海道協議体（北海道、さわやか福祉財団、道社協）への参画

(ア) 会議への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	5月31日 札幌市 かでる2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等 について ・協力及び連携の検討について
2	6月14日 札幌市 かでる2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等 について ・協力及び連携の検討について
3	7月11日 札幌市 かでる2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等 について ・協力及び連携の検討について
4	9月14日 札幌市 かでる2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・三者共催事業について

5	11月8日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・三者共催事業について
6	1月16日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・今年度の三者共催事業の振り返り ・次年度の三者共催事業について
7	3月24日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・次年度の事業の進め方について

(イ) 三者共催事業「令和4年度（2022年度）支え合いの地域づくり研修会」の実施

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	9月21日 稚内市 宗谷総合振興局	14名	・基調講演「意外と楽しい！？ ～生活支援体制整備事業を活用してみよう～」 講師 澤 美杉 (さわやか福祉財団新地域支援事業担当リーダー) ・ディスカッション 進行 丸藤 競 (さわやか福祉財団北海道コーディネーター)
2	11月16日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	20名	・基調講演「意外と楽しい！？ ～生活支援体制整備事業を活用してみよう～」 講師 澤 美杉 (さわやか福祉財団新地域支援事業担当リーダー) ・ディスカッション 進行 丸藤 競 (さわやか福祉財団北海道コーディネーター)

(4) 地域福祉実践計画の推進

① 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

(ア) 深川市社協（令和4年度指定）

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	7月27日	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・第1回地域福祉実践計画策定委員会 への参加、趣旨説明
2	12月26日	道社協地域福祉部地域福祉課主 事	・第4回地域福祉実践計画策定委員会 への参加

(イ) 豊頃町社協（フォローアップ）

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	【オンライン開催】 6月13日	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・第2期計画策定に向けた打合せ

② 地域福祉実践計画と地域福祉計画に関する情報提供

「福祉のまちづくり 地域福祉実践計画オフィシャルサイト」への参考資料（市町村社協の地域福祉実践計画、統計資料、計画策定マニュアル等）掲載による情報提供

(5) 市町村社協に関する情報収集・啓発活動の実施

① 市町村社協活動に係る情報収集

(ア) 市町村社協基本調査の実施

- ・調査対象 道内179市町村（回答率100%）
- ・調査時点 令和4年4月1日
- ・調査結果 令和5年2月10日 本会ホームページにて公開
- ・分析結果 令和5年3月31日 市町村社協へ配布

(イ) 市町村社協巡回支援の実施【別表I-1-⑤】

② 市町村社協広報紙による社協活動の普及啓発

- ・「あなたのまちの社協活動」による市町村社協広報誌の紹介
- ・随時受付した市町村社協広報誌を本会ホームページにて公開

(6) 関係機関・団体等との連携

① 北海道市町村社会福祉協議会長会への運営協力

- ② 北海道社協職員連絡協議会への運営協力
- ③ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力
- ④ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力
- ⑤ 地区福祉団体の運営協力

【別表Ⅰ－１－①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	7月15日 札幌市 かでの2. 7	14名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和3年度石狩地区事務所事業報告について ・令和4年度石狩地区事務所事業計画（案）について ・新規事業及び重点事業集約シートによる管内市町村社協事業について
	【オンライン開催】 3月15日	11名	〔地区別課題対応会議〕 ・令和4年度事業中間報告 ・令和5年度事業予定
渡島	7月13日 北斗市 かなでーる	21名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和3年度道社協渡島地区事務所事業報告について ・令和4年度道社協渡島地区事務所事業計画等について ・意見交換及び情報交換
	3月15日 函館市 渡島合同庁舎	18名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度道社協渡島地区事務所事業実施状況について ・令和5年度道社協事業計画(案)について ・令和5年度道社協渡島地区事務所事業概要について ・意見交換及び情報交換「同一労働同一賃金の取組状況について」
檜山	【一部オンライン開催】 6月3日 江差町 江差町地域振センター	13名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・説明「災害ボランティア関係事業について」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・檜山地区事務所事業について ・各町新規事業及び重点事業について
	【一部オンライン開催】 3月3日 厚沢部町 厚沢部町保健福祉総合センター	13名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業報告について ・令和5年度各町関連団体事業について ・令和5年度檜山地区事務所事業について
後志	6月6日 倶知安町 ホテルニセコアルペン	30名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・協議及び意見交換「管内市町村社協事業実施状況について」
	11月28日 倶知安町 ホテル第一会館	30名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業実施中間報告について ・令和5年度事業の予定について
空知	【オンライン開催】 5月20日	42名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・実践発表「管内市町村社協の取り組み」 発表者 大平 雅仁（浦臼町社協事務局長） ・説明「令和4年度における道社協の重点事業と新たな取り組み」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・意見交換及び情報交換
	7月26日 栗山町 栗山町総合福祉センターしゃるる	9名	〔第1回南空知地区市町村社協事務局長会議〕 ・地域支え合い活動空知地区推進セミナーの内容等について ・運営スタッフの業務内容と役割分担について ・南空知社会福祉協議会連絡会の役員選出等について
	11月14日 栗山町	16名	〔南空知社協連絡会会長・事務局長会議〕 ・南空知社協連絡会要領の一部改正及び申し合わせ事項の決定について

	栗山町総合福祉センターしやるる		<ul style="list-style-type: none"> ・令和５～６年度社協連協役員への推薦について ・令和５～６年度における社協連協事業の開催地等について ・情報交換
	【オンライン開催】 １１月２２日	９名	〔北空知社会福祉協議会連絡会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和５～６年度社協連協役員への推薦について ・令和５～６年度における社協連協事業の開催地等について ・令和５年度北空知社協連絡会議の開催地について ・情報交換
	１１月２８日 浦臼町 浦臼町ふるさと活性化センター	１９名	〔中空知社会福祉協議会会長会 会長・事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換 ・令和５～６年度社協連協役員への推薦について ・令和５～６年度における社協連協事業の開催地等について
	３月７日 岩見沢市 岩見沢市文化センターまなみーる	４８名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和５年度道社協事業計画（案）【市町村社協関係事業】について ・ケアラー支援の現状と課題 ・生活困窮者自立支援制度と就労準備支援事業について ・令和５年度に向けた管内市町村社協の新規・重点事業、課題等について
上川	６月１日 旭川市 上川合同庁舎	８名	〔第１回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和４年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	５月２５日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	５名	〔第１回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和４年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	５月２７日 美深町 びふか温泉	９名	〔第１回【北部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和４年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	６月２０日 旭川市 上川合同庁舎	４２名	〔第１回会長・事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和４年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・説明「令和４年度道社協事業方針について」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	３月３日 旭川市 上川合同庁舎	６名	〔第２回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和４年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和５年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	３月８日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	６名	〔第２回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和４年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和５年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	３月９日 士別市 サポートセンターしべつ	９名	〔第２回【北部】ブロック別事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和４年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和５年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【オンライン開催】 ３月１３日	４０名	〔第２回会長・事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和４年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和５年度道社協上川地区事務所事業について ・令和５年度道社協・市町村社協関係事業(案)について
	５月２０日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	１４名	〔第１回会長・事務局長会議〕 <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度留萌地区事務所事業実施報告について ・令和４年度留萌地区事務所事業計画について ・令和４年度各市町村社協新規事業及び重点事業について
	１１月２５日	１１名	〔第１回事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議〕

	羽幌町 はぼろ温泉サンセ ットプラザ		<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 西嶋 法博 (北海道留萌振興局地域創生部地域政策課防災係長) ・行政説明「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・事例報告「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 報告者 岡田 美穂 (旭川市社協地域共生課ボランティアセンター) ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の 進捗状況」
	3月10日 羽幌町 はぼろ温泉サンセ ットプラザ	14名	[第2回会長・事務局長会議] ・令和4年度留萌地区事務所事業実施状況について ・令和5年度道社協事業計画(案)市町村社協関係事業について
宗谷	5月12日 稚内市 稚内グランドホテル	18名	[第1回会長・事務局長会議] ・令和3年度地区事務所事業報告 ・令和4年度地区事務所事業計画 ・説明「災害ボランティア関係事業について」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・令和4年度各市町村社協新規事業及び重点事業について
	12月12日 稚内市 宗谷総合振興局講堂	9名	[第1回事務局長会議/災害ボランティア組織連携会議] ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠」 説明者 菊池 博幸 (北海道宗谷総合振興局地域創生部地域政策課主幹) ・行政説明「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・主催説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・実践報告「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 報告者 岡田 美穂 (旭川市社協地域共生課ボランティアセンター) ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の 進捗状況」
	3月9日 稚内市 稚内文化センター	18名	[第2回会長・事務局長会議] ・令和4年度地区事務所事業経過報告 ・令和5年度地区事務所事業計画(案)
網走	7月8日 網走市 オホーツク・文化交 流センター	33名	[第1回会長・事務局長会議] ・令和3年度事業報告及び収支決算報告 ・令和4年度事業計画及び収支予算案 ・役員改選 ・事業説明「令和4年度における道社協の重点事業と新たな取り組みにつ いて」 説明 道社協地域共生社会推進部長
	3月3日 網走市 オホーツク・文化交 流センター	32名	[第2回会長・事務局長会議] ・令和4年度事業中間報告・収支決算見込について ・令和5年度事業計画(案)・収支予算(案)について
胆振	6月22日 白老町 白老総合保健福祉セ ンター	23名	[第1回会長・事務局長会議] ・令和3年度事業報告及び会計収支決算報告 ・令和3年度監査報告 ・令和4年度事業計画(案) ・令和4年度会計収支予算(案) ・新規事業及び重点事業報告

	【書面審議】 9月12日発出 9月26日承認	—	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業中間報告について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和4年度新規事業及び重点事業について
	12月9日 室蘭市 室蘭プリンスホテル	17名	〔第3回会長・事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠」 説明者 青木 仁 （北海道胆振総合振興局地域創生部地域政策課係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 （北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事） ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 説明者 本田 綾子、三木真由美（北の国災害サポートチーム） ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
日高	6月30日 新ひだか町 新ひだか町社協	14名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和3年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告について ・令和4年度事業計画及び収支予算（案）について ・令和4年度道社協、地区事務所主要会議及び予定事業について ・令和4年度道社協事業推進重点事項について ・意見交換及び情報共有について
	11月29日 新ひだか町 新ひだか町公民館	26名	〔第2回会長・事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 石垣 英雄 （北海道日高振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 阿部 光勝（北海道日高振興局保健環境部社会福祉課長） ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備えについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・動画視聴「災害ボランティアセンターの設置・運営体制について」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・事例報告「日高町における災害ボランティアセンター運営体制について」 報告者 松浦 耕作（日高町社協事務局長） ・意見交換「日高地区における災害ボランティアセンター設置運営マニュアル&協定の進捗状況について」
	1月17日 新ひだか町 新ひだか町社協	7名	〔事務局長会議〕 ・道社協関係事業について ・地区事務所関係事業について ・情報提供・意見交換 ①各団体の役員改選について ②災ボラ組織連携会議アンケート質疑回答について ③各町社協の運営状況や個別事業状況について ・各町社協より提案事項・情報共有について
	3月22日 新ひだか町 新ひだか町社協	13名	〔第3回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業報告及び収支決算見込み報告について ・令和5年度事業計画及び収支予算（案）について ・報告、協議、意見交換について ①令和5年度道社協及び地区事務所主要会議・事業予定について ②令和5年度市町村社協支援事業関係について ・任期満了に伴う役員改選に向けて
十勝	5月31日 帯広市	38名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度道社協事業推進にあたっての重点的対応について

	十勝合同庁舎		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度道社協事業計画について ・令和4年度道社協十勝地区事務所事業について
	10月7日 帯広市 とかちプラザ	45名	【第2回会長・事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠」 説明者 篠村 雅志 (北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課係長) ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 塚田 光信 (北海道十勝総合振興局保健環境部社会福祉課係長) ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 説明者 辻川 実、宮崎 汐里（北の国災害サポートチーム） ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
	11月25日 音更町 ホテル大平原	66名	【第3回会長・事務局長会議／十勝管内市町村長・社協会長懇談会】 <ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「重層的支援体制整備事業における広尾町の取り組みについて」 報告者 本多 佑貴（広尾町保健福祉課福祉係係長） ・講演「ケアラー支援のための地域づくり ～大切な人を介護するあなたも大切な一人です」 講師 道社協地域共生社会推進部長
釧路	4月15日 釧路市 生涯学習センター	15名	【第1回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告及び収支決算報告について ・令和3年度会計監査報告について ・令和4年度事業計画及び収支予算について ・令和4年度研修計画について ・令和4年度道社協事業について
	7月7日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	30名	【地区別課題対応会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・講演「社協としてケアラー及びヤングケアラー問題について」 講師 道社協地域共生社会推進部長 ・情報交換
	12月9日 釧路市 生涯学習センター	15名	【第2回理事会】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業経過及び収支決算見込みについて ・令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
	3月9日 釧路市 生涯学習センター	8名	【事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・釧路地区・道社協事業について ・各社協情報交換 ・釧路地区社会福祉協議会連絡協議会 会費について
根室	7月7日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	10名	【第1回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度根室地区事務所事業実施計画について ・根室地区社会福祉協議会連絡協議会について ・情報交換
	7月7日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	25名	【地区別課題対応会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・講演「社協としてケアラー及びヤングケアラー問題について」 講師 道社協地域共生社会推進部長 ・情報交換

【別表Ⅰ－１－②】個別市町村社協支援（本部職員の講師派遣等）の実施

回数	とき、ところ	派遣者	研修（会議）名	講義テーマ（内容等）
1	【オンライン開催】 7月7日	道社協地域福祉部地域福祉課長	函館市社協福祉のまちづくりボランティア養成研修	サロンづくりについて
2	【オンデマンド開催】 1月25日	道社協地域福祉部地域福祉課長	幕別町社協役員研修会	地域に求められる組織であるために
3	2月27日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課主事、権利擁護推進部権利擁護課主事	上ノ国町社協役員研修会	・市町村社会福祉協議会に求められる役割 ・成年後見制度の始まりと現在の制度動向について
4	【オンライン開催】 3月3日	道社協地域福祉部市民活動推進課長	函館市社協第2回在宅福祉ふれあい事業ボランティア養成研修	コロナ禍におけるボランティア活動について

【別表Ⅰ－１－③】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	3月8日 札幌市 自治労会館	22名	・講演 「ヤングケアラーを知っていますか？～気づくことからはじめよう～」 講師 加藤高一郎（えべつケアラーズ代表）
渡島	【オンライン開催】 2月27日	28名	・講演「ケアラーが抱える課題」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
檜山	【一部オンライン開催】 2月16日 乙部町 乙部町生きがい交流センター	12名	・講話「社協職員へのエール」 講師 小野 信一（一般社団法人日本善行会釧根支部事務局長） ・情報交換
後志	11月28日 倶知安町 ホテル第一会館	30名	・講演 「京極町における重層的支援体制整備事業（移行準備事業）の取り組み」 講師 駒田 拓朗（京極町社協事務局長） 三条 貴子（京極町社協地域福祉専門員）
空知	【オンライン開催】 9月13日	34名	・講義「ボランティア活動を通して」 講師 西川 勝夫（道社協ボランティア部会長） ・講義「生活困窮者支援の実践を通して～社会的孤立に陥らないために～」 講師 穴澤 義晴（そらち生活サポートセンター所長）
上川	【オンライン開催】 3月17日	17名	・講義 「家族のケアを担う子ども・若者たち『ヤングケアラーの問題』とは？」 講師 南 多恵子（京都光華女子大学健康科学部准教授） ・事業説明「ケアラー支援センター事業について」 説明 道社協地域共生社会推進部主査
留萌	8月24日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	27名	・事業説明「自立相談支援事業所 るもい生活あんしんセンターの概要について」 説明者 麓 淳（相談支援事業所るもい生活あんしんセンター センター長兼主任相談支援員）
宗谷	9月21日 稚内市 宗谷総合振興局	14名	・基調講演「意外と楽しい！？ ～生活支援体制整備事業を活用してみよう～」 講師 澤 美杉（さわやか福祉財団新地域支援事業担当リーダー） ・ディスカッション 進行 丸藤 競（さわやか福祉財団北海道コーディネーター）
網走	11月16日 北見市 北見市端野公民館	29名	・講演「社協収益事業における地域福祉事業について ～真っ赤なキッチンカーがつなぐ心もおなかも満腹～」 講師 加藤 誠（豊明市社協会長） 久保 祥（豊明市社協ボランティアグループ主査）

胆振	6月22日 白老町 白老総合保健福祉センター	23名	・説明「令和4年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動から見る町内会活動と社会福祉協議会との連携について」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長
	7月15日 白老町 白老総合保健福祉センター	17名	・講演「生活困窮者の相談援助について」 講師 山崎 智美（石狩市社協個別支援係長） 齋藤 明子（石狩市社協個別支援係） ・実践報告「特例貸付担当社協職員の声をつむぐ会の活動について」 報告者 坂本 大輔（登別市社協地域福祉課長） ・実践報告「生活困窮者支援と 市民活動団体の食料提供活動へのサポートと連携について」 報告者 山下 勇人（室蘭市社協相談支援係長）
日高	7月29日 新ひだか町 総合町民センター はまなす	21名	・説明「社協における地域公益活動の取り組みについて」 説明者 道社協法人支援部法人支援課長 ・報告「地域公益活動の取り組みの現状と課題について」 報告者 各町社協（1社協5分程度の報告） ・質疑応答、意見交換、情報共有
十勝	2月3日 音更町 ホテル大平原	126名	・講演「地域福祉の弱みと強み～「藤里方式」が強みに変える～」 講師 菊池まゆみ（秋田県藤里町社協会長、秋田県社協副会長）
釧路	11月9日 釧路センチュリー キャッスルホテル	107名	・講演「厚岸町社協のボランティアセンターの取り組みについて ～ボランティアポイント/生活支援サービス/共生型スペース～」 講師 柏木由起子（厚岸町社協総務課主任）
根室	11月9日 釧路センチュリー キャッスルホテル	49名	・講演「厚岸町社協のボランティアセンターの取り組みについて ～ボランティアポイント/生活支援サービス/共生型スペース～」 講師 柏木由起子（厚岸町社協総務課主任）

【別表Ⅰ－１－④】地域支え合い活動推進セミナーの開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	3月14日 札幌市 第2水産ビル	16名	・講義「SDGsとは」 講師 高橋 優介（ワークショップデザイン describe with 代表） ・事例紹介「上士幌町ゼロカーボン推進プロジェクト」 報告 井溪 雅晴（上士幌町ゼロカーボン推進課主幹） ・グループワーク「SDGsを身近なところから探すワーク」 進行 高橋 優介（ワークショップデザイン describe with 代表）
渡島	－	－	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
檜山	11月16日 厚沢部町 厚沢部町保健福祉 総合センター・あゆみ	43名	・基調講演「地域共生社会づくりの基盤となるもの」 講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校国際地域学科准教授） ・シンポジウム 進行 齋藤 征人（北海道教育大学函館校国際地域学科准教授） ・実践発表「就労継続支援B型事業所の取組について」 発表者 倉持 篤（特定非営利活動法人ひまわり代表理事） ・実践発表「地域支え合い協議体について」 発表者 中川めぐみ（江差町高齢あんしん課SC） ・実践発表「民生委員の活動をとおして」 発表者 蛭名 憲子（乙部町民生委員）
空知	【オンライン開催】 8月9日	154名	・実践発表「一般介護予防事業の取り組みと生活支援コーディネーターの連携について」 発表者 平山 泰行（新十津川町社協生活支援コーディネーター） ・実践発表「まちかどアドバイザーの取り組みについて」 発表者 高城 茂敬（妹背牛町社協福祉活動専門員） ・講義「地域共生社会の実現に向けて ～社協の役割と住民から期待される社協像とは～」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）

上川	【オンライン開催】 2月24日	33名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「地域福祉実践の歴史と地域共生社会の目指す方向」 講師 渋谷 篤男（日本福祉大学福祉経営学部教授、元全社協常務理事・前中央共同募金会常務理事） ・実践報告「旭川市における重層的支援事業の取り組み」 報告者 松林 邦昭（旭川市社協地域共生課長） ・実践報告「富良野市における生活支援コーディネーターの取り組み」 報告者 桝竹 文浩（富良野市社協生活支援コーディネーター）
留萌	9月22日 羽幌町 はぼろ温泉サンセ ットプラザ	40名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「北海道におけるケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長 ・活動報告「ヤングケアラーからケアラーへ ～32年の介護生活を経験して～」 報告者 吉田 綾子（札幌福祉支援相談プリズム福祉支援相談員）
宗谷	【オンデマンド開催】 8月26日～	44名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「ケアラー支援とまちづくり」 講師 道社協地域共生社会推進部長 ・実践報告「枝幸町における介護支援」 報告者 伊神 孝江（枝幸町包括支援センター長）
網走	2月21日 大空町 教育文化会館ホー ル	70名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「地域福祉事業における収益事業について ～キッチンカーによる障害のある方やひとり親世帯、 高齢者の雇用創出、生きがいづくり～」 講師 加藤 誠（豊明市社協会長） 森 紫歩（豊明市社協地域福祉ボランティアリーダー）
胆振	11月28日 苫小牧市 苫小牧市民会館	60名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「地域共生社会の実現に向けて」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） ・実践報告「苫小牧市社協地域福祉課の取り組み ～だけボラ事業について～」 報告者 千寺丸 洋（苫小牧市社協地域福祉課長） ・実践報告「訪問ツール“みんな”」 報告者 杉原 啓太（苫小牧市民生委員児童委員協議会事務局）
日高	8月25日 新ひだか町 新ひだか町公民館	27名	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「地域共生社会の実現に向けたネットワークづくりについて」 講師 丸藤 競（函館市地域交流まちづくりセンター長） ・実践報告「新ひだか町の権利擁護体制における連携の仕組みについて」 報告者 下川 美紀（新ひだか町社協生活支援係長） ・実践報告「小規模多機能型居宅介護事業所“いろり” ～地域交流拠点としての役割～」 報告者 高田 大志（いろり所長／浦河ひがし町診療所副院長）
十勝	9月6日 音更町 ホテル大平原	153名	<ul style="list-style-type: none"> ・実践発表「生活困窮者支援事業フードバンク事業の取り組みについて」 発表者 佐々木拓也（音更町社協事務局次長） ・実践発表「あんしんサポートセンターの取り組みについて」 発表者 笹川 和哉（本別町社協地域福祉活動推進部門管理者） ・講演「地域共生社会の実現に向けて ～社協の役割と住民から期待される社協像とは～」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）
釧路	11月9日 釧路センチュリー キャッスルホテル	107名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「SDGsと小地域福祉活動」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）
根室	11月9日 釧路センチュリー キャッスルホテル	49名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「SDGsと小地域福祉活動」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）

【別表Ⅰ－１－⑤】市町村社協巡回支援の実施

地区	訪問回数 (延べ回数)	訪問市町村
石狩	6	札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市
渡島	13	函館市、北斗市、知内町、木古内町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町
檜山	12	上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、江差町、今金町、せたな町
後志	20	小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
空知	28	美唄市、南幌町、栗山町、新十津川町、秩父別町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、月形町、浦臼町、妹背牛町、雨竜町、北竜町、沼田町、深川市、滝川市、赤平市、砂川市、歌志内市、芦別市、夕張市、三笠市、岩見沢市
上川	78	旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町
留萌	8	天塩町、遠別町、苫前町、初山別村、羽幌町、小平町、増毛町、留萌市
宗谷	11	猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、幌延町、稚内市、礼文町、利尻町、利尻富士町
網走	18	北見市、網走市、紋別市、大空町、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町
胆振	10	伊達市、豊浦町、苫小牧市、むかわ町、安平町、厚真町、登別市、室蘭市、白老町、壮瞥町
日高	13	日高町、平取町、新冠町、様似町、えりも町、浦河町、新ひだか町
十勝	28	帯広市、音更町、鹿追町、本別町、大樹町、音更町、上士幌町、士幌町、鹿追町、清水町、芽室町、本別町、池田町、更別村、中札内村、大樹町、広尾町、陸別町、足寄町、帯広市、新得町、浦幌町、豊頃町、幕別町、帯広市、大樹町、音更町、浦幌町
釧路	8	鶴居村、白糠町、釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、弟子屈町、標茶町
根室	17	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町
計	270	

2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

道内ボランティアのネットワークづくりを進めるために開催しているボランティア愛ランド北海道は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となったが、今年度はボランティア部会や北海道ボランティア・市民活動センターの事業を通じて、道内ボランティア活動の普及、推進を図った。

北海道災害ボランティアセンター事業では、設置・運営訓練の実施と合わせて、災害ボランティア設置・運営マニュアルの検証を行うとともに、災害ボランティアネットワーク会議や行政・社協・NPOの連携を目的とした災害ボランティア組織連携会議を開催し、災害発生時における関係機関の連携の強化を図った。

なお、災害時におけるICTの導入に向けて、道内の災害ボランティアセンター運営経験者（社協職員）を参集した研修を開催し、北海道の特性に合わせたシステムが活用出来るよう、被災地における現地支援・後方支援が可能な人材の養成を行った。

また、福祉教育活動については、ボランティア協力校の指定を行い、活動報告書を作成し広く情報提供を行った他、教育関係者等を対象とした全道福祉の学習推進セミナーをオンラインで開催し、学童・生徒のボランティア活動を推進することが出来た。

(1) ボランティア活動のネットワークづくり

① ボランティア部会の運営

(ア) 正副部会長会議・幹事会合同会議（ボランティアリーダー推進会議併催）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月18日	7名	・令和3年度ボランティア関係事業実施報告について ・令和4年度ボランティア関係事業の推進について ・令和4年度市町村ボランティアリーダー学習会（案）について
2	【オンライン開催】 2月10日	9名	・【選任事項】ボランティア部会正副部会長の選任について ・【選任事項】道社協理事・評議員候補者の推薦について ・【選任事項】ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・令和4年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和5年度ボランティア関係事業計画（案）について ・令和4年度ボランティア部会総会の持ち方について ・令和4年度市町村ボランティアリーダー学習会の持ち方について

(イ) 臨時正副部会長会議【オンライン開催】

と き 令和5年1月13日

出席者 6名

内 容 ・次期のボランティア愛ランド北海道について
・令和4年度市町村ボランティアリーダー学習会について

(ウ) 総会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年2月10日

出席者 15名

内 容 ・【選任事項】道社協理事・評議員候補者の推薦について
・【選任事項】ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について
・令和4年度ボランティア関係事業実施状況報告について
・令和5年度ボランティア関係事業計画（案）について

② ボランティアリーダー養成事業の実施

(ア) ボランティアリーダー推進会議の開催（ボランティア部会幹事会と併催）

(イ) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年2月10日

参加者 66名

内 容 ・講義「若手・働き世代のボランティア参加・育成」
講師 齊藤 ゆか（神奈川大学人間科学部教授）
・グループトーク

③ ボランティア愛ランド（福祉教育活動研究集会）の開催（令和4年度：休止）

④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

- (ア) 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表Ⅰ－２－①】
- (イ) 地区ボラネット事業の開催【別表Ⅰ－２－②】

(2) 北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実

① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

- (ア) 市町村ボランティアセンターへ情報収集
 - a 市町村社協基本調査（ボランティア関係）の実施等
- (イ) ボランティアルームの管理・運営
 - a ボランティアルームの貸出
 - b ボランティアルーム運営委員会の開催【書面審議】
 - 発出日 令和4年6月21日
 - 承認日 令和4年7月28日
 - 内 容 ・令和3年度ボランティアルーム利用状況について
 - ・令和3年度ボランティアルーム決算報告について
 - ・令和4年度ボランティアルームの運営について
 - ・令和4年度ボランティアルーム予算（案）について
 - ・運営委員会委員の改選について
 - c ボランティアルーム利用者会議の開催【書面審議】
 - 発出日 令和4年6月21日
 - 承認日 令和4年7月28日
 - 内 容 ・令和3年度ボランティアルーム利用状況について
 - ・令和3年度ボランティアルーム決算報告について
 - ・令和4年度ボランティアルームの運営について
 - ・令和4年度ボランティアルーム予算（案）について
 - ・運営委員会委員の改選について
- (ウ) 北海道ボランティア・市民活動センターホームページでの情報発信

② 北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月15日	6名	・令和3年度ボランティア関係事業報告について ・令和4年度ボランティア関係事業の推進について ・令和4年度ボランティア強化セミナー（案）について
2	【オンライン開催】 2月21日	6名	・令和4年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和4年度福祉教育専門委員会に係る活動状況報告について ・令和5年度ボランティア関係事業の推進（案）について

③ ボランティア強化セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和5年1月26日

参加者 41名

内 容 ・講演「地域における『お互い同士』のつながりと参加」

講師 筒井のり子（龍谷大学社会学部教授）

・実践発表「コロナと共存するボランティア、新しくつながるボランティア」

発表①「ボランティアアシスタント・アドバイザー『ボランティアセンターの体制における工夫』」

発表者 菊地 健太（北見市社協地域福祉課ボランティア係長）

発表②「SNSを活用した活動のひろがり」

発表者 竹中ひかる（高校生ネットワークBLOSSOM4期代表）

山岸 駿介（高校生ネットワークBLOSSOMメンバー）

小林 郁斗（高校生ネットワークBLOSSOMメンバー）

発表③「地域とつながるボランティア」

発表者 相原 真樹（元町おてら食堂実行委員会事務局長）

・講評

④ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表Ⅰ－２－③】

⑤ 道社協、セブン-イレブン・ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
札幌市社協	4月1日	62箱	50箱	12箱	605,487円
札幌市社協	4月7日	33箱	24箱	9箱	320,365円
釧路市社協	4月28日	24箱	9箱	15箱	718,819円
札幌市社協	5月10日	73箱	7箱	66箱	399,692円
札幌市社協	5月20日	26箱	9箱	17箱	469,483円
富良野市社協	5月31日	40箱	23箱	17箱	567,534円
苫小牧市社協	6月1日	73箱	50箱	23箱	869,181円
森町社協	6月23日	34箱	17箱	17箱	1,154,206円
札幌市社協	6月30日	76箱	45箱	31箱	567,534円
函館市社協	7月1日	160箱	109箱	51箱	2,454,828円
北斗市社協	7月1日	38箱	20箱	18箱	505,172円
旭川市社協	8月25日	7箱	2箱	5箱	175,222円
札幌市社協	9月15日	14箱	7箱	7箱	264,951円
訓子府町社協	9月26日	25箱	10箱	15箱	342,749円
札幌市社協	9月30日	16箱	6箱	10箱	265,603円
小平町社協	10月27日	71箱	46箱	25箱	1,076,210円
札幌市社協	11月22日	20箱	15箱	5箱	226,313円
日高町社協	12月7日	47箱	28箱	19箱	936,482円
函館市社協	12月9日	40箱	23箱	17箱	667,815円
札幌市社協	2月24日	100箱	73箱	27箱	1,363,160円
札幌市社協	2月24日	49箱	16箱	33箱	742,133円
旭川市社協	2月28日	47箱	38箱	9箱	903,634円
新得町社協	2月28日	53箱	33箱	20箱	841,910円
釧路市社協	3月2日	28箱	11箱	17箱	567,451円
合計	24件	1,156箱	671箱	485箱	17,005,934円

⑥ 高齢者疑似体験セットの貸出

⑦ 関係機関、団体等との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

a ボランティア奨励賞の審査事務協力

・第46回道新ボランティア奨励賞審査会【書面審議】

発出日 令和4年8月5日

承認日 令和4年9月1日

受賞団体 一般奨励賞 8団体

市町村	団体名
札幌市	厚別点訳サークル「すずらん」
札幌市	札幌認知症の人と家族の会
釧路市	いちりんネットワーク
釧路市	釧路リーディングサークルVEGA
苫小牧市	NPO法人 木と風の香り
登別市	花ボラのぼりべつ
当別町	北海道医療大学学生ボランティアネットワーク
上ノ国町	読み聞かせサークル もこもこ

b 福祉公募助成福祉活動助成事業の審査事務協力

・2022年度福祉公募助成福祉活動助成選考

(公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 令和4年度第3回評議員会にて審査)

と き 令和4年7月28日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 16名

選考結果

	件数	金額
申請状況	23件	5,795,000円
決定状況	13件	2,927,000円

(イ) 札幌ユネスコ協会への協力(カレンダーリサイクル市への協力)

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月21日	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度福祉教育関係事業報告について 令和4年度全国福祉教育推進員研修(全社協主催)の開催について 令和4年度福祉教育関係事業計画について 福祉の学習推進パンフレットについて(案) 令和4年度全道福祉の学習推進セミナーについて(案) 学童生徒のボランティア活動普及事業協力校視察事業について
2	【オンライン開催】 12月13日	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度福祉教育関係事業報告について 学童・生徒のボランティア活動普及事業第44期協力校の選定について 令和5年度福祉教育関係事業計画(案)について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業(ボランティア協力校の指定)

(ア) 指定学校数

継続(令和2～令和4年度) [第41期] 6校

継続(令和3～令和5年度) [第42期] 7校

新規(令和4～令和6年度) [第43期] 5校

(イ) 助成額

短期指定(1か年) 1校あたり 30,000円以内

中期指定(3か年) 1校あたり 100,000円以内

(ウ) ボランティア協力校への視察

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	10月12日 名寄市立 風連中央小学校	<ul style="list-style-type: none"> 吉田かおり(福祉教育専門委員会 委員) 道社協地域福祉部地域福祉課主事 	・5年生の総合的な学習の時間における福祉教育(パラスポーツについて)
2	10月30日 小樽市立 朝里中学校	<ul style="list-style-type: none"> 長多 賢志(福祉教育専門委員会 委員) 道社協地域福祉部市民活動推進課長 	・避難所体験会

(エ) 活動報告書の発行

発行部数 650部

配布日 令和5年3月29日

配布先 市町村社協、市町村教育委員会、ボランティア協力校等

③ 全道福祉の学習推進セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和5年1月25日

参加者 46名

内 容 ・講義「SDGsと福祉のつながり」
講師 岡田 直人(北星学園大学社会福祉学部教授)
・グループトーク

④ 福祉の学習推進資料の発行

発行部数 4,600部

発行月 令和4年10月

配布先 学校(小・中・高・特別支援)、市町村社協、市町村教育委員会等

⑤ 福祉教育ホームページでの情報発信

(4) 北海道災害ボランティアセンターの運営

① 北海道災害ボランティアセンターの運営

(ア) 災害時における被災地支援

(イ) 災害時に対応する広域ネットワークの構築

a 災害ボランティアネットワーク会議の開催

と き 令和4年7月6日

ところ 札幌市 TKP赤レンガ前

出席者 17名

- 内 容
- ・報告①「災害ボランティア活動に関する全国的なトピックス」
報告者 道社協地域福祉部地域福祉課主事
 - ・報告②「本会の活動状況や今後の展望について」
報告者 道社協地域福祉部地域福祉課主事
 - ・報告③「DWATについて」
報告者 村下 理佳（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課法人運営係主査）
 - ・報告④「災害に備える民生委員児童委員ハンドブックについて」
報告者 馬川 友和（北海道民生委員児童委員連盟次長）
 - ・報告⑤「天理教ひのきしん隊の活動状況について」
報告者 三幣 敦志（天理教災害救援ひのきしん隊北海道教区隊長）
 - ・報告⑥「釧路地区・有珠地区における体制構築について」
報告者 篠原 辰二（北の国災害サポートチーム）
 - ・協議「北海道災害ボランティアネットワークのイメージについて」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

b 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	12月8日 千歳市 そなえ〜る	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学と説明「千歳市の防災について」 説明者 佐藤 孝一（千歳市防災学習センター「そなえ〜る」施設長） ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 井端 卓（北海道石狩振興局地域創生部地域政策課主査） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 芝木 昌宏（北海道石狩振興局保健環境部社会福祉課係長） ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 説明者 本田 綾子（北の国災害サポートチーム） ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
渡島	11月30日 北斗市 かなでーる	27名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 松村 武志 （北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 高橋 真（北海道渡島総合振興局保健環境部社会福祉課長） ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 説明者 熊谷 雅之、三木真由美（北の国災害サポートチーム） ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
檜山	12月2日 江差町 檜山振興局講堂	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 阿部 悠（北海道檜山振興局地域創生部地域政策課主事） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 高橋 真（北海道檜山振興局保健環境部社会福祉課係長） ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・事例報告「令和4年8月16日の大雨災害について」 説明者 辻 紀英（今金町社協事務局長） ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」

後志	11月28日 倶知安町 ホテル第一会館	35名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 高橋 優 (北海道後志総合振興局地域創生部地域政策課係長) ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・事例報告「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 説明者 岡田 美穂 (旭川市社協地域共生課ボランティアセンター) ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」
空知	【オンライン開催】 11月29日	39名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 松田 泰弥 (北海道胆振総合振興局地域創生部地域政策課主査) ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(社協視点)」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(NPO等視点)」 説明者 宮本 奏、宮崎 汐里 (北の国災害サポートチーム) ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
上川	10月28日 旭川市 大雪クリスタル ホール	28名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 千葉 渉 (北海道上川総合振興局地域創生部地域政策課防災係長) ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 報告者 岡田 美穂 (旭川市社協地域共生課ボランティアセンター) ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」
留萌	11月25日 羽幌町 羽幌サンセット プラザ	11名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第1回事務局長会議/災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 西嶋 法博 (北海道留萌振興局地域創生部地域政策課防災係長) ・行政説明「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・事例報告「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 報告者 岡田 美穂 (旭川市社協地域共生課ボランティアセンター) ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」
宗谷	12月12日 稚内市 宗谷振興局講堂	35名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 菊池 博幸 (北海道宗谷総合振興局地域創生部地域政策課主幹) ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 政野 果南 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事) ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」

			<p>説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例報告「東旭川町米原越水被害災害支援協力」 <p>説明者 岡田 美穂（旭川市社協地域共生課ボランティアセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」
網走	<p>【オンライン開催】</p> <p>12月7日</p>	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 <p>説明者 前田 周作 （北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 <p>説明者 羽田野隆之 （北海道オホーツク総合振興局保健環境部社会福祉課係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備え」 <p>説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例報告「ボランティアセンター設置・運営に係る経緯と今後の課題」 <p>説明者 菊地 健太（北見市社協地域福祉課ボランティア係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル&協定の進捗状況」
胆振	<p>12月9日</p> <p>室蘭市</p> <p>室蘭プリンスホテル</p>	18名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 <p>説明者 青木 仁 （北海道胆振総合振興局地域創生部地域政策課係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 <p>説明者 政野 果南 （北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 <p>説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 <p>説明者 本田 綾子、三木真由美（北の国災害サポートチーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
日高	<p>11月29日</p> <p>新ひだか町</p> <p>新ひだか町公民館</p>	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 <p>説明者 石垣 英雄 （北海道日高振興局地域創生部地域政策課防災係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明②「災害ボランティアセンターの設置運営研修等支援事業について」 <p>説明者 阿部 光勝（北海道日高振興局保健環境部社会福祉課係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「災害ボランティアセンター運営における平時からの備えについて」 <p>説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画視聴「災害ボランティアセンターの設置・運営体制について」 <p>説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例報告「日高町における災害ボランティアセンター運営体制について」 <p>報告者 松浦 耕作（日高町社協事務局長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「日高地区における災害ボランティアセンター設置運営マニュアル&協定の進捗状況について」
十勝	<p>10月7日</p> <p>帯広市</p> <p>とかちプラザ</p>	62名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 <p>説明者 篠村 雅志（北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 <p>説明者 塚田 光信 （北海道十勝総合振興局保健環境部社会福祉課係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 <p>説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO等視点）」 <p>説明者 辻川 実、宮崎 汐里（北の国災害サポートチーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
釧路	<p>11月22日</p> <p>釧路市</p> <p>釧路センチュリ</p>	29名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 <p>説明者 加藤 大路 （北海道釧路総合振興局地域創生部地域政策課主事）</p>

	一キャッスルホテル		<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 岡西 惇 (北海道釧路総合振興局保健環境部社会福祉課地域福祉係長) ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(社協視点)」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(NPO等視点)」 説明者 本田 綾子、辻川 実(北の国災害サポートチーム) ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」
根室	11月17日 根室市 北方四島交流センター「ニホロ」	28名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者 石川 貴之(北海道根室振興局保健環境部社会福祉課長) ・行政説明②「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 泉 沙希 (北海道根室振興局地域創生部地域政策課防災係主任) ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(社協視点)」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・説明「多様な被災者支援主体間の連携の必要性(NPO等視点)」 説明者 辻川 実、本田 綾子(北の国災害サポートチーム) ・意見交換「市町村内における各機関との連携状況等について」

(ウ) 市町村社協等の災害対策への支援

a 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの普及啓発

14地区の組織連携会議にて説明

b 圏域内災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

と き 令和5年1月29日

と ころ 音更町 音更町総合福祉センター

参加者 64名

内 容

- ・説明「災害ボランティア及び災害ボランティアセンターについて」
説明者 垣貫 紀彦(一般社団法人ピースボート災害支援センター)
- ・説明「被害想定の確認&各班・ボランティア役の役割について」
説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事
- ・運営シミュレーション、振り返り、講評

c 圏域毎の発災初期活動者(圏域キーマン)養成研修の開催

と き 令和5年2月16日～17日

と ころ 札幌市 TKP札幌カンファレンスセンター

参加者 15名

内 容 [1日目]

- ・基調説明「北海道災害VCにおける災害支援プログラムの導入(案)について」
説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長
- ・情報共有・意見交換「平成28年台風10号災害・平成30年胆振東部地震の再考、振り返り」
- ・講演「災害VC運営におけるICTの活用について①」
講師 柴田 哲史(サイボウズ災害支援チームリーダー)
- ・意見交換・1日目の振り返り

[2日目]

- ・演習「災害VC運営におけるICTの活用について②」
講師 柴田 哲史(サイボウズ災害支援チームリーダー)
- ・報告「ICTを活用した災害VC運用事例」
説明者 鈴木 貴也(静岡県社協福祉企画部地域福祉課主任)
- ・質疑応答・2日目の振り返り

d 災害ボランティアセンターWEB講座の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月25日	50名	・講座「被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営」 講師 山下 弘彦（日野ボランティアネットワーク）
2	【オンライン開催】 7月28日	62名	・講座「被災者支援の全体像 ～なぜ行政、社協、NPO等の連携が必要なのか～」 講師 明城 徹也（JVOAD理事）
3	【オンライン開催】 8月2日	58名	・講座「胆振東部地震を経験して ～当時の対応と今後の備えについて～」 講師 山野下 誠 （厚真町社協高齢者生活福祉センター長） 講師 丸山 泰弘 （厚真町産業経済課経済グループ主幹）
4	【オンライン開催】 8月3日	32名	・講座「安平町復興ボランティアセンターの取組み ～災害VC閉所後の復興活動～」 講師 井内 聖 （元安平町復興ボランティアセンター長）
5	【オンライン開催】 8月22日	33名	・講座「災害VC運営におけるICT活用 ～サイボウズの事例～」 講師 柴田 哲史（サイボウズ災害支援チームリーダー）

e 災害ボランティア担当者意見交流会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年2月22日

参加者 48名

内 容 ・報告①「東旭川町米原（ペーパン川早苗橋付近）越水被害災害支援活動報告」
報告者 岡田 美穂（旭川市社協地域共生課）
・報告②「令和4年8月16日の大雨災害について」
報告者 辻 紀英（今金町社協事務局長）
・報告③「令和4年12月23日～12月25日紋別市大規模停電災害の対応について」
報告者 岩谷 智浩（紋別市社協事務局長）
・意見交換会

(エ) 北海道災害ボランティアセンターホームページでの災害情報等の情報発信

② 災害ボランティアコーディネーター等の養成

(ア) 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年6月13日

参加者 76名

内 容 ・導入説明「災害ボランティアの果たす役割と北海道における災害時の支援体制」
説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事
・講演「社協がなぜ、被災者支援を期待されるのか
～ソーシャルワークとボランティアコーディネーション」
講師 李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）
・講演「被災者支援における新型コロナウイルスの影響」
講師 垣貫 紀彦（ピースボート災害支援センター）
・グループワーク

(イ) 初期支援者養成・資質向上研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和5年1月23日

参加者 45名

内 容 ・講義①「災害ボランティアセンター運営支援の心構え」
講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
・講義②「災害ボランティアセンターにおける情報発信・管理の重要性」
講師 柴田 哲史（サイボウズ災害支援チームリーダー）
・グループトーク

③ 北星学園大学及び北星学園短期大学との協定に基づく事業の実施

災害発生に備えた被災者支援活動

【別表Ⅰ－２－①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 12月7日	14名	〔第1回石狩地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和3年度事業実施経過報告 ・ボランティア愛ランドについて ・令和4年度ボラネットスキルアップ事業について ・ボランティア愛ランドの再開について ・役員改選について
渡島	5月19日 函館市 渡島合同庁舎	16名	〔第1回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和3年度事業実施状況、決算報告、監査報告について ・令和4年度事業計画（案）、予算（案）について ・令和4年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
	3月24日 函館市 渡島合同庁舎	19名	〔第2回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和4年度事業実施状況、決算見込について ・令和5年度事業計画（案）、予算（原案）について ・令和5年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
檜山	5月9日 江差町 江差町地域振センター	11名	・令和4年度道社協ボランティア関係事業 ・活動推進会議の構成員 ・活動研究集会 ・ボラ愛
後志	6月4日 倶知安町 ホテル第一会館	103名	・後志地区ボランティア連絡協議会理事会 ・後志地区ボランティア連絡協議会総会 ・後志地区ボランティア連絡協議会研修会
	10月23日 倶知安町 ホテル第一会館	91名	・後志地区ボランティア連絡協議会理事会 ・後志地区ボランティア連絡協議会研修会
空知	【オンライン開催】 11月11日	20名	・令和4年度ボランティア研修会の概要について ・令和5年度ボランティア研修会の内容について ・道社協ボランティア部会の幹事候補及び部会員の選出について ・今後のボランティア愛ランド北海道の空知開催について
上川	【オンライン開催】 7月8日	20名	・令和3年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和3年度上川地区災害ボランティア組織連携会議について ・令和4年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・令和4年度かみかわボラネットスキルアップ事業について
	【オンライン開催】 3月6日	31名	・令和4年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和4年度上川地区災害ボランティア組織連携会議について ・令和5年度かみかわボラネット推進事業について ・令和5年度かみかわボラネットスキルアップ事業について ・情報交換
留萌	【書面審議】 5月12日発出 5月30日承認	—	〔留萌管内ボランティア連絡協議会総会〕 ・令和3年度事業報告及び決算並びに監査報告について ・令和4年度事業計画及び予算（案）について
宗谷	4月22日 稚内市 稚内グランドホテル	12名	・市町村ボラ連活動状況報告、情報交換 ・ボラネットスキルアップ事業について ・ボラセン設置運営訓練DVD学習
網走	6月27日 網走市 オホーツク文化交流センター	25名	〔第1回オホーツク圏ボランティア活動推進会議〕 ・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計（案）について ・令和4年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムについて
	1月31日 網走市 オホーツク文化交流センター	26名	〔第2回オホーツク圏ボランティア活動推進会議〕 ・令和4年度事業中間報告について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムについて ・役員改選について

胆振	5月13日 白老町 白老総合保健福祉 センター	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のボラネット事業について ・ボランティアばんざい in 胆振の内容について ・令和4年度ボランティア関連事業について ・地域支え合い活動推進セミナーについて ・ボランティア部会員の確認について
日高	4月28日 新ひだか町 新ひだか町社協	12名	[第1回日高地区ボラネット事業実行委員会併催] <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度日高地区ボラネット事業について ・全体協議（意見交換及び情報共有）について
十勝	6月29日 帯広市 グリーンプラザ	20名	[第1回とちかボランティアプラザ推進委員会] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告及び収支決算報告について ・令和3年度監査報告について ・役員の改選について ・ボランティアミニ愛ランドの開催について
	【書面審議】 8月31日発出 9月 8日承認	—	[第2回とちかボランティアプラザ推進委員会] <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ボランティアミニ愛ランド開催中止について
	3月22日 帯広市 グリーンプラザ	18名	[第3回とちかボランティアプラザ推進委員会] <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度収支予算（案）について
釧路	5月24日 釧路市 釧路市生涯学習セ ンター	19名	[第1回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度釧路地区ボランティアネットワーク活動推進事業報告につ いて ・令和4年度釧路地区ボランティアネットワーク活動推進事業について ・令和4年度釧路地区ボランティア研修会等について
	12月14日 釧路市 釧路市生涯学習セ ンター	17名	[第2回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について ・令和5年度釧路地区ボランティア研修会について ・ボランティア部会員の改選について
	2月8日 釧路市 釧路市生涯学習セ ンター	17名	[第3回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画について ・令和5年度釧路地区ボランティア研修会について ・情報交換
根室	8月10日 中標津町 総合福祉センター	9名	[第1回根室地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度根室管内ボランティア研修会の内容と予算について ・道社協ボランティア部会員の選出について ・情報交換
	3月29日 中標津町 トーヨーグランド ホテル	11名	[第2回根室地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度各市町ボランティア活動について ・情報交換

【別表Ⅰ－２－②】地区ボラネット事業の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 3月6日	82名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習「ボランティア活動における傾聴について ～活動の再始動に向けて～」 講師 池田ひろみ（合同会社うえるかむ代表）
渡島	【オンライン開催】 2月27日	47名	[渡島地区ボランティア活動研究協議会] <ul style="list-style-type: none"> ・講演「ケアラーが抱える課題」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
檜山	9月13日 上ノ国町 総合福祉センター ジョイ・じょぐら	44名	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「お節介を世間に取り戻す」～女も男もつらいよ～ 講師 鳥居 一頼（社会福祉法人友愛福祉会理事） ・実践報告「上ノ国高校の実践報告」 発表者 野崎未来琉（上ノ国高校3年・ボラ局長） 山田 亜美（上ノ国高校3年・ボラ副局長） 水上 貴子（上ノ国高校ボラ局顧問 養護教諭）

後志	6月4日 倶知安町 ホテル第一会館	103名	[後志地区ボランティア連絡協議会研修会] ・講演「命を守る“水”見直そう！水分補給・皆さん水分足りていますか？」 講師 中村 仁美（株式会社明治北日本支社） ・全体会 意見交換「地域根ざすボランティア活動と役割」
	10月23日 倶知安町 ホテル第一会館	91名	[後志地区ボランティア連絡協議会研修会] ・講演「防災に役立つ風呂敷講座 いのちを守る一枚の布の魔法」 講師 横山 芳江（一般社団法人日本風呂敷文化協会代表） ・全体会 意見交換「ボランティア活動にはどんなものがあるの？」
空知	【オンライン開催】 2月2日	85名	・実践報告1「点訳ボランティアについて」 報告者 松崎 美子（岩見沢市点訳赤十字奉仕団委員長） ・実践報告2「こども食堂げんきの活動について」 報告者 佛田 チョ（こども食堂げんき 代表） ・講義「災害ボランティア活動における被災者との接し方」 講師 高橋 仁美（北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室企画 総務課保健推進係長）
上川	【オンライン開催】 11月12日	81名	・基調講演「まちづくりとボランティア～コロナ禍における活動も踏まえ」 講師 野尻 紀恵（日本福祉大学社会福祉学部学部長） ・実践報告「管内のボランティア活動の取り組み報告」 報告①「子ども食堂の活動について」 仮題 報告 青塚 美幸（旭川市児童センター・北門児童センター館長） 報告②「コロナ禍でのふれあい広場 ～会えなくても繋がりを絶やさないために～」 報告 西山 雅智（士別市ボランティアセンター運営委員） ・意見交換
留萌	10月22日 羽幌町 羽幌町立中央公民館	63名	・オンライン講義「コロナ禍におけるボランティア活動の基礎知識 ～つながりを絶やさず活動を続けていくために～」 講師 小海 康夫（札幌医科大学名誉教授 NPO 法人のもしこほり ピア理事長）
宗谷	9月15日 稚内市 稚内市総合福祉セ ンター	29名	・講演「心を結ぶ風呂敷の力」 講師 横山 芳江（一般社団法人日本風呂敷文化協会代表理事）
網走	【オンデマンド配 信】 3月1日～31日	100名	・基調講演「ボランティア後継者の課題と育成について」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） ・実践発表①「ボランティア部活動報告」 報告者 遠軽高等学校ボランティア部 ・実践発表②「次世代の担い手育成と活動成果～ヤングボランティア育成 事業の取り組み」 報告者 山中 淳（網走市社協地域福祉課課長） ・実践発表③「いつまでも元気に住民同士が支え合う町つべつ」 報告者 寺尾 玲香（津別町社協地域福祉係主事）
胆振		—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
日高	11月1日 新ひだか町 新ひだか町公民館	23名	[日高地区ボラネット・スキルアップ事業] 講義「SDGs とボランティア活動について」 演習「日常生活やボランティア活動で出来る SDGs の取り組みについて」 講師 丸藤 競（函館市地域交流まちづくりセンター長）
十勝		—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
釧路		—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
根室	3月29日 中標津町 トーヨーグランド ホテル	11名	・講演「災害ボランティアセンターでのICT支援について」 講師 小野 信一（釧路市防災ネットワーク防災士）

【別表Ⅰ－２－③】ボランティアセンター預託・払出の実施
金銭預託、払出状況

預 託			払 出		
月／日	預託者氏名	金 額	月／日	払出者氏名	金 額
6月28日	サンマルコ食品 チャリティ会	1,300,000 円	7月27日	石狩管内の児童養護 施設 7施設	1,300,000 円
12月16日	札幌「999人の第 九」の会	50,000 円	12月29日	北海道ボランティア 市民活動センター	50,000 円
3月6日	札幌ユネスコ協 会	50,000 円	3月16日	北海道ボランティア 市民活動センター	50,000 円
合計	3件	1,400,000 円	合計	9件	1,400,000 円

物品預託、払出状況

預 託		払 出	
月／日 預託者氏名	内 容	月／日 払出者氏名	内 容
3月15日 一般社団法人ひまわり青 少年育成基金	物品	4月11日 児童養護施設札幌育児園	テレビ1台
3月22日 北海道アイスクリーム協 会	アイスクリーム	5月10日 児童養護施設・養護学校等 54か所	アイスクリーム 3,966個
9月28日 株式会社サカイ引越セン ター	アイスショーチケット4 枚	9月28日 児童養護施設十勝学園	アイスショーチケット4枚
9月14日 一般社団法人生命保険協 会札幌協会	福祉巡回車 福祉物品	10月24日 ニセコ町社協、特別養護老 人ホーム聖芳園、ワークシ ョップサンワ	福祉巡回車、車イス用体重 計、白衣33着
9月22日 一般社団法人生命保険協 会苫小牧協会	福祉物品	10月24日 登別市・伊達市社協、特別 養護老人ホームエンルム ハイツ、北海道社会福祉事 業団とまこまい地域福祉 支援センター	ディスプレイ、ノートパソコ ン、ハードディスク、シュレ ッダー、検温器、防災備蓄品
11月1日 株式会社ツルハホールデ ィングス、クラシエホー ルディングス株式会社	車椅子18台	11月24日 紋別市、赤平市・栗山町・ 浦河町・白糠町社協	車椅子18台
11月28日 株式会社サカイ引越セン ター	アイスショーチケット6 枚	11月28日 NPO法人ソレゾレ	アイスショーチケット6枚
12月23日 住友生命保険相互会社 札幌支社	未使用タオル	1月18日 厚岸町社協	未使用タオル 203本
合計	8件	合計	70件

3 住民福祉活動の推進

全道町内会活動研究大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開催を中止したが、ブロック別町内会活動研究大会は「安心・安全に暮らし続けるための地域の絆づくり」を目的に開催し、災害に対する地域の体制づくり等について、理解を深めることが出来た。

また、町内会活動実践者研修会において、認知症への理解と地域での見守り・支え合いの仕組みづくりの普及を進めるとともに、「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながら、全道25市区町村42実践地区で取り組まれ町内会における見守り・助け合い活動を推進した。

(1) 住民福祉活動の推進

- ① 全道町内会活動研究大会の開催（本会共催）
【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- ② ブロック別町内会活動研究大会の開催
テーマ「安心・安全に暮らし続けるための地域の絆づくり」
と き 令和4年10月18日
ところ 札幌市、オンライン併用
参加者 307名
内 容 ・講演「災害に対する地域での備え～未来への備えにつなげる～」
講師 三浦 浩（命を守る大切さを語りつなぐ代表者・北海道防災教育アドバイザー）
・実践報告「防災さんぽ～家族単位で災害時の経路確認・役割確認～」
報告者 玉熊 隆昭（恵庭市北柏木町内会会長）
梶浦 孔明（恵庭市北柏木町内会副会長・防災部長）
・実践報告「子育て世代が一から町内会を立ち上げ～自分たちでつくる愛着あるまちづくり～」
報告者 川北 光晴（札幌市東区東かりきひかりの町内会会長）
- ③ 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進（本会共催）
(ア) 実践地区への活動助成
25市区町村42実践地区
(単年指定25地区／1実践地区3万円、2年指定17地区／1実践地区5万円)
(イ) 報告書の発行
- ④ 町内会活動実践者研修会（シリーズ②）の開催（本会共催）
テーマ 「認知症への理解～地域での見守り・支え合いの仕組みづくり」
と き 令和4年8月4日
ところ 札幌市、オンライン併用
参加者 286名
内 容 ・実践報告「福祉見守りボランティア事業“ご近所さん”」
報告者 長尾由紀子（北区あいの里Cステージ町内会前会長）
・実践報告「認知症を抱えながら地域活動を実践する」
報告者 佐藤 徹郎（南区六寿会会長・澄川第6町内会文化部長）
・講義「認知症の人と家族がともに笑顔であゆむために」～認知症の人の心の声に耳をすませて～
講師 木島 輝美（札幌医科大学保健医療学部講師）
第18回日本高齢者虐待防止学会 WEB 大会への参加
と き 令和4年9月15日～11月15日

4 明るい長寿社会づくりの推進

全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣の予選会を兼ねた全道高齢者スポーツ等大会については、道内各地で10種目を開催し、598名の参加があった。また、コロナ禍の影響により3年ぶりに神奈川県で開催された全国健康福祉祭では、北海道選手団107名の派遣を行い、各選手が18種目において活躍し、高齢者の健康意識と生きがいの高揚を図ることが出来た。

地域活動等推進づくり事業においては、自主企画事業により地域の自主活動グループ8団体の運営支援を行い、コロナ感染症の感染症対策を行いながら、それぞれのグループが特色を生かし、地域に根差した活動を実践するとともに、シニアリーダー育成、高齢者の仲間づくり事業などにも取り組み、道内における明るい長寿社会づくりに繋がる基盤づくりを支援した。

(1) 北海道長寿社会推進センターの運営

高齢者の生きがいと健康づくりを支援するため、北海道長寿社会推進センターを設置して、各種事業を実施、推進した。

(2) 高齢者のスポーツ・健康づくり事業の推進

① 全道高齢者スポーツ等大会の開催【別表Ⅰ－3－①】

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、テニスとマラソンは中止】

② 全道・全国スポーツ等大会運営連絡会議の開催

③ 全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手等の派遣

と き 令和4年11月12日～15日

ところ 神奈川県内17市9町

派遣選手合計 107名 18種目

（参加種目及び派遣選手数内訳）

参加種目	派遣選手数	参加種目	派遣選手数
卓球	8名	水泳	4名
テニス	6名	グラウンド・ゴルフ	5名
ソフトテニス	6名	サッカー	15名
ソフトボール	13名	ソフトバレーボール	7名
ゲートボール	6名	ウォークラリー	5名
ペタンク	3名	パークゴルフ	4名
ゴルフ	3名	囲碁	3名
弓道	7名	将棋	3名
剣道	5名	健康マージャン	4名

(3) 地域活動等推進組織づくり事業（自主企画事業）の実施

① 高齢者自主活動グループ等が自主的に企画した事業に対する助成事業の実施

実施内容【別表Ⅰ－3－②】

・決定事業（指定2年目）8事業【2年間助成】

・自主企画事業募集要項の作成

作成部数 1,600部

配布日 令和4年6月30日

配布先 市町村、市町村社協、市町村民児協、地域包括支援センター等

② 自主企画事業審議委員会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年8月24日

参加者 4名

内 容 ・自主企画事業審議及び決定について

・事業視察について

・今後のスケジュールについて

③ 指定団体視察の実施

(ア) と き 令和4年11月16日

ところ 旭川市 愛宕公民館

事業名 ・地域福祉活動

・意見交換、情報交換

出席委員 千秋 憲博（道社協自主企画事業審議委員会委員）

- (イ) と き 令和4年11月16日
 ところ 旭川市 旧有間社交舞踏教室
 事業名 ・地域福祉活動
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 千秋 憲博（道社協自主企画事業審議委員会委員）
- (ウ) と き 令和4年11月21日
 ところ 旭川市 愛宕富士住民会館
 事業名 ・地域福祉活動
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 喜多 一郎（道社協自主企画事業審議委員会委員）
- (エ) と き 令和4年11月21日
 ところ 旭川市 永山公民館
 事業名 ・介護予防と地域のつながりをつくる事業
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 樋口 郁子（道社協自主企画事業審議委員会委員）
- (オ) と き 令和4年11月29日
 ところ 函館市 あいよる21
 事業名 ・あいよるサロン
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長）
- (カ) と き 令和4年12月17日
 ところ 江差町 生きがい交流センター
 事業名 ・食を支える事業（地域食堂）
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長）
- (キ) と き 令和5年1月24日
 ところ 旭川市 第2永山団地集会所
 事業名 ・第2永山団地 ふれあい見守り助け合い事業
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 喜多 一郎（道社協自主企画事業審議委員会委員）
- (ク) と き 令和5年2月21日
 ところ 旭川市 第2永山団地集会所
 事業名 ・高齢者の健康・つながりづくり事業
 ・意見交換、情報交換
 出席委員 樋口 郁子（道社協自主企画事業審議委員会委員）

(4) シニアリーダー育成事業の実施

- ① シニアリーダーの登録事業の実施
 ・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野
 ・登録者数 63名
- ② シニアリーダー研修会の開催
 と き 令和5年3月3日
 ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
 参加者 35名
 内 容 ・講演「シニアリーダーの新しい役割～コロナ時代のつながりの創出～」
 講師 小山 忠弘（ふるさと再生塾塾長）
 ・説明「スマホ教室事業の紹介」
 説明 堀内 洋介（ソフトバンク株式会社）
 ・実践発表・体験「With コロナ～活動の再開や継続に向けて」
 発表 開発 好博（NPO法人ゆとりの 理事長）
 発表 鈴木 仁（十勝ボッチャの会 代表）

(5) 老人週間事業の実施

- ① 全道シルバー作品展の開催
 と き 令和4年9月30日～10月4日

ところ 札幌市 かでる 2. 7

出展数 156点 (絵画の部26点/書の部14点/写真の部24点/工芸の部18点/短詩型の部74点)

来場者 延478名

② 老人週間啓発事業 (パネル展の開催)

と き 令和4年9月21日、22日

ところ 札幌市 かでる 2. 7

来場者 延80名

(6) 高齢者の社会活動等についての情報提供

北海道長寿社会推進センターホームページ「シニア生きいき探求サイト」でのシニアの生きがいづくり等の情報発信

・掲載団体 78団体

【別表Ⅰ-3-①】全道高齢者スポーツ等大会の開催

とき/ところ	内 容	参加人員
5月29日/旭川誠心館弓道場 (旭川市)	弓道大会	54名
5月29日/北海道立総合体育センター (札幌市)	剣道大会	56名
5月29日/白老町民ふれあい広場 (白老町)	ベタンク大会	36名
6月4日/芽室町健康プラザ (芽室町)	ゲートボール大会	57名
6月5日/札幌市円山球場 (札幌市)	ソフトテニス大会	38名
6月8日/札幌芙蓉カントリー倶楽部 (札幌市)	ゴルフ大会	49名
6月11日～12日/美香保体育館 (札幌市)	卓球大会	64名
6月11日～12日/美香保球場 (札幌市)	ソフトボール大会	160名
6月12日/日本棋院北海道本部囲碁会館 (札幌市)	囲碁大会	55名
6月12日/北海道将棋会館 (札幌市)	将棋大会	29名

【別表Ⅰ-3-②】自主企画事業の実施

<2年間助成団体一覧>

No.	市町村	事業名	事業内容	事業目的等
1	函館市	あいよるサロン	生きがいづくり・健康づくり	居住地域の老人クラブが解散した方が地域に囚われずに活動できる老人クラブ活動を通した生きがいづくりと健康づくり
2	江差町	食を支える事業 (地域食堂)	孤食予防、地域交流、居場所づくり	孤食予防と生きがい・健康づくりにつながる地域食堂の運営、各種レクリエーションでの参加者間の交流
3	旭川市	地域福祉活動	介護予防、健康づくり	旭川市主催の介護予防教室終了後に、その参加者により設立された自主的な運動サークル
4	旭川市	高齢者の健康・つながりづくり事業	健康・つながりづくり	旭川市主催の介護予防教室終了後に、その参加者により設立された自主的な運動サークル
5	旭川市	第2永山団地ふれあい見守り助け合い事業	生きがい・健康づくり、見守り	高齢者や障害者が優先的に入居できる団地で増加する孤立化世帯の見守りや相談体制・交流の場の確保
6	旭川市	介護予防と地域のつながりをつくる事業	介護予防、健康づくり	旭川市主催の介護予防教室終了後に、その参加者により設立された自主的な運動サークル
7	旭川市	地域福祉活動	健康・地域交流づくり	個々で活動していたリハビリ体操指導士の活動拠点。人材派遣や区政に向けた活動サークル
8	旭川市	地域福祉活動	介護予防、健康づくり	旭川市主催の介護予防教室終了後に、その参加者により設立された自主的な運動サークル

5 地域における権利擁護の推進

判断能力が不十分な認知症高齢者・障がい者等に福祉サービスの利用や日常的金銭管理を支援する日常生活自立支援事業は、相談・問合せが増加しており、令和4年度は19,374件、3年前（令和元年度）の1.3倍となった。新たに利用契約を締結した件数は163件、継続中の利用契約件数は637件となった。

増大する支援ニーズに対応し、より身近で利用しやすいサービスにするため、市町村社協への一部業務の委託を進め、道内143市町村社協と業務委託契約を締結し、日常生活自立支援事業の更なる推進に取り組んだ。

業務を委託している市町村社協において、利用者の金銭着服等の不祥事が発生したことを受け、不正防止に向けた事務管理の徹底、職業倫理を醸成するための研修を開催するとともに、万が一不祥事が発生した際の被害の回復、信頼を取り戻すための対策を講じられるようガイドラインを策定し、周知した。次年度は、適正な事務実施の確認、事業実施上の課題解決のため、引き続き市町村社会福祉協議会への訪問ヒアリングを強化する。

成年後見制度推進バックアップセンターでは、77件の相談・問合せに対応するとともに、地域における権利擁護体制の構築に向け、権利擁護システム構築セミナーや、中核機関・市町村成年後見センター等の職員、法人後見実施機関を対象とした研修及び連絡会議を実施した。また、担い手の確保・育成を推進するため、市民後見人養成講座を開催した。

（１） 日常生活自立支援事業の推進

① 北海道地域福祉生活支援センターの運営

（ア） 契約締結審査会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月26日	6名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・不祥事案について ・預かり物の返還について
2	【オンライン開催】 9月1日	6名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・預かり物の返還について ・生活支援計画における自立生活支援専門員代行に関する記載について
3	【オンライン開催】 11月21日	6名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・不祥事案について ・成年後見制度と日常生活自立支援事業の併用について
4	【オンライン開催】 2月16日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・不祥事案について

（イ） 事業の普及啓発

a パンフレットの配布

- ・『「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」を利用するために』（3月31日送付 3,820部）
- ・『こんなお悩みを抱えている方、ご相談ください』（3月31日送付 1,790部）

b 職員派遣による事業説明の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月29日 小樽市生涯学習プラザ	住民 13名	・日常生活自立支援事業について

c 北海道地域福祉生活支援センターホームページでの情報発信

- (ウ) 関係機関連絡会議の開催
【書面開催】
と き 令和5年2月20日～3月10日
参加者 関係機関12か所
内 容 日常生活自立支援事業の理解や現状の報告について
- (エ) 生活支援員・自立生活支援専門員・監督者研修の開催
と き 令和4年10月24日
参加者 85市町村社協、1施設法人
内 容 ・説明1「日常生活自立支援事業の概要と担い手の役割について」
説明 道社協権利擁護推進部長
・講義1「ギャンブル依存症への対応について」
講師 田辺 等(精神科医、北海道地域福祉生活支援センター契約締結審査会委員長)
・意見交換
進行 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
- (オ) リスク管理・事務管理研修の開催
a 日常生活自立支援事業不正防止研修【オンライン開催 ライブ配信】
と き 令和4年9月30日
参加者 81市町村社協
内 容 ・説明1「日常生活自立支援事業における不正防止のポイント」
・説明2「指揮監督者、自立生活支援専門員、生活支援員の役割」
・説明3「指揮監督者、自立生活支援専門員の具体的な業務のチェックポイント」
説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
- (カ) 日常生活自立支援事業倫理研修【オンライン開催 オンデマンド配信】
と き 令和5年2月1日～3月17日
参加者 90市町村社協
内 容 ・講義1「不正を起こさないための考え方や取り組みについて」
講師 倉 雅彦(一般社団法人社労士成年後見センター北海道社会保険労務士、介護支援専門員)
・講義2「利用者と接する上での心構えについて」
講師 岩佐 宏希(福祉相談事務所太樹)
- (キ) 業務委託市町村社協への援助・指導・監督
a 業務受託社協への訪問ヒアリングの実施

地区	とき、ところ
後志	6月13日 京極町
空知	5月23日 秩父別町 11月30日 奈井江町 12月 7日 芦別市、新十津川町
上川	4月 8日 比布町 7月 5日 富良野市 2月 3日 旭川市
網走	10月20日 美幌町、紋別市 10月21日 北見市 12月 8日 佐呂間町 12月 9日 清里町、訓子府町 12月22日 小清水町 1月16日 興部町、津別町
胆振	12月 7日 登別市 1月19日 苫小牧市 2月14日 白老町
日高	1月16日 平取町

十勝	1月12日 浦幌町、清水町 1月13日 音更町 1月18日 広尾町、本別町、新得町 1月19日 士幌町 1月20日 鹿追町
釧路	10月26日 釧路市
根室	4月22日 中標津町

② 地域における日常生活自立支援事業の実施体制整備

(ア) 市町村社協との日常生活自立支援事業に係る業務委託契約締結の促進

市町村社協との業務委託契約の締結を行い、受託社協に業務を担当する「自立生活支援専門員」と、業務内容の助言・監督をする「指揮監督者」を配置し、具体的な事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの事業に関する業務の委託を行った。

委託期間 1年間（4月1日～翌年3月31日まで：1年ごとの自動更新）

業務内容 福祉サービス利用援助事業に関する業務（事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの全般）

業務委託 契約締結 143市町村社協と締結

（うち2か所は広域実施、委託業務実施社協数150市町村社協）

市町村社協との基本業務（(1)事業周知、相談受付 (2)生活支援員の推薦、活動支援 (3)日常的金銭管理サービスにおける通帳又は印鑑の預かり）についての業務協定の締結

a 相談・問合せ件数

（単位：件）

内 容		本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
対象者		認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
令和4年4月		637	468	484	22	1,611	27	1,638
令和4年5月		558	375	532	13	1,478	20	1,498
令和4年6月		547	469	570	24	1,610	34	1,644
令和4年7月		604	421	492	7	1,524	48	1,572
令和4年8月		793	404	480	13	1,690	57	1,747
令和4年9月		657	355	433	18	1,463	20	1,483
令和4年10月		614	420	438	32	1,504	72	1,576
令和4年11月		671	446	459	23	1,599	90	1,689
令和4年12月		774	497	516	27	1,814	132	1,946
令和5年1月		576	404	386	12	1,378	115	1,493
令和5年2月		528	456	364	22	1,370	113	1,483
令和5年3月		598	499	326	10	1,433	172	1,605
令和4年度合計		7,557	5,214	5,480	223	18,474	900	19,374
内 訳	道社協	236	231	77	7	551	23	574
	委託社協※	7,321	4,983	5,403	216	17,923	877	18,800

※相談件数：契約前・契約後含む

b 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

		契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数 時間数
		訪問力所数	訪問日数	訪問力所数	訪問日数	
令和4年度 4月～3月		1,423	1,075	4,164	2,795	10,544
内 訳	道社協	74	32	77	35	
	委託社協※	1,349	1,043	4,087	2,760	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問カ所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問カ所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

c サービス内容

- ・福祉サービス利用援助（福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡し）
- ・日常的金銭管理サービス（年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等）
- ・書類等の預かりサービス（預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管）

d 契約件数

（単位：件）

	認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合 計
令和4年4月	9	2	7	18
令和4年5月	11	1	1	13
令和4年6月	3	1	7	11
令和4年7月	7	1	2	10
令和4年8月	14	3	1	18
令和4年9月	5	2	3	10
令和4年10月	12	2	0	14
令和4年11月	15	3	1	19
令和4年12月	12	0	3	15
令和5年1月	4	0	2	6
令和5年2月	14	1	1	16
令和5年3月	11	1	1	13
令和4年度合計	117	17	29	163
内 道社協	6	2	3	11
訳 委託社協	111	15	26	152
合計(H11～累計)	1,486	452	542	2,480

契約解約件数	111	28	33	172
契約継続件数	281	183	173	637

※うち生活保護 367 件

e 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保

- ・各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録(1,212名)

f 市町村社協とのサービス連携

- ・事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携の促進

(イ) 日常生活自立支援事業の業務委託実施状況等の業務監督

(1) ① (キ) 再掲

(ウ) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

- ・参加法人数：9法人

a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。

- ・令和5年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 晃裕会	千歳市	認知症高齢者	1件
社福) 室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	1件
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	精神障がい者	1件（令和元年7月にbから移行）

- b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。
- ・令和5年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福）釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1件

（２）成年後見制度の推進

① 成年後見制度推進バックアップセンターの運営

（ア） 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 札幌市 かでの2. 7 6月3日	24名	【北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議と合同開催】 ・成年後見制度に係る取組等に関する調査の結果について ・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備について ・令和3年度事業実施報告について ・国の動向と北海道における権利擁護体制整備について ・令和4年度事業実施計画について ・北海道における協議体の設置について
2	【オンライン併用】 札幌市 TKP 札幌ビジネスセンター 赤れんが前 3月23日	25名	【北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議と合同開催】 ・成年後見制度における取組等に関する調査の結果について ・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備について ・令和4年度事業報告について ・令和5年度協議事項について

（イ）成年後見制度相談支援チーム検討会議の開催

（ウ）相談事業の実施

a 相談・問合せ件数

（単位：件）

相談者	市町村 社協	市町村 行政	関係 機関	住民	その他	合計
令和4年4月	1	1				2
令和4年5月	5	2				7
令和4年6月	2	1		2		5
令和4年7月	1	3		1		5
令和4年8月	4	1				5
令和4年9月						0
令和4年10月	1	6	8		1	16
令和4年11月	6					6
令和4年12月	4			2		6
令和5年1月	3					3
令和5年2月	10	2			1	13
令和5年3月	4	5				9
令和4年度合計	41	21	8	5	2	77

b 中核機関設置支援

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	白老町 10月4日	10名	・中核機関機能整備の現状について ・中核機関設置準備委員会について
2	【オンライン】 札幌市 11月9日	11名	・準備会設置について（準備に必要な事項について） ・運営協議会について ・ニーズ調査について
3	白老町 12月22日	19名	・白老町内の成年後見制度に関する利用状況 ・白老町後見センターの設置概要について ・中核機関のイメージ図について
4	鶴居村 2月13日、14日	19名	・鶴居村成年後見制度関係事業ヒアリング ・「権利擁護支援」福祉関係者学習会の実施
5	白老町 3月2日	16名	・白老町における今後の事業計画について ・地域連携ネットワークのイメージ図策定について

(エ) 実態調査の実施

市町村社会福祉協議会における成年後見制度関係事業に係る実態調査を実施した。

- ・調査時点 令和4年10月1日
- ・調査期間 令和4年12月27日～令和5年1月25日

(オ) 研修・情報提供の実施

a 権利擁護システム構築セミナーの開催

と き 令和5年2月3日

参加者 106名（行政19名 社協38名 包括2名 その他法人14名）

内 容 ・基調講演「地域共生社会と権利擁護支援について」
講師 佐藤 彰一（全国権利擁護支援ネットワーク代表 国学院大学・法学部教授）
・実践報告「法人後見実施機関における取組みについて」
コーディネーター 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
実践者 古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター総合支援室長）
熊谷 仁美（特定非営利活動法人中空知成年後見センター代表理事）
倉野 賢（特定非営利活動法人市民後見センターとから理事長）
助言者 佐藤 彰一（全国権利擁護支援ネットワーク代表、国学院大学・法学部教授）

b 中核機関・市町村成年後見センター等担当職員研修の開催

成年後見制度事業担当者研修【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和4年7月28日

参加者 118名（行政64名 社協54名）

内 容 ・行政説明「第二期成年後見制度利用促進基本計画について」
説明 川端 伸子（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室
成年後見制度利用促進専門官）
・ポイントディスカッション「第二期成年後見制度利用促進計画を読み解く」
コーディネーター 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）
コメンテーター 岩井 英典（札幌司法書士会、公益社団法人成年後見セン
ター・リーガルサポート札幌支部名誉会長 相談役）
新田 雄大（公益社団法人北海道社会福祉士会理事）
前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）

古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター総合支援室長）

アドバイザー 川端 伸子（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室成年後見制度利用促進専門官）

c 中核機関・市町村成年後見センター等連絡会議の開催

成年後見制度事業担当者連絡会議【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和4年7月28日

参加者 95名（行政52名 社協43名）

内 容 ・意見交換

アドバイザー 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）

前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）

古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター総合支援室長）

水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

川端 伸子（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室成年後見制度利用促進専門官）

成年後見制度関係事業担当者対象者別研修【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和4年12月1日～令和5年1月31日

参加者 基礎研修① 63名、基礎研修②79名、応用研修①50名

内 容 ・説明「成年後見制度の現在の制度動向について」

説明 道社協権利擁護推進部長

・講義「成年後見制度概論①法定後見について」

講師 末長 宏章（末長法律事務所 弁護士）

・講義「成年後見制度概論②任意後見について」

講師 岩井 英典（札幌司法書士会 後見制度推進委員会委員長）

・講義「市町村長申し立ての実務について」

講師 前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）

・講義「権利擁護支援と意思決定支援について」

講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

・講義「身上保護について」

講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

・講義「財産管理について」

講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）

・講義「死後事務と終了事務について」

講師 飯田真奈美（政池・飯田法律事務所弁護士）

d 法人後見連絡会議の開催【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年3月9日

参加法人 15か所

内 容 情報交換会

コーディネーター 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）

アドバイザー 前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）

古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター総合支援室長）

水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

オブザーバー 札幌高等裁判所 各家庭裁判所

e 法人後見実施機関向け研修の開催【オンライン開催 オンデマンド配信・ライブ配信】

と き 令和5年3月1日～3月31日（オンデマンド配信）

令和5年3月9日（ライブ配信）

参加法人 15か所

- 内 容
- ・講義「法人後見の必要性について～第二期成年後見制度利用促進基本計画より～」
講師 中村 健治（厚生労働省成年後見制度利用促進専門家会議委員、道社協地域共生社会推進部長）
 - ・講義「法人後見の運営方法について」
講師 古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター総合支援室長）
 - ・説明「成年後見制度の概況について」
説明 堤 秀喜（札幌高等裁判所民事次席書記官）
 - ・説明「法人後見実施機関立ち上げチェックリストについて」
説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課

f 成年後見制度推進バックアップセンターホームページでの情報発信

g チラシの作成

- ・『あなたのまちの成年後見事業の充実をお手伝いします』（3月31日送付 1,625部）

(カ) 市民後見人養成講座の開催

a 市民後見人養成講座の受託実施【オンライン開催 ライブ配信】

参加者 28名（7市町村社協）

回	と き
第1回	8月17日
第2回	8月24日
第3回	8月31日
第4回	9月7日
第5回	9月14日
実 習	9月21日
第6回	9月28日

b 市民後見人受任時研修の開催【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和5年2月1日～3日31日

参加者 35名（8市町村）

- 内 容
- ・講義「受任時の心構え編」
講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
 - ・講義「就任時に行うべき手続き編」
講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）
 - ・講義「家庭裁判所への報告編」
講師 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）

② その他

(ア) 札幌高等裁判所、北海道及び北海道社会福祉協議会三者会議への出席

回数	とき、ところ	出席者
1	【オンライン】 5月9日	8名
2	【オンライン】 9月15日	8名

(イ) 家事関係機関連絡協議会への出席（オンライン開催）

主催	とき
函館家裁	令和4年11月17日

(ウ) 成年後見制度促進専門家会議への出席

回数	とき
第13回	令和4年 5月18日
第14回	令和5年 3月29日

6 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、令和4年度の高齢者虐待に関する相談が358件、前年度の1.8倍に増加した。

道内の社会福祉施設従事者等による虐待や権利侵害の事案を受け、当該施設の職員等を対象に、高齢者虐待対応の基本的考え方やストレスマネジメントについて理解を深める研修を開催した。次年度は、高齢者虐待対応への体制整備に資するため、社会福祉施設の管理者を対象とした研修を新たに企画・実施する。

(1) 高齢者虐待防止対策事業の実施

① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

(ア) 本委員会

高齢者虐待防止・相談支援センターの相談・対応方法に関する助言・指導、調査・研修・広報・啓発活動の企画実施のため、学識経験者・弁護士・医療・施設・警察・福祉・行政分野17名の委員で構成する高齢者虐待防止推進委員会を開催。

なお、平成22年度より北海道において所管していた身体拘束ゼロ作戦推進会議を本委員会と統合し、身体拘束廃止を含めた高齢者虐待防止対応に関する案件も業務に加わった。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月16日 札幌市 かでの2.7	14名	・令和3年度事業実施報告について ・令和4年度事業実施計画について ・令和4年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について
2	【オンライン併用】 3月14日 札幌市 かでの2.7	14名	・令和4年度事業実施状況について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）（在宅編）（管理者編）について

(イ) 高齢者虐待防止推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に高齢者虐待対応を専門としているメンバーで11名構成し、高齢者虐待の相談・対応にあたる市町村が抱える困難事例についての具体的助言・指導を行った。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月29日 札幌市 かでの2.7	9名	・高齢者虐待相談ケースについて
2	【オンライン併用】 9月5日 札幌市 かでの2.7	7名	・高齢者虐待相談ケースについて
3	【オンライン併用】 12月13日 札幌市 かでの2.7	10名	・北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの相談状況について ・高齢者虐待相談ケースについて
4	【オンライン併用】 3月14日 札幌市 かでの2.7	9名	・北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの相談状況について ・高齢者虐待相談ケースについて

(ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に身体拘束廃止に関わっているメンバーで9名構成し、高齢者虐待防止業務のうち、身体拘束廃止に関わる研修企画、相談対応等を協議した。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 12月13日 札幌市 かでの2.7	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束相談ケースについて ・令和4年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）の実施について ・身体拘束廃止に係る情勢及び課題の共有・検討について

② 高齢者虐待に関する相談・助言の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 358件

③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

(ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）

【集合開催】

と き 令和4年10月6日

ところ かでの2.7

参加者 79名

- 内 容
- ・講義1「高齢者虐待防止法の理解と養護者による高齢者虐待防止の視点について」
講師 大内 高雄（元・北星学園大学社会福祉学部教授、北海道高齢者虐待防止推進委員会副委員長）
 - ・講義2「養護者による高齢者虐待事例への対応について」（第1分科会 市町村職員、地域包括支援センター職員対象）
講師 島崎 顕生（札幌市東区第1地域包括支援センターセンター長）
 - ・講義2「養護者による高齢者虐待事例への対応について」（第2分科会 介護支援専門員、介護保険事業所等職員対象）
講師 大島 康雄（北海道介護支援専門員協会会長、星槎道都大学社会福祉学部社会福祉学科准教授）

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和4年11月1日～8日

参加者 308事業所（アンケート回答者：525名）

内 容 上記集合開催に同じ

(イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）

【集合開催】

と き 令和4年8月24日

ところ かでの2.7

参加者 87名

- 内 容
- ・講義「施設における高齢者虐待の防止について」
講師 神部 健史（北広島リハビリセンター特養部四恩園施設長、高齢者虐待防止推進委員会委員）
 - ・講義「身体拘束廃止の基本的理解とケアの実践に向けて」
講師 長谷川美栄子（高齢者総合福祉施設サン・グレイスケア部長）
 - ・講義「介護現場のストレスマネジメント」（第1分科会）
講師 保坂 昌知（月形藤の園特養部園長）
 - ・講義「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」（第2分科会）
講師 岸田 喜幸（特別養護老人ホーム藤苑施設長）

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和4年9月12日～20日

参加者 382事業所（アンケート回答者：794名）

内 容 上記集合開催に同じ

(ウ) にしおこっぺ福祉会 高齢者・障害者虐待防止のための研修会

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き ①令和5年3月6日～15日／②3月23日～31日

参加者 54名

内 容 ・①講義「介護現場のストレスマネジメント」
講師 保坂 昌知（月形藤の園特養部園長）
・②講義「高齢者虐待防止・障害者虐待防止法について」
講師 大根田紫織（流氷の町ひまわり基金法律事務所）

【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年3月20日

参加者 34名

内 容 ・講義「高齢者虐待防止・障害者虐待防止法について」
講師 大根田紫織（流氷の町ひまわり基金法律事務所）
・質疑応答「介護現場のストレスマネジメント」
講師 保坂 昌知（月形藤の園特養部園長）

④ 高齢者虐待防止のための情報提供・広報の実施

（ア） 高齢者虐待防止リーフレットの発行

- a 高齢者虐待防止・相談支援センターチラシの増刷・配布
・「北海道高齢者虐待防止・相談支援センター」の配布（10,800部）
- b 高齢者虐待防止啓発用パンフレットの増刷・配布
・「なくそう！防ごう！高齢者虐待」の配布（2,200部）
・「身体拘束0（ゼロ）を目指して」の配布（2,800部）

（イ） 事例集（WEB）の更新

（ウ） 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターホームページでの情報発信

⑤その他

高齢者虐待に関する研修会等の参加

【オンライン開催 オンデマンド配信】

第18回日本高齢者虐待防止学会 WEB 大会への参加

と き 令和4年9月15日～11月15日

7 生活困窮者自立支援活動の推進

平成27年から進められている生活困窮者自立支援制度において、すぐに就職自立が難しい方に対する「就労準備支援事業」を受託して2年が経過する。その間、福祉事務所設置自治体に設置されている生活困窮者自立支援事業所と連携するとともに、社協や社会福祉法人・施設等の協力を得ながら生活困窮者の「日常生活自立」や「社会生活自立」に取り組んできた。令和4年度においては、新規26件の受付を行い20件のプラン作成を行い地元の関係機関等と連携して支援を計画的に進めた。また、制度のはざままで支援が難しい場合においては、平成29年度から取り組んでいる「安心サポート事業」により緊急対応を行っており、現在45市町村54法人、社協の参加を得ながら進めている。あわせて、コロナ禍における困窮世帯の増に対して、道から補助を受け、安心サポート事業の対象となっていない25社協の協力を得て実施地区の拡大を行うことができた。

生活福祉資金貸付事業においては、令和2年3月から貸付を開始した生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）が令和4年9月をもって受付を終了し、これまでの間、道内において、14万1千件、総額で511億円にものぼる貸付実績となった。（令和4年度分は9千件、総額32億円）

また、令和5年1月からは多くの借受者で償還据置期間が終了し、緊急小口資金、総合支援資金（初回分）の貸付金の償還が開始されているが、収入が回復しないため償還免除や償還猶予を申請する借受者が一定程度いるなど、依然として厳しい生活状況となっている。

こうした中、特例貸付をきっかけに他の生活福祉資金の理解も深まり、子どもの就学費用や再就職後の生活費等、他の貸付金の需要も高まってきている。

（1）生活困窮者就労準備支援事業の受託実施

① 実施機関等によるネットワークの構築

本会と渡島・空知・オホーツク・釧路管内の自立相談支援機関を運営する4法人でコンソーシアムを構成して事業を実施。

・対象エリアと所管団体

対象エリア	所管団体（コンソーシアム構成団体）
石狩／後志／檜山／上川／胆振／日高／宗谷／留萌／十勝／根室	北海道社会福祉協議会（幹事法人）
渡島	一般財団法人北海道国際交流センター
空知	特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター
オホーツク	特定非営利活動法人ワークフェア
釧路	一般社団法人釧路社会的企業創造協議会

（ア）コンソーシアム自立相談支援機関との連携会議

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月12日 【オンライン開催】	8名	<ul style="list-style-type: none"> 支援対象者の居場所の確保に係る協力金等の取扱いについて プログラム実施時の支援対象者に対する保険加入の取扱いについて 今後の事業の展開等について
2	7月14日 【オンライン開催】	7名	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者就労準備支援事業における収入要件等の考え方について 令和4年度委託金の精算報告事務について 「居場所確保」協力金に係る提出書類について
3	10月21日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度本事業委託金の精算報告における人件費の示し方について 各コンソーシアム構成団体での委託金の支出状況について 取り組み事例の情報交換

4	3月27日 【オンライン開催】	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度就労準備支援事業実施状況について ・令和5年度就労準備支援事業の実施について ・会議の開催予定、直近の提出書類等について
---	--------------------	-----	--

(イ) 自立相談支援機関との連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月14日 【オンライン開催】	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の就労準備支援事業の体制について ・新規対象者情報が入った際の流れについて ・生活困窮者就労準備支援事業における収入要件等の考え方について ・町村社協宛調査について ・各地域から、自己紹介含めた活動・近況報告
2	2月16日 【オンライン開催】		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の状況報告 ・自立相談支援機関と町村社協との連携事例

(ウ) 関係機関とのネットワークの構築に向けた周知・広報活動等（随時）

とき、ところ	内 容
5月16日 帯広市／十勝総合振興局	第1回十勝管内関係機関情報交換会における事業説明 説明 地域共生社会推進部長
6月1日 【オンライン開催】	第4回後志管内オンラインミーティングにおける事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査、専門員
6月13日 旭川市／上川総合振興局	第1回上川管内関係機関情報交換会における事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査
7月14日 留萌市／留萌振興局	第1回留萌管内関係機関情報交換会における事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査
10月14日 【オンライン開催】	第5回後志管内オンラインミーティングにおける事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査
11月10日 【オンライン開催】	令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会における事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査
11月25日 【オンライン開催】	自立相談支援機関 就労準備支援・就労支援情報交換会における事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査
3月7日 岩見沢市／岩見沢市民会館・文化センター	第2回空知管内市町村社協会長・事務局長会議における事業説明 説明 地域共生社会推進部 主査

② 事業の実施

(ア) 地区支援ネットワークの構築

- ・自立相談支援機関との連携、情報収集等

(単位：件)

	各自立相談支援機関との連絡調整に係る訪問等件数				
	道央地区	道南地区	道北地区	道東地区	合計
合計	44	0	7	9	60

- ・町村社協、行政機関、福祉関係団体等への訪問等

地区	訪問等件数(延べ)	訪問機関
道央地区	84	圏域内の町村社協、行政、民間企業、関係団体等
道南地区	19	圏域内の町村社協、行政、民間企業、関係団体等
道北地区	9	圏域内の町村社協、行政、民間企業、関係団体等
道東地区	97	圏域内の町村社協、行政、民間企業、関係団体等
合計	209	

(イ) 就労準備支援プログラムの作成等

1. 新規情報受付・調整件数

(単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①前月からの調整継続件数[前月の⑤]	27	5	6	5	8	7	7	9	8	7	6	7	—
②新規情報受付件数	5	2	4	4	2	2	3	1	1	1	1	0	26
小計 [①+②]	32	7	10	9	10	9	10	10	9	8	7	7	—
③調整完了(新規プログラム作成)	3	1	5	0	2	2	1	0	2	2	0	2	20
④調整完了(他機関での支援等)	24	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	28
⑤調整継続件数 [①+②- (③+④)]	5	6	5	8	7	7	9	8	7	6	7	5	—

2. 支援件数

(単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①支援プログラム新規作成(前年度からの継続は除く)	3	1	5	0	2	2	1	0	2	2	0	2	20
②前月からのプログラム継続 [前月の④]	7	9	10	14	13	15	17	18	17	19	20	19	—
③支援終了	1	—	1	1	—	—	—	1	—	1	1	—	6
④翌月へ支援継続件数 [①+②-③]	9	10	14	13	15	17	18	17	19	20	19	21	—

(ウ) 支援プログラムの実施

・支援対象者の居場所づくり(内職作業等を町村社協等において実施)

実施月	地区	参加者数 (延べ日数)	内 容
4月	空知	3名(6日)	・食堂ボランティア(2日) ・花農家での草とり(2日) ・カフェでの薪割(2日)
	オホーツク	1名(8日)	・箸置き、コースター製作
5月	空知	3名(9日)	・食堂ボランティア(2日) ・畑作業(2日) ・カフェでの薪割、草とり(5日)
	石狩	1名(1名)	・メモ帳製作
	オホーツク	1名(12日)	・絵手紙、コースター・箸入れ製作(12日)
6月	空知	2名(4日)	・食堂ボランティア(2日) ・カフェでの花壇作り
	石狩	1名(4日)	・メモ帳製作、広報資材整理(4日)
	オホーツク	1名(12日)	・絵手紙、コースター・箸入れ製作(12日)
	釧路	2名(13日)	・会食会ボランティア(1日) ・竹さし、器具整備、草刈り(12日)
7月	石狩	1名(4日)	・広報資材整理(4日)
	空知	3名(5日)	・カフェでの薪割、草とり(3日) ・造園作業(2日)
	オホーツク	1名(5日)	・コースター・箸入れ製作(5日)
	釧路	1名(18日)	・器具整備、草刈り(18日)
8月	石狩	1名(4日)	・広報資材整理・作成(4日)
	空知	2名(8日)	・草刈り、樹木の剪定作業(3日) ・ジャムづくり(4日) ・PC入力作業(1日)

	釧路	2名（13日）	・器具整備、草刈り（12日） ・行事運営手伝い（1日）
9月	石狩	1名（3日）	・広報資材整理、PCトレーニング（3日）
	空知	4名（10日）	・食堂ボランティア（2日） ・広報チラシ折り込み（3日） ・野菜収穫作業（1日） ・薪割り、薪整理（3日） ・PC入力作業（1日）
	十勝	2名（4日）	・介護事業所内の消毒・清掃（4日）
	釧路	1名（20日）	・器具整備、草刈り（20日）
	石狩	1名（4日）	・広報資材作成、PCトレーニング（4日）
10月	空知	4名（6日）	・畑作業（1日） ・薪割り作業（5日）
	十勝	2名（34日）	・介護事業所内の消毒・清掃作業（34日）
	釧路	2名（16日）	・行事運営手伝い（1日）
	石狩	1名（3日）	・行事準備手伝い、PCトレーニング（3日）
11月	空知	2名（6日）	・食堂ボランティア（4日） ・薪割り作業（2日）
	十勝	2名（24日）	・介護事業所内の消毒・清掃作業（24日）
	釧路	2名（9日）	・農作物収穫（8日） ・行事運営手伝い（1日）
	石狩	1名（4日）	・広報資材準備作業、PCトレーニング（4日）
12月	空知	2名（3日）	・薪割り作業（2日） ・除雪作業（1日）
	オホーツク	1名（1日）	・施設内片付け、消毒作業（1日）
	十勝	2名（38日）	・介護事業所内の消毒・清掃作業（12日） ・店舗内相談コーナー清掃（26日）
	釧路	1名（1日）	・行事運営手伝い（1日）
	石狩	1名（4日）	・広報資材準備作業、PCトレーニング（4日）
1月	空知	2名（2日）	・食堂ボランティア（1日） ・薪収納作業（1日）
	オホーツク	1名（2日）	・施設内片付け、消毒作業（2日）
	十勝	2名（38日）	・店舗内相談コーナー清掃（38日）
	釧路	1名（1日）	・行事運営手伝い（1日）
	石狩	1名（4日）	・広報資材準備作業、PCトレーニング（4日）
2月	空知	4名（9日）	・薪収納作業（2日） ・除雪、雪下ろし作業（6日） ・PC入力作業（1日）
	オホーツク	1名（5日）	・施設内片付け、消毒作業（5日）
	十勝	2名（38日）	・店舗内相談コーナー清掃（38日）
	石狩	1名（5日）	・広報資材準備作業、PCトレーニング（5日）
3月	空知	3名（7日）	・食堂ボランティア（3日） ・薪収納作業（2日） ・雪割り作業（1日） ・PC入力作業（1日）
	オホーツク	1名（3日）	・施設内片付け、消毒作業（3日）
	十勝	1名（42日）	・店舗内相談コーナー清掃（42日）
	釧路	1名（2日）	・行事運営手伝い（2日）
	石狩	1名（5日）	・広報資材準備作業、PCトレーニング（5日）

（２） 社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進

① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

・参加法人数：54法人

（ア） 相談支援事業の実施

（イ） 経済的援助事業の実施

- ・経済的援助事業実績：57件 支払金額合計：1,317,965円
- (ウ) 就職活動応援事業の実施
 - ・就職活動応援事業実績：3件 支払金額合計：29,600円
- ② 安心サポート事業への移行準備事業の実施
 - ・参加法人数：25法人
- (ア) 相談支援事業の実施
- (イ) 経済的援助事業の実施
 - ・経済的援助事業実績：12件 支払金額合計：335,270円

(3) 低所得世帯等支援活動の推進

① 生活福祉資金貸付事業の実施

(ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

- ・生活福祉資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－①】
- ・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－②】
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－③】

(イ) 貸付審査等運営委員会等の開催

a 貸付審査等運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月31日 札幌市 かでの2.7	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・貸付審査等運営委員会委員長・副委員長の選任について ・小委員会委員の指名について ・不動産担保型生活資金審査委員会委員の指名について ・令和3年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査について
2	【書面審議】 12月28日発出 1月20日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・令和4年度生活福祉資金貸付事業報告について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査報告について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について ・生活福祉資金償還猶予審査について
3	【書面審議】 3月20日発出 3月30日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・令和4年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金償還免除審査について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査について

b 貸付審査等運営委員会小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月21日発出 6月30日承認	—	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査について

c 不動産担保型生活資金審査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 8月18日発出 8月23日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産再評価鑑定の実施について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金延滞利子免除審査について
2	【書面審議】 9月15日発出 9月20日承認	—	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
3	【書面審議】 10月20日発出 10月24日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金延滞利子免除審査について

4	【書面審議】 1月23日発出 1月25日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産再評価鑑定実施の結果について ・不動産担保型生活資金貸付審査について ・不動産担保型生活資金貸付限度額増額審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
5	【書面審議】 2月17日発出 2月22日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産再評価鑑定実施の結果について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について

(ウ) 貸付制度の周知と活用の促進

a 生活困窮者自立支援制度との連携促進

- ・貸付事業研修会（現任社協職員、自立相談支援機関職員対象）の開催

b 貸付制度に関する広報活動の実施

- ・パンフレット、ハンドブックの改訂（随時）
- ・生活福祉資金貸付事業年報（データ版）の発行
令和4年8月発行（道社協ホームページにおいて公開）
- ・大学、専門学校、高等学校等への生活福祉資金貸付パンフレット送付（11月送付・285部）
- ・道社協生活福祉資金関連ホームページでの情報発信
- ・生活福祉資金メール通信による情報提供
NO. 471（4月7日付）～NO. 504（3月16日付）発行

c 生活福祉資金貸付事業研修会の開催

- ・民生委員対象

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月9日 札幌市 自治労会館 4階ホール	28名	【民生委員・市町村民生委員児童委員協議会事務局職員対象】 <ul style="list-style-type: none"> ・説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」 道社協生活支援部生活支援課長 ・講義「精神障がい者世帯への関わり」 講師 橋本 達志（公益財団法人北海道精神保健推進協会こころカ・プロダクション管理者） ・演習「生活福祉資金貸付事業における民生委員の取り組みについて」 道社協生活支援部生活支援課長、主事

- ・新任社協職員対象

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンデマンド開催】 8月8日～ 10月7日	全市町村 社協を対 象に配信	【市区町村社協職員：業務従事2年未満対象】 <ul style="list-style-type: none"> ・説明「生活福祉資金貸付制度の概要について」 道社協生活支援部生活支援課長 ・説明「生活福祉資金貸付事業における実務について」 道社協生活支援部生活支援課長、主査、主事

- ・現任社協職員、自立相談支援機関職員対象

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月10日	147名	【市区町村社会福祉協議会職員・自立相談支援機関職員対象】 <ul style="list-style-type: none"> ・説明「生活困窮者自立支援施策について」 久保 賢汰（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課主事） ・説明「緊急小口資金等特例貸付の償還及び今後の本則運用について」 道社協生活支援課長、特例貸付担当課長、主査 ・調査報告「特例貸付の制度利用の実態と償還に関するアンケート調査について」 報告 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科准教授） ・実践報告「貸付事業を通じた社協と自立相談支援事業との連携について」

			報告 山崎 智美(石狩市社会福祉協議会地域福祉課 個別支援係生活困窮・資金貸付担当係長) 中島 亜希子(とかち生活あんしんセンター センター長) ・事例検討、グループ協議
--	--	--	---

d 生活福祉資金関係各種研修会等への参加

とき、ところ	名 称	参加者
【オンライン開催】 4月21日	緊急小口資金等特例貸付に関わる 常務理事・事務局長会議①	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
6月3日 東京都 新霞が関ビル	都道府県社協生活福祉資金担当 部・課・所長会議①	生活支援課長
7月7日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業担当 職員研修会	特例貸付担当課長
【オンライン開催】 7月21日	市区町村社協連携システム機能 説明会	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
【オンライン開催】 8月5日	緊急小口資金等特例貸付に関わる 常務理事・事務局長会議②	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
8月19日 札幌市 北海道建設会館	カスタマーハラスメント対策研 修会	副局長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 9月7日	緊急小口資金等特例貸付に関す る緊急会議	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
【オンライン開催】 9月16日	東北・北海道ブロック生活福祉 資金運営研究協議会	生活支援課長、特例貸付担当課長、 主査
【オンライン開催】 9月16日	緊急小口資金等特例貸付に関わ る常務理事・事務局長会議③	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
【オンライン開催】 9月21日	都道府県社協生活福祉資金担当 部・課・所長会議②	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
10月12日、19日 札幌市 札幌第1合同庁舎	多重債務相談等に係る勉強会	生活支援課長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 11月 9日	都道府県社協生活福祉資金担当 部・課・所長会議③	副局長、特例貸付担当課長、主査
【オンライン開催】 11月16日	都道府県社協生活福祉資金担当 部・課・所長会議④	副局長、生活支援課長、特例貸付 担当課長、主査
11月22日 札幌市 プレスト1・7	北海道多重債務者対策協議会	生活支援課長
【オンライン開催】 11月29日	特例償還免除機能に関する研修	特例貸付担当課長、主査、福祉推 進員
12月9日 函館市 ホテル函館ロイヤル	令和4年度第1回渡島管内社協 職員連絡協議会研修会（講師）	特例貸付担当課長
2月9日 鶴居村 鶴居村役場	鶴居村民生委員児童委員協議会 生活福祉資金貸付制度研修会 （講師）	主事
【オンライン開催】 3月3日	令和5年度地域共生社会推進協 議会（事業説明）	副局長、特例貸付担当課長
3月14日、15日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業運営 研究協議会・新たな貸付事業担 当職員連絡会議	主事
【オンライン開催】 3月17日	市区町村社協連携システム機能 説明会	特例貸付担当課長、主査

- (エ) 効率的な償還指導の促進
 - a 市町村社協と連携した滞納世帯への現地償還指導の実施
 - b 貸付世帯の状況に応じた償還猶予・償還免除制度の活用【別表Ⅰ－７－④、⑤、⑥】
 - c 償還指導困難ケースの法的措置の実施
 - d 要保護世帯向け不動産担保型生活資金における担保不動産の法的処理
 - e 長期滞留債権の処理
- (オ) 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の償還・債権管理の実施
 - a 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金、総合支援資金（生活支援費）の特例貸付の実施【別表Ⅰ－７－①】
 - b 生活福祉資金特例貸付債権管理・償還免除に関する説明会の開催【オンライン開催】
 - と き 令和４年５月１６日
 - 参加者 １５４事業所（１３０市町村社協、２４自立相談支援機関）
 - 内 容 ・特例貸付における債権管理について
 - ・特例貸付における債権免除について
 - c 新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金特例貸付の償還免除に関するご案内の送付
 - d 生活福祉資金特例貸付の債権管理事務費に関する説明会【オンライン開催】
 - と き 令和４年９月１４日
 - 参加者 １１４市町村社協
 - 内 容 ・生活福祉資金特例貸付の貸付件数等
 - ・債権管理事務費見込額の通知 他
- ② 特別生活資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 貸付及び償還、債権管理事務の実施【別表Ⅰ－７－⑦】
- ③ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ④ 特別緊急小口資金貸付事業（平成２３年東日本大震災）の償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 償還・債権者管理事務の実施
- ⑤ 特別緊急小口資金貸付事業（平成３０年北海道胆振東部地震）の償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑥ 臨時特例つなぎ資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数： ０件 貸付決定額： ０円
 - 完了件数： １件 償 還 額： ７４，６７０円
 - 償還免除件数：３９件 償還免除額：３，５７０，０２０円
- ⑦ 介護福祉士等修学資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施
 - (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑧ 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成２７年度開始）の実施
 - (ア) 介護福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：８５件 貸付決定額：１４６，０５７，８４０円
 - ＜内訳＞
 - 生活費加算対象者／なし
 - 一般対象者 貸付件数：８５件 貸付決定額：１４６，０５７，８４０円
- (イ) 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：７３件 貸付決定額：１３，５５６，５６９円
- (ウ) 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：２９件 貸付決定額：１１，５５０，０００円
- (エ) 社会福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：１件 貸付決定額：１，２５０，０００円
 - ＜内訳＞
 - 生活費加算対象者／なし
 - 一般対象者 貸付件数：１件 貸付決定額：１，２５０，０００円
- ⑨ 介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業の実施
 - (ア) 介護分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：３９件 貸付決定額：７，７６０，０００円
 - (イ) 障害福祉分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - 貸付件数：１２件 貸付決定額：２，４００，０００円

- ⑩ 福祉系高校修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数： 9件 貸付決定額：3, 210, 000円
- ⑪ 保育士修学資金等貸付事業の償還・債権管理事務の実施
(ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑫ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の実施
(ア) 保育士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：64件 貸付決定額：87, 288, 260円
＜内訳＞
生活費加算対象者／貸付件数： 3件 貸付決定額： 3, 340, 640円
一般対象者／貸付件数：61件 貸付決定額：83, 947, 620円
- (イ) 保育補助者雇上費貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- (ウ) 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：4件 貸付決定額：698, 845円
- (エ) 就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：1件 貸付決定額：300, 000円
- (オ) 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- ⑬ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：14件 貸付決定額：17, 248, 000円
＜内訳＞
生活支援費： 4件 貸付決定額：9, 000, 000円
家賃支援費： 6件 貸付決定額：7, 248, 000円
資格取得支援費：4件 貸付決定額：1, 000, 000円

【別表Ⅰ－7－①】生活福祉資金貸付決定状況

a 本則

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	4	1,557	4	1,557	0	0
	生活支援費(延長)	4	1,686	4	1,686	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	合 計	4	3,243	4	3,243	0	0
福祉資金	福祉費	53	25,038	49	22,707	4	2,331
	緊急小口資金	128	11,294	128	11,294	0	0
	合 計	181	36,332	177	34,001	4	2,331
教育支援資金	教育支援費	201	395,371	200	392,851	1	2,520
	就学支度費	209	51,635	208	51,205	1	430
	合 計	410	447,006	408	444,056	2	2,950
合 計		595	486,581	589	481,300	6	5,281

b 特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費（新規）	4,741	2,476,062	4,527	2,367,332	214	108,730
福祉資金	緊急小口資金	4,661	911,240	4,472	875,020	189	36,220
合 計		9,402	3,387,302	8,999	3,242,352	403	144,950

c 合計

(単位：件・千円)

本則及び特例貸付		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総 合 計		9,997	3,873,883	9,588	3,723,652	409	150,231

※総合支援資金 生活支援費（延長）は、貸付期間を延長するもの。

※総合支援資金の合計欄は、件数：債権数（生活支援費（延長）を含めない）、金額：貸付総額（生活支援費（延長）を含む）を計上。

【別表Ⅰ－７－②】不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	1	11,340	1	11,340	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－③】要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	4	40,836	4	40,836	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－④】生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

(単位：件)

※（ ）内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	1	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	0	0
福祉資金	福祉費	0	2
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	0	0
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	0	0
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	0	0
教育支援資金	(修学資金)	0	43
離職者支援資金		0	0
合 計		1	45
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	0	1,235
福祉資金	緊急小口資金	0	1,720
合 計		0	2,955
総合計		1	3,000

委員会決定 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の1及び貸付審査等運営委員会規程第1条及び第7条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

会長専決 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の2に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。

※特例貸付では、「生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施について」の一部改正について（令和4年10月28日付け厚生労働省社会・援護局長通知）及び「特例貸付の償還猶予に関する疑義等の整理」（全社協）に基づき、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

【別表Ⅰ－７－⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況

(単位：件・円)

本則 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	20	15,504,604
	住宅入居費	3	135,698
	一時生活再建費	7	500,334
	合 計	30	16,140,636
福祉資金	福祉費	6	2,035,109
	緊急小口資金	38	2,668,370
	生活復興支援資金	1	990,000
	(更生資金)	11	6,097,378
	(障害者更生資金)	5	5,629,970
	(生活資金)	1	85,205
	(福祉資金)	5	3,004,128
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	1	122,255
	合 計	68	20,632,415
教育支援資金	(修学資金)	91	27,648,290
離職者支援資金		25	35,729,140
臨時特例つなぎ資金		23	1,986,680
合 計		237	102,137,161
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	16,819	8,036,760,275
福祉資金	緊急小口資金	22,182	4,620,216,865
合 計		39,001	12,656,977,140
総合計		39,238	12,759,114,301

【別表Ⅰ－７－⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況

(単位：件・円)

本則 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	1	63
	住宅入居費	1	239
	一時生活再建費	2	260
	合 計	4	562
福祉資金	福祉費	1	27
	緊急小口資金	3	377
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	1	57,604
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	1	214
	(住宅資金)	1	1,314,299
	(療養・介護等資金)	2	748,099
	(災害援護資金)	1	98,155
	合 計	10	2,218,775
教育支援資金	(修学資金)	9	1,051,831
離職者支援資金		2	287,064
合 計		25	3,558,232
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	1	11,929
福祉資金	緊急小口資金	12	17,784
合 計		13	29,713
総合計		38	3,587,945

【別表Ⅰ－７－⑦】特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況

(単位：件・円)

世帯区分 地区・市	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	3	150,000							3	150,000
渡島地区	1	50,000							1	50,000
桧山地区										
後志地区	3	150,000							3	150,000
空知地区			2	100,000					2	100,000
上川地区			1	50,000					1	50,000
留萌地区										
宗谷地区										
網走地区										
胆振地区										
日高地区										
十勝地区										
釧路地区			1	50,000					1	50,000
根室地区										
札幌市										
合 計	7	350,000	4	200,000	0	0	0	0	11	550,000

8 ケアラー支援体制の構築

本会では、日本における少子高齢化・人口減少社会や核家族化などの世帯構成の変化の中、大きな社会問題となっているケアラー問題を地域の福祉課題ととらえ令和4年6月1日に「ケアラー支援推進センター」を設置した。

また、北海道においても令和4年4月1日に「北海道ケアラー支援条例」が施行され、ケアラー支援のマンパワー養成や地域づくり支援などの事業を受託し、北海道と連携してケアラー支援に取り組んでいる。ケアラー支援のマンパワー養成については、ケアラー支援関係機関職員等に対する研修会を10カ所で開催し208名の養成を行った。また、地域づくり支援としては研修会等が中心となるが、地域アドバイザー（事務局含む）を53回派遣した。令和5年3月末には、北海道において「北海道ケアラー支援推進計画」も策定され、今後より一層、ケアラー支援の推進が図られることになる。

(1) ケアラー支援推進センター事業の推進

① ケアラー支援推進センター運営委員会の開催

(ア) 本委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月1日 札幌市 かでる2. 7	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選任について ・令和4年度事業計画について ・研修ワーキングチームの設置について ・地域アドバイザーワーキングチームの設置について
2	1月11日 札幌市 かでる2. 7	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ケアラー支援推進センターの活動について ・令和4年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施について ・令和4年度地域アドバイザー派遣事業の実施状況について ・令和5年度ケアラー支援推進センターの事業計画について ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施について ・令和5年度地域アドバイザー派遣事業の実施について

(イ) 研修ワーキングチーム

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月26日 東京都 生協連会館	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・基本研修（オンデマンド研修）について ① 基本研修のプログラム枠組みについて ② プログラム担当割について ③ 今後の進め方について
2	【オンライン開催】 7月5日	5名	・オンサイト研修およびファシリテーター養成研修指導方法について
3	【オンライン開催】 7月19日	4名	・オンデマンド研修 講義2、講義4について
4	【オンライン開催】 7月22日	5名	・オンサイト研修およびファシリテーター養成研修指導方法について
5	7月27日	4名	・オンデマンド研修 講義1、講義3について
6	1月31日 東京都 TKP東京駅カンファレンスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施状況について ・令和4年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の受講者感想等について ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施方法について ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の進め方について
7	3月20日 東京都 TKP東京駅カンファレンスセンター	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の事例について ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の演習について

(ウ) 地域アドバイザーワーキングチーム

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	3月1日 札幌市 かでの2. 7	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施状況について ・令和4年度地域アドバイザー派遣事業の実施状況について ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施について ・令和5年度地域アドバイザー派遣事業の実施について ・研修ファシリテーター／地域アドバイザーのスキルアップについて

②ケアラー（ヤングケアラー含む）に関する調査及び情報収集

③ケアラー支援の普及啓発

(ア) ホームページの作成

6月1日ホームページ開設 <https://d-carer.jp>

(イ) チラシ等の作成

(ウ) ネットワークの構築

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月4日	31名 (27団体)	行政説明「北海道ケアラー支援条例について」 説明 神原 雅人 (北海道保健福祉部高齢者保健福祉課 地域支援係長) 事業説明「ケアラー支援推進センター事業について」 説明 地域共生社会推進部主査 事業説明「ヤングケアラーの支援について」 説明 加藤 高一郎 (北海道ヤングケアラー相談サポートセンター 所長) 意見交換
2	【オンライン開催】 3月22日	20名 (17団体)	行政説明「北海道ケアラー支援推進計画の概要と今後の取組」 説明 北山 浩之 (北海道保健福祉部高齢者保健福祉課 主幹) 報告「ケアラー支援推進センターの活動状況」 報告 地域共生社会推進部長 報告「北海道ヤングケアラー相談サポートセンターの活動状況」 報告 加藤 高一郎 (北海道ヤングケアラー相談サポートセンター 所長) 実践報告①「函館少年鑑別支所の取組み」 報告 東 山哲也(函館少年鑑別支所 支所長) 実践報告②「ケアラー支援のオンラインサロン」 報告 吉田綾子(福祉相談支援ブリズム) 意見交換

④ケアラー支援関係機関職員等研修会の開催

とき、ところ	内 容
【オンライン収録】 8月18日	研修動画4「ケアラー・ヤングケアラーの地域の支援・活動」 講師 牧野 史子(NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長／日本ケアラー連盟 代表理事)
【オンライン収録】 8月22日	研修動画2「ケアが必要な人の理解」 講師 松澤 明美(北海道大学大学院保健科学院 准教授／日本ケアラー連盟 理事)
【オンライン収録】 8月23日	研修動画5「北海道ケアラー支援条例」 講師 地域共生社会推進部長
【オンライン収録】 8月24日	研修動画1「ケアラー・ヤングケアラーの理解」 研修動画3「ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント」 講師 堀越 栄子(NPO法人さいたまNPOセンター 代表理事／日本ケアラー連盟 代表理事)

(ア) ケアラー支援関係機関職員等研修

地区	とき、ところ	出席者	内 容
全会場共通	【オンライン開催】 オンサイト開催3週間前～ オンサイト開催前日まで	—	[基本研修] ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアが必要な人の理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域の支援・活動 ・北海道ケアラー支援条例
石狩	1月19日 札幌市 かでの2. 7	午前 29名 ／ 午後 28名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
渡島・桧山	11月16日 函館市 函館市民会館	29名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
後志	12月7日 小樽市 小樽市民会館	18名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
空知	11月30日 岩見沢市 岩見沢市民会館	13名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
宗谷	10月21日 稚内市 稚内総合文化センター	9名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
オホーツク	10月5日 北見市 北見市民会館	37名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
胆振・日高	10月27日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	17名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
十勝	1月26日 帯広市 北海道新聞帯広支社	19名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて
釧路・根室	11月2日 釧路市 道東経済センタービル	9名	[応用研修] ・基本研修の振り返り ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援にむけて

(イ) ケアラー支援関係機関職員等研修ファシリテーター養成研修

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 9月1日	20名	1 オンデマンド研修の振り返り 2 ケアラーのニーズを考える 3 ケアラーへの支援を考える 4 これからのケアラー支援にむけて 講師 松澤 明美、地域共生社会推進部長
2	【オンライン開催】 9月2日	18名	1 オンデマンド研修の振り返り 2 ケアラーのニーズを考える 3 ケアラーへの支援を考える 4 これからのケアラー支援にむけて 講師 松澤 明美、地域共生社会推進部長

⑤ケアラー支援のためのアドバイザー（コアメンバー及び地域アドバイザー）の派遣

(ア) 地域アドバイザーの養成

(イ) アドバイザー情報交換会の開催（随時／オンライン）

(ウ) ケアラー支援に取り組む自治体等へのアドバイザーの派遣・支援

とき、ところ	内 容
6月17日 知内町 知内町社会福祉協議会	・ケアラー支援推進センター事業について説明、協力依頼 説明者 地域共生社会推進部長
【オンライン開催】 6月23日	札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会研修会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 56名
6月24日 札幌市 札幌市社会福祉総合センター	札幌市老人クラブ連合会 札幌市シニア大学 講師 地域共生社会推進部長 参加者 75名
7月7日 中標津町 ホテルマルエー温泉俵橋	根室・釧路地区課題別対応会議（市町村社協会長・事務局長会議） 講師 地域共生社会推進部長 参加者 30名
7月8日 網走市 オホーツク・文化交流センター	オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 36名
7月13日 白老町 総合保健福祉センターいきいき4・6	白老町役場意見交換会 説明 地域共生社会推進部 主査 参加者 11名
7月20日 増毛町 増毛町文化センター	留萌管内町村民生委員児童委員研修会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 54名
7月26日 小樽市 小樽市教育委員会庁舎	ヤングケアラー研修講座 講師 地域共生社会推進部長 参加者 30名
8月3日 当別町 当別町総合保健福祉センター「ゆとろ」	第1回当別町ケアラー勉強会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 26名
8月19日 小樽市 小樽市役所別館	ケアラー・ヤングケアラー研修講座（市職員向け） 講師 地域共生社会推進部長 参加者 48名
【オンライン開催】 8月24日	宗谷地区地域支え合い活動推進セミナー【収録】 講師 地域共生社会推進部長 参加者 管内関係者（申込手続きなし）
【オンライン開催】 9月6日	令和4年度地域包括ケアセミナー【収録】 講師 地域共生社会推進部長 参加者 244名
9月8日 羽幌町	留萌管内主任民生委員児童委員研修会 講師 地域共生社会推進部長、センター運営委員

はぼろ温泉サンセットプラザ	参加者 22名
9月14日 長沼町【延期】	長沼町民生委員児童委員研修会 ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期
9月20日 恵庭市 恵庭市役所	恵庭市役所ケアラー研修（市職員向け） 講師 地域共生社会推進部長 参加者 19名
9月22日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	留萌地区支え合い活動推進セミナー 講師 地域共生社会推進部長、センター運営委員 参加者 39名
【オンライン開催】 10月6日	第1回札幌市北区地域包括ケア推進会議 講師 地域共生社会推進部主査 参加者 13名
10月13日 寿都町 寿都町役場	寿都町地域ケア会議 講師 地域共生社会推進部主査 参加者 31名
10月14日 浜中町 浜中町総合文化センター	釧路地区民生委員児童委員研修会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 74名
10月15日 帯広市 グリーンプラザ	帯広市社協創立70周年記念フェスタ2022 講師 地域共生社会推進部長 参加者 51名
10月18日 長沼町 長沼町総合保健福祉センター「りふれ」	長沼町民生委員児童委員研修 講師 地域共生社会推進部主査 参加者 28名
10月20日 北斗市 北斗総合文化センターかなで〜る	第16回北斗市社会福祉大会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 70名
10月24日 小平町 小平町文化・交流センター	小平町ボランティアセンター研修会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 21名
10月25日 札幌市 ホテルポールスター札幌	北海道ライフサポートセンター アドバイザー・相談員研修2022秋講座 講師 地域共生社会推進部長 参加者 35名
10月28日 札幌市 かでる2.7	浦河町民生委員児童委員協議会視察研修 講師 地域共生社会推進部長 参加者 15名
11月4日 札幌市 日本キリスト教団月寒教会	NPO法人ねっこぼっこの家勉強会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 8名
11月6日 倶知安町 ホテル第一会館	後志管内町村民生委員児童委員協議会 主任児童委員研修会 講師 地域共生社会推進部長、センター運営委員 参加者 19名
11月17日 八雲町 八雲町役場	八雲町議会文教厚生常任委員会（4町連携） 講師 地域共生社会推進部長 参加者 59名
11月22日 新ひだか町 新ひだか町総合町民センターはまなす	日高管内心配ごと相談所・相談員研修会 講師 地域共生社会推進部主査 参加者 25名
11月25日 音更町 十勝川温泉ホテル大平原	十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 67名
11月25日 札幌市 ねっこぼっこの家	NPO法人ねっこぼっこの家勉強会 講師 地域共生社会推進部主査、センター運営委員 参加者 8名

11月29日 江別市 江別市民会館	石狩管内公立小中学校学校事務職員研修会 講師 地域共生社会推進部主査 参加者 52名
12月2日 当別町 当別町総合保健福祉センター「ゆとろ」	第2回当別町ケアラー勉強会 講師、助言 地域共生社会推進部長、主査 参加者 12名
12月5日 釧路市 釧路市交流プラザさいわい	2022年度相談支援従事者等フォローアップ研修 講師 地域共生社会推進部長 参加者 26名
【オンライン開催】 12月14日	札幌市介護支援専門員連絡協議会 第2回資質向上研修会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 58名
12月20日 札幌市 南区民センター	南区在宅ケア連絡会研修会 講師 センター運営委員 参加者 58名
【収録】 1月12日 札幌市 三角山放送局	地域で見つける～三角山SDGsトーク内「ISHIYAプラス」 出演 地域共生社会推進部長 放送日 1月19日、1月26日
1月17日 札幌市 カナモトホール	B.P.札幌クラブ1月例会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 21名
1月20日 倶知安町 倶知安町役場	倶知安町民生委員児童委員協議会定例会 講師 地域共生社会推進部長 参加者 27名
1月23日 札幌市 北海道庁別館	地域づくりコーディネーター全体会議 説明 地域共生社会推進部主査 出席者 22名（オンライン参加含む）
1月27日 広尾町 広尾町社会福祉協議会	・ケアラー支援推進センター事業について説明、協力依頼 説明 地域共生社会推進部主査
2月8日 北見市 留辺蘂住民交流センター	令和4年度小地域ネットワーク研修会 講師 地域共生社会推進部長 出席者 37名
【オンライン開催】 2月17日	在宅医療と介護の連携推進に係る研修会（斜里町） 講師 地域共生社会推進部長 出席者 35名
【オンライン開催】 2月17日	介護・福祉・地域ケア講習会（釧路北部地域雇用創造協議会） 講師 地域共生社会推進部長 出席者 26名
2月18日 札幌市 視聴覚障がい者情報センター	北海道手話通訳士会2022年度研修会 講師 地域共生社会推進部主査 出席者 39名（オンライン参加含む）
【オンライン開催】 2月27日	令和4年度渡島地区「地域に理解され、支持される社協づくり研修」、令和4年度民生委員児童委員連盟渡島支部研修会、令和4年度渡島管内ボランティア活動研究協議会 合同開催 講師 地域共生社会推進部主査 出席者 140名
3月7日 岩見沢市 岩見沢市民会館まなみーる	令和4年度第2回空知管内社会福祉協議会会長・事務局長会議における業務説明について 講師 地域共生社会推進部主査（2名） 出席者 47名
3月9日 網走市 オホーツク文化交流センター	令和4年度北海道民生委員児童委員連盟オホーツク支部研修会 講師 地域共生社会推進部長 出席者 36名

3月10日 南幌町 南幌町保健福祉総合センターあいくる	介護支援ボランティアポイント事業交流会 講師 地域共生社会推進部主査 出席者 18名
3月14日 小樽市 小樽市社会福祉協議会	・ケアラー支援推進センター事業について説明、協力依頼 説明 地域共生社会推進部長
【オンライン開催】 3月17日	令和4年度上川管内社会福祉協議会職員連絡協議会研修会Ⅰ（若手・中堅職員編） 説明 地域共生社会推進部主査 出席者 16名
3月24日 鷹栖町 鷹栖町役場	・ケアラー支援推進センター事業について説明、協力依頼 説明 地域共生社会推進部長
3月24日 旭川市 旭川市子ども総合相談センター	・ケアラー支援推進センター事業について説明、協力依頼 ・旭川市ヤングケアラー支援事業について情報収集 説明 地域共生社会推進部長、運営委員
3月25日 月形町 月形町交流センターつき・あえる	令和4年度ボランティアミーティング2 講師 地域共生社会推進部長 出席者 32名

9 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟との各種行事及び研修事業等への協力を通じ、社協活動と民生委員児童委員活動の一層の連携・強化を図った。

(1) 民生委員児童委員活動の強化支援

① 民生児童委員部会の運営

(ア) 民生児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月11日 札幌市 ホテルポールスター札幌	12名	・令和3年度民生委員児童委員関係事業報告について ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付について
2	2月20日 札幌市 ホテルポールスター札幌	12名	・部会役員の選任について ・道社協理事候補の選任について ・令和5年度民生委員児童委員関係事業計画（案）について ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付について

② パンフレット「生活福祉資金借受世帯の引継ぎのために」の発行（10月発行・12,500部）

③ 民生委員児童委員活動への協力

(ア) 民生委員児童委員の研修活動への協力

(イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

1 社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進

社会福祉施設経営部会では、会員施設・事業所がコロナ禍の長期化に加え、水道光熱費や燃料費等の物価高騰により、事業運営に困難が生じている状況を踏まえ、社会福祉施設等における物価高騰への支援の拡充に係る要望活動を実施した。また、令和4年4月より順次施行された人事・労務に関する法改正やインボイス制度等の税制関連について研修会を実施するなど、社会福祉法人の運営に資する取組を行った。

社会福祉施設部会では、例年開催している社会福祉施設職員を対象とした施設職員スキルアップ講座を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、昨年度に引き続きオンデマンドやハイブリッドで開催した他、介護保険制度や児童福祉法等の一部を改正する法律制定等の動きに加え、自殺総合対策大綱の改正等、施設種別を横断する領域にかかわる情報をまとめた社会福祉施設関係資料集を発行する等、社会福祉施設の円滑な運営に資する取組を行った。

また、各種会議の運営や大会、研修を実施するとともに、各種別協議会に対して運営費や活動費、全国大会開催に係る経費の助成を行った。

(1) 社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

① 会務の運営

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 8月10日発出 8月31日承認	—	・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について ・令和3年度監事監査報告について
2	3月1日 札幌市 第二水産ビル	29名	・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度会計収支予算（案）について ・役員等の改選について

(イ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月5日	10名	・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について ・令和3年度監事監査報告について ・令和4年度事業のすすめ方について
2	【オンライン開催】 1月25日	12名	・令和4年度事業実施中間報告について ・令和4年度会計収支決算見込報告について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度会計収支予算（案）について ・令和4年度第2回総会の持ち方について ・役員等の改選について

(ウ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【個別対応】 7月11日 札幌市 北翔会	1名	・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について
	【個別対応】 7月12日 札幌市 札幌明啓院	1名	

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営者セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和4年8月24日

参加者 51名

内 容 ・講義「徹底解説！経営基盤を強くする経営協メソッド」

講師 湯川 智美（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会委員／社会福祉法人六親会理事長）

・報告「次代リーダーの育成はココで！～全国青年会取組報告・入会PR」

報告者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

・説明「年に1回、法人の健康診断を！経営協ドックのご案内」

説明者 鈴木 史郎（全国社会福祉法人経営者協議会事務局／全社協法人振興部長）

(イ) 社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
道央	10月12日 札幌市 かでの2. 7	35名	【各地区共通】 ・講義1「人事労務に関する法改正の概要と押さえておくべきポイント」 ・講義2「社会福祉法人における人財育成について」 講師 沢田 寿晴（社会保険労務士法人WORK i d／合同会社WORK i d N e x t 代表）
道北	10月18日 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール	19名	
道南	10月24日 函館市 函館市民会館	21名	
道東	11月8日 帯広市 とかちプラザ	19名	
合計		94名	

(ウ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座の開催【オンライン開催】

と き 令和5年2月13日

参加者 133名

内 容 ・講義1「社会福祉法人会計の基本について」

講師：小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

・講義2「社会福祉法人会計基準における決算の事前準備と活用方法について」

講師：小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

・講義3「インボイス制度と電子帳簿保存法への対応について」

講師：小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

(エ) 社会福祉法人経営実務セミナーの開催

と き 令和5年3月1日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 95名

内 容 ・講義「コロナにも物価高にも負けない！未来に続く法人経営のヒント」

講師：菊池 俊則（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会委員／社会福祉法人若竹会常務理事）

・説明1「入っててよかった青年会」

説明者：大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

長谷川 賢（北海道社会福祉法人経営青年会顧問／北海道社会福祉法人経営者協議会幹事）

・説明2「もっと使って！経営協」

説明者：岩田 菜々（全国社会福祉法人経営者協議会事務局）

③ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 国、道への福祉制度・予算の充実に向けた要望活動の実施

a 北海道への要望活動の実施

回数	とき	内 容
1	9月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による支援の確実な実施について ・影響の長期化を見据えた支援の継続と拡充について ・次期の報酬・公定価格・措置費等の改定等への適切な反映について

④ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の支援

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 9月7日発出 9月26日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について
2	【書面開催】 3月20日発出 3月30日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度会計収支予算（案）について ・役員の改選について

(イ) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月25日	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について ・令和4年度第1回総会の持ち方について ・令和4福祉リーダー育成研修の持ち方について
2	【オンライン開催】 1月24日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業実施中間報告について ・令和4年度会計収支決算見込報告について ・令和4年度福祉リーダー育成研修に係るプログラム内容について ・令和4年度第2回総会の持ち方について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度会計収支予算（案）について ・役員等の改選について

(ウ) 研修会の開催

a 職場運営管理講座／北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナーの開催

【オンライン開催】

と き 令和4年8月26日

参加者 59名（内、北海道参加者9名）

内 容 ・説明「青年会が実践する地域における公益的な取組について～岩手県青年会事業『Iwate子ども夢基金』の実践を通して～」

説明者 野田 大介（岩手県社会福祉法人経営者協議会青年会代表幹事）

・講義「来島会の地域密着戦略について～サッカー×福祉から地域に出来事の連鎖を起こす～」

講師 越智 清仁（社会福祉法人来島会理事長）

・講義「ライフの学校の地域密着戦略について～365日『いのち』と『暮らし』と『生きる』のオープンキャンパス実践～」

講師 田中 伸弥（社会福祉法人ライフの学校理事長／宮城県社会福祉法人経営青年会会長）

b 福祉リーダー育成研修／社会福祉法人・市町村社協合同地域公益活動セミナーの開催

【オンデマンド配信】

と き 令和5年3月14日～令和5年4月30日

参加者 16名

内 容 ・動画1「地域課題解決のためのネットワーク構築について～施設系法人と社協の位置づけに注視しながら考える～」

説明：道社協法人支援部長

・動画2「東松島市社会福祉法人連絡会の取組について～断らない相談支援・多機関連

携～」

報告者：木村 佳美（東松島市社協福祉総合相談担当相談支援包括化推進員）

・動画3「かごしまおもしろネットワーク事業の取組について～複合的な課題・制度の狭間対応～」

報告者：瀬戸山 豪（鹿児島県青年経営者部会会長／社会福祉法人緑風会太陽の里理事・施設長）

⑤ 情報提供活動の展開

（ア） 全国社会福祉法人経営者協議会「経営協情報」等の頒布による情報提供

・No.1～No.6 7の発行

（イ） 関係パンフレット等の配布

（ウ） 北海道社会福祉法人経営者協議会ホームページの運営

⑥ 地域公益活動の推進

（ア） 北海道地域公益活動推進協議会への参画

・会長 高江智和理（社会福祉施設経営部会部会長）

・構成員 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

（イ） 地域公益活動に係る活動財源の拠出

⑦ 組織強化の取組み（会員の加入促進等）

⑧ 北海道社会福祉協議会・社会福祉施設部会との連携

⑨ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

（ア） 全国社会福祉法人経営者大会への出席

と き 令和4年9月15日、16日

ところ 青森市 リンクステーションホール青森

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

内 容 【1日目】

・基調報告「社会福祉法人をめぐる動向と全国経営協の取り組み」

報告者 磯 彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）

・特別講演「持続可能な地域社会の創生」

講師 大島 理森（前衆議院議長）

・分科会 第1分科会「人口減少社会と事業展開」

第2分科会「人材確保・定着・育成」

第3分科会「経営強化実践-多角化・多機能化」

第4分科会「生活困窮や孤独・孤立への支援」

第5分科会「BCMの推進（BCPと中長期計画）」

【2日目】

・パネルディスカッション「ふくしの生産性を問う～新たな社会課題への挑戦に向けて」

パネリスト 権丈 善一（慶應義塾大学教授）

菊池 馨実（早稲田大学法学学術院教授）

宮田 裕司（全国経営協制度・政策委員長）

進行 松原 由美（早稲田大学人間科学学術院教授）

・記念講演「常勝するチームをつくるマネジメント」

講師 黒田 剛（青森山田中学校副校長／青森山田高校サッカー部監督）

（イ） 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席【オンライン併用】

と き 令和4年4月11日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

道社協法人支援部長

（ウ） 全国社会福祉法人経営者協議会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和4年4月19日

- 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
- ・第2回【オンライン併用】
と き 令和4年6月21日
出席者 樋渡喜久雄（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
 - ・第3回【オンライン併用】
と き 令和4年7月12日
出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
 - ・第4回【オンライン併用】
と き 令和4年8月16日
出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部法人支援課長
 - ・第5回【オンライン併用】
と き 令和4年10月18日
出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
 - ・第6回【オンライン併用】
と き 令和4年11月22日
出席者 樋渡喜久雄（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部法人支援課長
 - ・第7回【オンライン併用】
と き 令和4年12月13日
出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
 - ・第8回【オンライン併用】
と き 令和5年2月14日
出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
- (エ) 全国社会福祉法人経営者青年会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席
- ・第1回【オンライン併用】
と き 令和4年6月19日
出席者 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 - ・第2回【オンライン併用】
と き 令和4年7月21日
出席者 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 - ・第3回【オンライン併用】
と き 令和4年8月12日
出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

(2) 社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

(ア) 役員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月1日	8名	・令和3年度事業報告について ・令和3年度収支決算について ・令和4年度事業の実施について
2	【オンライン開催】 3月16日	7名	・令和4年度事業中間報告について ・令和4年度収支決算見込について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度収支予算（案）について ・令和4年度第2回協議員会の開催について

(イ) 協議員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 7月8日 発出 7月29日 承認	—	・令和3年度事業報告について ・令和3年度収支決算について ・令和4年度事業の実施について
2	【書面審議】 3月16日 発出 3月30日 承認	—	・令和4年度事業中間報告について ・令和4年度収支決算見込について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度収支予算（案）について ・役員の改選について

② 種別協議会活動への支援

(ア) 種別協議会への運営費の助成

各種別協議会の運営費として下記の金額を助成した。（10月26日）

・救護施設協議会	50,000円
・老人福祉施設協議会	100,000円
・保育協議会	110,000円
・児童施設協議会	50,000円
・知的障害者福祉施設協議会	70,000円
・母子生活支援施設協議会	50,000円
・身体障害者福祉施設協議会	60,000円
・デイサービスセンター協議会	90,000円

(イ) 全国大会等開催経費の助成

全国大会の開催費として20万円を助成した。

- ・令和4年度第33回全国グループホーム等研修会北海道大会（8月26日）

③ 研修事業の推進

(ア) 施設職員スキルアップ講座の開催

a 新任職員編【オンライン併用】

と き 令和4年5月27日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 48名（オンライン33名、集合15名）

内 容 ・講義「職場内におけるコミュニケーション」

講師 米倉 美和子（キャリアコンサルタント／産業カウンセラー）

・講義「社会人としての基礎知識・ビジネスマナー」

講師 青山 夕香（株式会社青山プロダクション代表）

b 中堅職員編【オンライン併用】

と き 令和4年6月15日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 56名（オンライン42名、集合14名）

- 内 容 ・講義「中堅職員に求められる役割の理解と対人スキル」
 講師 高橋 正也（株式会社インテレッジ代表／中小企業診断士）
 ・講義「新人指導にあたっての心構えと仕事の教え方」
 講師 酒井 賢一（株式会社そよかぜ専務取締役）
- c 管理職員編【オンデマンド配信】
- と き 令和4年4月25日～5月25日
- 参加者 20名
- 内 容 ・行政説明「改正育児・介護休業法について」
 講師 本間 創（北海道働き方改革推進支援センターセンター長）
 ・講義「社会福祉施設における多様な性の在り方について～LGBTへの理解～」
 講師 国見 亮佑（にじいろほっかいどう理事長）
 ・講義「社会福祉施設におけるカスタマーハラスメントについて」
 講師 外岡 潤（法律事務所おかげさま代表弁護士）
- d 再配信【オンデマンド配信】
- 今年度開催した講座のうち再配信の要望があった講義について、下記のとおり希望施設へ配信を行った。
- と き 令和5年3月1日～3月31日
- 参加者 4施設
- 内 容 ・講義「社会福祉施設における多様な性の在り方について～LGBTへの理解～」
 講師 国見 亮佑
 ・講義「社会福祉施設におけるカスタマーハラスメントについて」
 講師 外岡 潤
- (イ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座（社会福祉法人経営部会共催）の開催
- と き 令和5年2月13日
- 開催方法 オンライン開催／オンデマンド開催
- 参加者 133名
- 内 容 ・講義「社会福祉法人会計の基本について」
 ・講義「社会福祉法人会計基準における決算の事前準備と活用方法について」
 ・講義「インボイス制度と電子帳簿保存法への対応について」
 講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）
- ④ 情報提供活動の推進
- (ア) 施設部会情報の発行
- a No. 20（令和4年12月14日発行）
- b No. 21（令和5年3月13日発行）
- (イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行
- a 令和5年度社会福祉施設関係資料集（令和5年3月31日発行）
- ⑤ 制度・予算対策活動の推進
- (ア) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施
- a 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動 ※再掲
- (イ) 北海道保健福祉部との懇談会の開催
- 社会福祉施設等における物価高騰への支援拡充にかかる要望書を提出した。
 （北海道社会福祉協議会長、社会福祉施設部会長、社会福祉施設経営部会長の3者による要望）
- 提出日 令和4年9月27日
- 要望先 北海道知事
- 内 容 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による支援の確実な実施
 ・影響の長期化を見据えた支援の継続と拡充
 ・次期の報酬・公定価格・措置費等の改定等への適切な反映
- (ウ) 各種別協議会予算対策活動の助成
- 各種別協議会へ予算対策活動費として10万円を助成した。（10月26日）

⑥ 会員の加入促進

⑦ 施設部会運用資金積立金預金の運用

⑧ 種別協議会の運営協力と連携

(ア) 北海道救護施設協議会の運営協力

a 全道救護施設職員研修会【オンデマンド配信】

と き 令和4年8月15日～9月15日

参加施設 9施設

b 救護施設研究セミナー【オンライン併用】

<講義>

と き 令和4年12月6日～令和5年1月16日（オンデマンド配信）

参加施設 9施設

<意見交換会>

と き 令和4年12月6日【オンライン開催】

参加者 11名

(イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力

a 全道老人福祉施設研究大会（老人福祉施設研究発表会）【オンライン併用】

と き 令和4年8月22日～23日（参集・オンライン）

令和4年9月 2日～30日（オンデマンド）

ところ 札幌市 ガーデンパレス札幌

参加者 115名（オンライン24名、集合40名、オンデマンド51名）

b 北海道・東海北陸ブロックカントリーミーティング

と き 令和5年2月8日

参加者 6名（21世紀委員会委員）

c 認知症介護実践リーダー研修

と き 令和4年12月19日～23日（講義、演習）

令和4年12月24日～令和5年2月16日（自施設実習 上記期間のうち4週間）

令和5年2月17日（まとめ）

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 6名

d 軽費老人ホーム・ケアハウス合同研修会【オンライン開催】

と き 令和4年10月24日

参加者 25名

e 養護老人ホーム職員研修会【オンライン研修】

と き 令和4年11月11日

参加者 26名

f 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修

・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

g 老人福祉施設長セミナー【オンライン併用】

と き 令和5年2月2日

参加者 86名（オンライン52名、参集34名）

(ウ) 北海道保育協議会の運営協力

a 北海道保育研究大会【オンデマンド配信】

と き 令和4年6月17日～30日

参加者 101名

b 保育施設長セミナー【オンデマンド配信】

と き 令和4年10月17日～31日

参加者 99名

c 全道保育士研究集会【オンデマンド配信】

- と き 令和4年9月16日～30日
参加者 116名
- d 保育士等キャリアアップ研修【eラーニング研修／オンデマンド配信】
と き 令和4年7月25日～令和5年2月10日
参加者 5,713名
- (エ) 北海道児童施設協議会の運営協力
- a 第1回総会【参集開催】
と き 令和4年8月2日
参加者 16名
- b 第2回総会【参集開催】
と き 令和5年2月23日
参加者 23名
- (オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力
- a 全道母子生活支援施設研究セミナー【オンデマンド配信】
と き 令和4年6月27日～7月8日
参加者 施設職員 31名、行政職員 86名
- b 全道母子生活支援施設スキルアップ研修会【オンライン併用】
と き 令和4年11月22日
参加者 7名(参集)、11名(オンライン)
- c 北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会【オンライン開催】
と き 令和4年9月15日
参加者 14名※北海道参加者数
- (カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力
- a 身体障害者福祉施設職員研修会【オンデマンド配信】
と き 令和4年11月1日～22日
参加施設 24施設
- b 個別支援の実現に向けたケアガイドライン研修会
・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- c 身体障害者福祉施設研究セミナー【オンデマンド配信】
と き 令和4年7月13日～8月12日
参加施設 17施設
- (キ) 北海道デイサービスセンター協議会の運営協力
- a デイサービスセンター研究協議会【オンライン開催】
と き 令和4年7月28日(オンライン)
令和4年8月5日～19日(オンデマンド)
参加施設 51施設
- b 通所ケアマネジメント研修【オンライン開催】
(基礎編)
と き 令和4年9月28日
参加者 14名
(実践編)
と き 令和5年2月7日
参加者 17名
- c 認知症介護実践研修(実践者研修)
(第1回)
と き 【講義】令和4年6月27日～7月1日
【まとめ】令和4年8月25日
ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 24名

(第2回)【オンライン開催】

と き 【前 期】令和5年1月12日、13日

【後 期】令和5年1月26日、27日

【まとめ】令和5年3月16日

参加者 40名

d 認知症対応型サービス事業管理者研修

(第1回)

と き 令和4年8月25日、26日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 10名

(第2回)

と き 令和5年3月16日、17日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 19名

e 北海道デイサービスセンター研修会【オンライン開催】

と き 令和5年3月8日(オンライン)

令和5年3月15日～31日(オンデマンド)

参加施設 52施設

(ク) 北海道知的障害者福祉施設協議会との連携

⑨ 全国会議・大会への運営・協力

(ア) 令和4年度第33回全国グループホーム等研修会北海道大会

⑩ 地域公益活動の推進

(ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

(イ) 地域公益活動推進のための繰越財源等の拠出

2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みを推進するため、地域公益活動推進協議会を設置し、社会福祉法人・市町村社協合同地域公益活動セミナーの開催や広報活動などを通じて地域公益活動への職員スキル向上と理解促進に努めた。

また、北海道全域での公益的な取り組みとして、次の3事業を構築し、社会福祉法人・施設への支援を行った。「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」では、被災した施設に対する支援を迅速に行うため、情報集約と連絡調整を担う「入所者・要援護者等支援センター」の現地連絡補助機能として道内7地区に設置した「拠点法人・施設」の役割等を定めた「活動の手引き」を整備した。

「生活困窮者等に対する安心サポート事業」では、生活困窮者等への相談支援や緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物給付）等により、制度の狭間にある困窮者への支援を行った。

さらに、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」では、認知症や精神・知的障がいを持つ方への福祉サービス利用援助や日常生活費の管理等を行う法人・施設への支援を行い、権利擁護体制の充実強化を図った。

(1) 地域公益活動推進協議会の運営

① 地域公益活動推進協議会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 3月30日	3名	・令和4年度事業実施状況報告について ・令和5年度事業計画並びに会計収支予算について

② 社会福祉法人への情報提供による支援

- (ア) ホームページによる取組掲載・情報発信
- (イ) 広報誌・普及啓発用パンフレットの発行

③ 社会福祉法人・市町村社協合同地域公益活動セミナーの開催【オンデマンド配信】

と き 令和5年3月14日～令和5年4月30日

参加者 16名

内 容 ・動画1「地域課題解決のためのネットワーク構築について～施設系法人と社協の位置づけに注視しながら考える～」

説明：道社協法人支援部長

・動画2「東松島市社会福祉法人連絡会の取組について～断らない相談支援・多機関連携～」

報告者：木村 佳美（東松島市社協福祉総合相談担当相談支援包括化推進員）

・動画3「かごしまおもいやりネットワーク事業の取組について～複合的な課題・制度の狭間対応～」

報告者：瀬戸山 豪（鹿児島県青年経営者部会会長／社会福祉法人緑風会太陽の里理事・施設長）

(2) 災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進

・参加法人・施設数：34法人・16施設

- ① 有事の際の入所者・要援護者等支援センターの設置
- ② 福祉避難所に対する支援
- ③ 被災施設への支援
- ④ 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 3月31日	—	・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業「活動の手引き」について

⑤ 拠点法人・施設連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 3月29日	11名	・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業「活動の手引き」について

(3) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進 ※再掲

・参加法人数：54法人

① 相談支援事業の実施

② 経済的援助事業の実施

実績：57件 支払金額合計：1,317,956円

③ 就職活動応援事業の実施

実績：3件 支払金額合計：29,600円

(4) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進 ※再掲

・参加法人数：9法人

① 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

(ア) 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業を行う事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 晃裕会	千歳市	認知症高齢者	1件
社福) 室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	1件
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	1件 (令和元年7月にbから移行)

(イ) 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1件

3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、介護保険法に基づく指定を受けた事業所等の介護サービスに関する情報を定期的に公表し、利用者の適切な事業者選択と介護サービスの質の向上を図った。今年度は、既存の公表・調査対象事業所6, 404カ所、新規開設・再開事業所244カ所に対し、個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、福祉サービスの質の向上に結びつけられるよう、専門的かつ客観的な立場から評価を行い、評価結果の公表により利用者の適切なサービス選択に資するための情報を提供した。

(1) 介護サービス情報公表センターの運営

① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

(ア) 既存事業所への送付

令和4年度の該当事業所6, 404カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

(調査対象事業所681カ所、報告・公表対象事業所5, 723カ所)

(イ) 新規・再開事業所への送付

令和4年1月～令和4年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所244カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

【内訳】

サービス区分	訪問介護		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護			通所リハビリテーション	福祉用具貸与		定期巡回・随時対応訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	複合型サービス	居宅介護支援
コード	110	710	120	130	140	150	780	720	160	170	410	760	730	320	770	430
公表	878	2	38	253	125	404	461	70	193	175	192	25	173	687	19	887
調査	109	0	3	54	23	73	74	16	11	22	28	17	24	28	5	112
新規	38	0	1	31	5	15	38	8	2	11	11	4	3	13	6	38
計	1,025	2	42	338	153	492	573	94	206	208	231	46	200	728	30	1,037
	1,027					1,159				439						

サービス区分	特定施設入居者生活介護 (有料)			特定施設入居者生活介護 (軽費)			特定施設入居者生活介護 (サ高住)			介護老人福祉施設			介護老人保健施設		介護医療院		介護療養型医療施設		計
	コード	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	550	551	530	
公表	87	2	11	35	2	7	27	1	3	288	307	103	136	107	11	1	10	3	5,723
調査	18	0	0	0	0	1	4	0	4	9	15	4	4	3	19	1	0	0	681
新規	2	0	2	0	0	1	1	0	0	3	5	1	1	0	4	0	0	0	244
計	107	2	13	35	2	9	32	1	7	300	327	108	141	110	34	2	10	3	6,648
	122			46			40			735			251		36		13		

【サービスコード一覧】

コード	サービス種類	コード	サービス種類
110	訪問介護	335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（外部サービス利用型））
710	夜間対応型訪問介護	361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
120	訪問入浴介護	332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
130	訪問看護	336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム（外部サービス利用型））
140	訪問リハビリテーション	362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
150	通所介護	334	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
780	地域密着型通所介護	337	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅（外部サービス利用型））

720	認知症対応型通所介護	364	地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
160	通所リハビリテーション	510	介護老人福祉施設
170	福祉用具貸与	210	短期入所生活介護
410	特定福祉用具販売	540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	520	介護老人保健施設
730	小規模多機能型居宅介護	220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）
320	認知症対応型共同生活介護	550	介護医療院
770	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	551	短期入所療養介護（介護医療院）
430	居宅介護支援	530	介護療養型医療施設
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）	230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）

- ② 基本情報・運営情報の受理・公表に関する事務
- ③ 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に係る質問・苦情等への対応
- ④ 各指定調査機関との連絡調整
- ⑤ 報告未実施事業所への対応

調査票提出期日経過後、報告未実施事業所 931カ所に通知を送付した。

事業所区分	箇所数
新規・再開事業所（1月～6月分）	46カ所
新規・再開事業所（7月～9月分）	25カ所
新規・再開事業所（10月～12月分）	27カ所
10月調査対象事業所	38カ所
11月調査対象事業所	39カ所
12月調査対象事業所	40カ所
1月調査対象事業所	20カ所
公表のみ対象事業所	696カ所
合計	931カ所

（２） 福祉サービス第三者評価事業の推進

① 第三者評価の実施

（ア） 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	8月30日 札幌市 かでる2.7	6名	特別養護老人ホーム（1件）
2	11月2日 札幌市 かでる2.7	6名	障害者支援施設（1件）
3	1月23日 札幌市 かでる2.7	6名	特別養護老人ホーム（1件）

（イ） 訪問調査の実施

a 北海道福祉サービス第三者評価訪問調査の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	9月12日、13日 函館市	3名	特別養護老人ホーム（1件）
2	11月14日、15日 別海町	3名	障害者支援施設（1件）
3	2月2日、3日 函館市	2名	特別養護老人ホーム（1件）

b 社会的養護関係施設第三者評価訪問調査の実施

(ウ) 事後合議の実施（評価判定及び総評について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	10月11日 札幌市 かでる2.7	6名	特別養護老人ホーム（1件）
2	12月15日 札幌市 かでる2.7	6名	障害者支援施設（1件）
3	2月27日 札幌市 かでる2.7	5名	特別養護老人ホーム（1件）

② 第三者評価決定委員会の開催（第三者評価結果原案について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【合議体による書面審議】 11月11日発出 12月1日承認	—	特別養護老人ホーム（1件）
2	【合議体による書面審議】 1月24日発出 1月30日承認	—	障害者支援施設（1件）
3	【合議体による書面審議】 3月27日発出 3月31日承認	—	特別養護老人ホーム（1件）

③ 評価結果の公表

(ア) 評価結果のWAMNETへの掲載

掲載件数 2件

(イ) 評価結果の全国社会福祉協議会ホームページへの掲載

④ 関係団体との連携・情報交換

(ア) 北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議への出席【オンライン開催】

と き 令和4年10月20日

出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、専門員

内 容 ・第三者評価の最近の動向について
・情報交換

4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に向け、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、障がいのある方の工賃向上を図るため、農福連携促進事業に取り組み、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベント等を行った。

(1) 障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）

① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき	出席者	内容
1	【書面開催】 8月2日発出 8月17日承認	—	・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収支決算報告について ・令和4年度事業の推進状況について
2	【書面開催】 3月14日発出 3月28日承認	—	・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度会計収支予算（案）について

② 工賃向上計画の策定・推進

(ア) 個別経営相談の実施

a 集合

とき	参加者	内容
3月13日	1事業所	・工賃向上計画策定の推進・計画達成のための経営改善等の指導について 助言者 小松 康晴（小松労務経営事務所代表・中小企業診断士）
3月15日	1事業所	

b 専門コーディネーター派遣（随時）

(イ) 経営・技術指導の実施

a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の開催

【第1回】社会就労センター施設長・職員研修会【オンライン併用】

と き 令和4年11月2日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 91名（集合参加28名、オンライン参加63名）

内 容 ・中央情勢報告「障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しや障害者雇用施策を中心とした最新の動向とセルフ協の対応について」

講師 桑原 隆俊（全国社会就労センター協議会制度・政策・予算対策委員長／北海道社会就労センター協議会副会長）

・講義「就労継続支援事業におけるICTの活用について」

講師 北野 喬士（株式会社インサイト取締役）

【第2回】社会就労センター施設長・職員研修会【オンライン併用】

と き 令和5年3月10日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 62名（集合参加28名、オンライン参加34名）

内 容 ・行政説明「障害保健福祉施策動向について～総合支援法の見直しについて～」

講師 大工 智彦（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課就労支援専門官）

・講義「インボイス制度への対応について」

講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

・実践報告「波に乗るか呑まれるか～組織の中心は人ありき～」

講師 野々下哲也（社会福祉法人名古屋ライトハウス常務理事・施設長）

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集1・2」をホームページへ掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

(ウ) 授産事業所に関するアイデア募集（随時）

③ 授産事業所間の連携・共同化の促進

(ア) 授産事業所間連携調整（随時）

・「HOYAアイシティエコプロジェクト」（株式会社HOYA）への商品提供

納品月	事業所数	採用商品数
6月	12事業所	15商品
9月	10事業所	15商品
12月	13事業所	16商品
3月	13事業所	19商品

(イ) アリオ札幌、北のめぐみ愛食フェア等出展事業所調整

a アリオ札幌

- ・北海道とイトーヨーカドーとの包括連携協定に基づき、「北海道産障害者就労施設等の製品販路拡大事業実行委員会」を設置。授産製品に関するフェアの管理、運営を協力団体との協働により実施
- ・構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

回数	とき	販売額（円）
1	4月19日、20日	371,407
2	5月10日、11日	361,888
3	6月7日、8日	478,553
4	7月5日、6日	393,022
5	8月2日、3日	310,754
6	9月6日、7日	298,160
7	11月8日、9日	436,441
8	12月6日、7日	518,048
9	1月11日、12日	311,120
10	2月7日、8日	428,806
11	3月7日、8日	416,770
年度累計販売額		4,324,969

b 農業と福祉の連携を通じた工賃向上への取り組み

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン手稲山口店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
4月～6月	1事業所	生椎茸	毎日納品
7月～9月	1事業所	生椎茸	毎日納品
10月～12月	1事業所	生椎茸	毎日納品
1月～3月	1事業所	生椎茸	毎日納品

ところ 札幌市 イオン栄町店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
7月	2事業所＋2農園	季節の野菜	週2回
8月～9月	2事業所＋2農園	季節の野菜	週3回
10月	2事業所＋2農園	季節の野菜	週3回

④ 市場調査・商品開発事業の推進

(ア) 企業等ニーズ調査及び商品評価の実施

a 障がい者就労施設製品に関する調査の実施

調査期間 令和5年1月20日～1月30日

調査方法 WEBモニター調査

調査対象 札幌圏及び道内主要都市圏を中心とするモニター会員300名

調査項目 障がい者支援施設製品のイメージ・商品群・購入目的・購入チャネル・購入しない理由、普及に必要な広告・宣伝方法、製品普及に関する施策アイデア

回答数 300件（回答率100%）

(イ) 商品開発に関する研修会の開催

a 食品素材勉強会の実施【オンライン開催】

と き 令和4年12月13日

参加者 13名

内 容 ・講義1「北海道産小麦の基礎知識について」

講師 池口正二郎（ホクレン農業総合研究所特任技監／農学博士）

・講義2「パン酵母の基礎知識と『とちや野酵母』の使い方について」

講師 森谷 浩（日本甜菜製糖株式会社総合研究所食品事業支援室長）

b 個別レシピ相談の実施【オンライン開催】

とき	参加者	内容
1月26日	1事業所	・食品素材勉強会を踏まえ、現在製造しているパンの課題、展望などのレシピ相談を講師から助言・アドバイスを受け、商品の改良を行う。
1月31日	1事業所	助言者 高柳 太志（日本甜菜製糖株式会社総合研究所技術開発チーフ） 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

⑤ マッチングサポート事業の推進

(ア) マッチング事業(共同受注システム「ナイスハートネット北海道」)の運用

a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置

- ・専門コーディネーター 大泉 浩一（中小企業診断士）
- ・地域スタッフ 道社協法人支援部法人支援課福祉推進員

b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

- ・基本情報登録件数 1,089件
- ※うち、製品・役務情報登録件数 613件
- ・マッチング実績件数（商談成立件数）134件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前年度累計 (H21～R3 年度)			今年度実績 (R 4年度)						今年度累計 (H21～R4 年度)		
				新規登録			削除					
	基本	製品	役務	基本	製 品	役 務	基本	製 品	役 務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	100	16	22	2	0	0	1	0	0	101	16	22
就労継続支援B型	491	185	111	15	1	1	9	3	1	497	183	111
地域活動支援センター	90	45	20	0	0	0	1	1	0	89	44	20
その他	404	88	129	5	2	0	7	1	1	402	89	128
計	1,085	334	282	22	3	1	18	5	2	1,089	332	281

【マッチング実績件数】

区分	前年度累計 (H21～R3年度)			今年度実績 (R4年度)			今年度累計 (H21～R4年度)		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業発注依頼件数	2,841	1,912	929	342	237	105	3,183	2,149	1,034
うち商談成立	1,720	1,357	363	134	116	18	1,854	1,473	381
うち商談継続	396	206	190	116	66	50	512	272	240
うち保留	72	27	45	0	0	0	72	27	45
うち商談中止	653	322	331	92	55	37	745	377	368

c 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進（日本セルフセンターとの連携）

- ・「ナイスハートネット全国版」運用状況

件数	運用地域
3件	北海道、岐阜県、熊本県

(イ) 多様な販路の確保

a 商談会やイベント販売への参画

b 授産製品販売機会の拡大

- ・社協ふれあいまつり、生命保険協会研修会、障がい者就労施設等製品展示会、セイコーマートポイントカタログ等

【注文販売】

- ・「道庁本庁舎内における弁当販売・訓練」への参加事業所調整

販売期間 令和4年4月～令和5年2月（予定）

期間	回数	参加事業所
4月	週3回	2事業所
5月～6月	週4回	3事業所
7月～9月	週4回	3事業所
10月～12月	週4回	3事業所
1月～3月	週2回	3事業所
	週4回	

【商品提案】

- ・セイコーマートポイントカード交換用景品の提案

2022年度（令和4年度）カタログに20事業所27アイテムが採用。

- ・北海道労働金庫（ろうきん）への商品調達

名 称	採用事業所
ろうきんサマーキャンペーン	1事業所
ろうきんウインターキャンペーン	1事業所

【出展調整】

- ・「J A I F A札幌協会支部活動報告会に係る販売会」への出展事業所調整

と き	5月13日
と ころ	ロイトン札幌
出展事業所	2事業所
販売額	101,946円

- ・「福祉×産業パネル展」への出展事業所調整

と き	6月28日、29日
と ころ	北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	16事業所
出展企業	19社

- ・「木育フェア in アリオ札幌」への出展事業所調整

と き	7月20日～22日
と ころ	イトーヨーカドーアリオ札幌
出展事業所	1事業所
販売額	32,200円

【委託販売】

- ・「障がい者就労施設等製品展示会」への出展事業所調整

と き	11月15日～17日
と ころ	北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
主 催	北海道、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者家族連合会、北海道社会福祉協議会
出展事業所	24事業所
販売額	230,190円

c 授産製品・役務情報の紹介

- ・共同受注システムの運用による製品・役務情報の紹介

⑥ 企業認証制度及びアクション普及・啓発事業

(ア) 普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

a 企業認証申請受付件数 1件

(2) 授産事業振興に関わる事業の推進

① 授産事業所に対する各種助成への協力

(ア) 北海道新聞社会福祉基金助成への周知・取りまとめ

申請事業所数	23事業所
助成申請総額	4,786,000円
助成決定事業所数	17事業所
助成決定総額	3,512,000円

② 関係団体との連携・協力

(ア) 北海道社会就労センター協議会との連携

(イ) 日本セルフセンターとの連携

(ウ) 特定非営利活動法人さっされんとの連携

特定非営利活動法人さっされん理事（道社協法人支援部長）

③ 北海道との連携・協力

(ア) 北海道障がい者就労支援委員会委員等の参画

北海道障がい者就労支援委員会委員（道社協法人支援部長）

④ 農福連携の促進に向けた実践的体制構築事業の実施

(ア) 農福連携促進事業委託業務

a コンソーシアムにより委託契約締結（令和4年6月17日）

b コンソーシアム構成員（道社協、北海道農福連携マルシェ実行委員会、一般社団法人れんけい）

(イ) 農福連携マッチング支援

【後志管内】

a ホクレン小樽種子工場視察及び作業体験会の開催

と き 令和4年7月1日

ところ 小樽市 ホクレン小樽種子工場

参加者 28名

参加者概要 農業団体、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター

内 容 種子加工作業現場の視察及び包材袋への種子詰め作業体験

b ミニトマト集出荷貯蔵施設視察及び作業説明会の開催

と き 令和4年10月20日

ところ 仁木町 JA新おたる

参加者 4名

参加者概要 農業団体、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター

内 容 次年度に向けた施設外就労説明会

c ホクレン小樽種子工場職員向け研修会の開催

と き 令和4年11月10日

ところ 小樽市 ホクレン小樽種子工場

参加者 30名

参加者概要 農業団体、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター

内 容 ・講演「障がい者への合理的配慮の理解について」

講師 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

・講演「就労継続支援B型事業所アルパ小樽の概況について」

講師 山田 尚弘（合同会社HOS部長）

【石狩管内】

a 千歳市障がい者地域自立支援協議会視察見学会の開催

と き 令和4年7月26日

ところ ・当別市 就労継続支援A型事業所ファームアグリコラ

・新篠津村 有限会社大塚ファーム

参加者 26名

参加者概要 千歳市、千歳市障がい者地域自立支援協議会、農業者、就労支援事業所職員、就業・生活支援センター、マッチングコーディネーター

- 内 容 ・障がい福祉事業所（自社農場）の収穫作業見学
・施設外就労で実施農場の収穫作業見学
- b 収穫作業体験の開催
と き 令和4年10月14日
ところ 千歳市 萬福農園
主 催 千歳市障がい者地域自立支援協議会
参加者 おおむね20名
参加者概要 千歳市自立支援協議会働く部会、農業者、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター
内 容 人参の収穫体験会
- 【上川管内】
- a 農福連携研修会の開催
と き 令和4年12月16日
ところ 士別市 士別市勤労者センター
主 催 士別市自立支援協議会・就労支援部会主催
参加者 30名
参加者概要 士別市、名寄市、農業団体、農業者、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター
内 容 ・講演「道内の農福連携の動向」
講師 大泉 浩一（一般社団法人れんけい理事／北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）
・講演「上川管内の実施事例紹介」
講師 津田 勝仁（上川生産農業協同組合連合会総務部長）
・報告「士別市における農福連携の事例紹介」
報告者 橋本 憲幸（士別市自立支援協議会委員／ノースリーフ合同会社代表）
・質疑応答、意見交換
- (ウ) 農業における障がい福祉事業所との連携に関する調査の実施
・調査期間 令和5年2月1日～2月10日
・調査項目 回答の属性、農業と福祉のマッチング取組状況、人材育成、成功事例等の情報流通の活性化、農業と福祉を繋ぐアイデア
- a 福祉事業所
調査方法 電子媒体による調査票の送付
調査対象 ナイスハートネット北海道登録事業所 1,086事業所
回答数 94件（回答率8.7%）
- b 行政保健福祉部局
調査方法 インターネット回答システムによる調査票の送付
調査対象 市町村保健福祉部局 179件
回答数 95件（回答率53.1%）
- c 行政農政部局
調査方法 インターネット回答システムによる調査票の送付
調査対象 市町村農政部局 179件
回答数 97件（回答率54.2%）
- d 農業団体
調査方法 郵送による調査票の送付
調査対象 農業協同組合 100件
回答数 57件（回答率57%）
- (エ) 農福連携促進事業委託業務成果報告会の実施【オンライン開催】
と き 令和5年2月22日
参加者 51名
参加者概要 農福連携マルシェ参加事業所、農福連携マッチング支援事業に関係した福祉事業所、農業者、JA、農業団体、行政機関
内 容 ・報告1「農福連携推進事業委託業務の概要について」

報告者 大泉 浩一（一般社団法人れんけい理事）

- ・報告２「農福連携マルシェ実施報告について」

報告者 牧野 泰充（北海道農福連携マルシェ実行委員会副会長）

- ・報告３「農福連携マッチング支援実施報告について」

報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

- ・実践報告１「農福連携ピアマルシェの取組みについて」

報告者 濱野 慎吾（就労継続支援Ｂ型事業所ペイフォワード代表）

- ・実践報告２「ホクレン小樽種子工場での取組みについて」

報告者 村山 大士（ホクレン小樽種子工場業務課長）

- ・情報提供「農福連携の推進について」

報告者 井出 恵子（北海道農政部農業経営課主幹）

⑤ 事業所向けメールマガジンの配信（計１７回）

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上

社会福祉研修所では、北海道の委託事業として、社会福祉従事者を対象とした階層別・課題別研修を11種・27回実施し、864名が受講した。オンライン研修の拡充により、前年度受講者の1.2倍と回復の兆しがみられるものの、コロナ禍前（令和元年度）の約5割に留まり、長期化する感染拡大の影響が依然として大きかった。

次年度は、一部の研修でオンデマンド配信とライブ配信を組み合わせ受講意欲を喚起するとともに、昨今の社会福祉従事者による虐待や権利侵害、不適切保育の事案を受け、社会福祉従事者の職業倫理を改めて確認する内容を取り入れ、質の高い福祉人材の育成・定着の役割を果たしたい。

また、介護職員がたんの吸引等の医療的ケアを適切に行うための研修を4種13回実施し、174名が受講した。コロナ禍前（令和元年度）に比べて今年度は6割の受講者数だったが、医療的ケアを行う介護職員の養成ニーズは一定程度あると考えられる。

社会福祉施設・社会福祉協議会役職員のスキル・キャリアアップを支援するため、本会が独自に企画した研修を34種40回開催し、2,110名が受講した。これは、前年度受講者数の1.5倍であり、前年度構築した動画配信システムの通年運用によりオンライン研修の定着化が図られ、分野を横断した多様な研修の実施が復調の要因と思われる。

次年度は、時勢に応じた多種多様な研修を継続して開催するとともに、より多くの社会福祉施設・事業所の福祉サービスの質の向上に資するよう、道内外の社会福祉施設等への広報活動の強化を図っていく。

介護に興味がある地域住民を対象とした入門的研修を北海道から受託し、14地区をはじめ自治体、企業、本会と連携協定を締結している北星学園大学で開催し、312名が受講した。基本的な介護知識・技術の習得には一定の成果が見られるが、本事業が目的とする研修修了者の介護分野への就労に至る実績が少ないことから、次年度は介護の仕事のやりがいや魅力を伝え、研修修了後の就労に至るロードマップを提示する等、動機付けとなる取組みを強化していく。

(1) 各種研修事業の実施

① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月17日	5名	・令和4年度研修事業の実施状況について ・令和5年度研修計画の検討について
2	【オンライン開催】 12月19日	5名	・令和4年度研修事業の実施状況について ・令和5年度研修事業計画（案）について

② 社会福祉研修所運営委員会専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月17日	4名	・令和4年度研修事業の実施状況について ・令和5年度研修内容及び実施方法の検討について

③ 研修の開催【別表Ⅲ－1－①、⑤】

④ e－ラーニング配信の実施

令和元年度に開催した2研修（「介護職員専門研修Ⅰ②札幌」、「介護職員専門研修Ⅱ①札幌」）、令和3年度に開催した2研修（「新任介護職員研修①札幌」、「エルダー・メンター制度導入支援研修②札幌」）について、配信を実施。

⑤ 広報活動の実施

社会福祉施設・事業所3,105か所に令和5年度研修のパンフレットを郵送

(2) 介護職員等のたん吸引等研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月12日発出 5月23日承認	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び副委員長の選任について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修の実施状況について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容及び実施計画について ・喀痰吸引等実施委員会合否判定専門小委員会の設置について ・研修テキストの選定について ・今後のスケジュールについて
2	【書面審議】 3月16日発出 3月29日承認	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修事業の実施状況について ・令和5年度介護職員等のたん吸引等研修事業の受託内容について

(イ) 喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月24日発出 5月30日承認	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象）基本研修の筆記試験について ・今後のスケジュールについて
2	【書面審議】 6月15日発出 6月21日承認	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象）基本研修の筆記試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験について ・今後のスケジュールについて
3	【書面審議】 7月21日発出 8月 4日承認	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等（特定の者を対象）基本研修の再試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（釧路会場）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（釧路会場）の合否判定及び補習について ・今後のスケジュールについて
4	【書面審議】 9月16日発出 9月30日承認	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（釧路会場）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象、不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
5	【書面審議】 10月28日発出 11月 8日承認	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（旭川会場）の合否結果について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（旭川会場）の合否判定及び補習について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験問題（案）について ・今後のスケジュールについて
6	【書面審議】 12月15日	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験（旭川会場再試験）の合否結果に

	12月28日承認		<p>について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験問題（札幌会場第2回・旭川会場再試験）について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象）基本研修の筆記試験問題（札幌会場第2回）の可否結果及び合否判定について
--	----------	--	---

② 研修指導者の養成【別表Ⅲ－１－②】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者養成講習の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者への自己学習支援
指導者テキスト、DVDによる自己学習（随時）

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

④ フォローアップ研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

(3) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

(ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月 9日発出 5月23日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットケア施設管理者研修指導者勉強会の実施について ・令和3年度ユニットリーダー研修指導者勉強会の実施について ・令和4年度ユニットケア研修指導者の割当について ・「ユニットケア施設管理者」及び「ユニットリーダー研修」実施要綱等の変更について ・令和4年度ユニットリーダー研修指導者検討会（仮称）における実地研修施設調査項目の見直しについて
2	【書面審議】 3月28日発出 3月31日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和5年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和5年度ユニットケア研修の実施方法について ・令和5年度ユニットケア研修の指導者割り当てについて ・ユニットリーダー研修に係る実地研修の取扱いの道通知及び実地研修施設調査項目の見直しについて

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月 9日発出 5月23日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットケア施設管理者研修指導者勉強会の実施について ・令和3年度ユニットリーダー研修指導者勉強会の実施について ・令和4年度ユニットケア研修指導者の割当について ・「ユニットケア施設管理者」及び「ユニットリーダー研修」実施要綱等の変更について ・令和4年度ユニットリーダー研修指導者検討会（仮称）における実地研修施設調査項目の見直しについて
2	【書面審議】	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ユニットケア研修の実施状況について

	3月28日発出 3月31日承認		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和5年度ユニットケア研修の実施方法について ・令和5年度ユニットケア研修の指導者割り当てについて ・ユニットリーダー研修に係る実地研修の取扱いの道通知及び実地研修施設調査項目の見直しについて
--	--------------------	--	---

(ウ) ユニットリーダー研修実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月9日発出 5月23日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の実施について ・令和4年度実地研修業務委託契約にかかる調査方法と調査項目について ・「ユニットケア施設管理者」及び「ユニットリーダー研修」実施要綱等の変更について ・令和4年度ユニットリーダー研修指導者検討会（仮称）における実地研修施設調査項目の見直しについて
2	【書面審議】 3月28日発出 3月31日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ユニットリーダー研修実地研修関係事業の実施状況について ・令和5年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業計画（案）について ・ユニットリーダー研修に係る実地研修の取扱いの道通知及び令和5年度実地研修業務委託契約にかかる調査の実施予定について

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催【別表Ⅲ－1－③】

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットケア施設管理者研修指導者勉強会の開催

3月29日 6名

④ ユニットリーダー研修指導者勉強会の開催

3月23日 8名

⑤ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催

3月23日 7名

(4) 入門的研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 入門的研修実施検討委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月22日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和4年度入門的研修実施事業の概要について ・令和3年度入門的研修実施事業の実施状況等について ・研修シラバスの策定並びに映像講義DVDの修正（案）について ・その他研修運営の実際等について
2	【オンライン開催】 3月14日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度入門的研修実施事業の総括について ・次年度実施に向けた改善点等について

② 入門的研修の開催【別表Ⅲ－1－④】

【別表Ⅲ－１－①】委託研修

研修分野	研修事業名	開催形式	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
①相談援助職員研修	新任相談援助職員研修	集合(2日間)	①	4. 8. 3 ～ 8. 4	札幌市	160	49	31%
②介護職員研修	新任介護職員研修	集合(2日間)	①	4. 7.28 ～ 7.29	札幌市	160	32	20%
			②	4. 9.15 ～ 9.16	札幌市	160	18	11%
			③	4. 7.20 ～ 7.21	旭川市	80	37	46%
			④	4. 8.30 ～ 8.31	函館市	80	18	23%
			⑤	4. 7.28 ～ 7.29	釧路市	80	7	9%
			⑥	4. 9. 7 ～ 9. 8	帯広市	80	31	39%
			⑦	4. 8. 3 ～ 8. 4	北見市	80	5	6%
	介護職員専門研修Ⅰ	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	－	－	80	－
			②	5. 2.14 ～ 3.31	－	－	10	－
	介護職員専門研修Ⅱ	オンライン(オンデマンド配信)	①	4. 9. 5 ～ 10.24	－	－	117	－
			②	5. 1.17 ～ 3.31	－	－	14	－
③保育所保育士等研修	新任保育士等研修	集合(2日間)	①	4. 6.29 ～ 6.30	札幌市	80	75	94%
			②	4. 8. 8 ～ 8. 9	札幌市	80	54	68%
	保育士等専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4. 9. 5 ～ 10.24	－	－	84	－
	主任保育士等研修	集合(2日間)	①	4. 7.14 ～ 7.15	札幌市	35	42	120%
			②	4. 9.28 ～ 9.29	札幌市	35	40	114%
④児童福祉施設職員研修	児童福祉施設職員研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.10.11 ～ 11.28	－	－	38	－
⑤栄養士研修	新任栄養士研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4. 8. 8 ～ 9.26	－	－	27	－
⑥課題別研修	言語障がい児関係職員研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.11.14 ～ 5.1.6	－	－	30	－
	エルダー・メンター制度導入支援研修	オンライン(ライブ配信)	①	4. 6.17	－	30	8	27%
			②	4.11.11	－	30	17	57%
			③	4. 7. 1	－	30	4	13%
			④	4. 7.22	－	30	3	10%
			⑤	4. 8. 5	－	30	2	7%
			⑥	4. 9. 2	－	30	7	23%
			⑦	4.10. 7	－	30	15	50%

【別表Ⅲ－１－②】介護職員等のたん吸引等研修

研修分野	研修事業名	開催形式	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑧特別研修 (北海道委託研修)	不特定多数の者を対象とする研修	オンライン(ライブ配信)・集合 (10日間)	札①	4. 8.19 ～ 9. 7	札幌市	40	11	28%
			札②	4.11.16 ～ 12. 8	札幌市	80	17	21%
			旭川	4. 9.20 ～ 10.19	旭川市	40	15	38%
			釧路	4. 6.15 ～ 7. 5	釧路市	40	9	23%
	特定の者を対象とする研修	集合(2日間)	①	4. 6. 2 ～ 6. 3	札幌市	100	24	24%
			②	4.11. 1 ～ 11. 2	札幌市	100	32	32%
	実地研修指導者講習	集合	札①	4. 9. 8	札幌市	60	22	37%
			札②	4.12. 9	札幌市	60	14	23%
			旭川	4.10.19	旭川市	40	6	15%
			釧路	4. 7. 6	釧路市	40	5	13%
	フォローアップ研修	集合	①	4. 7.14	札幌市	30	7	23%
			②	4.11.11	札幌市	30	9	30%
			③	5. 1.20	札幌市	30	3	10%

【別表Ⅲ－１－③】ユニットケア研修

研修分野	研修事業名	開催形式	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑨ 特別研修 (北海道委託研修)	ユニットケア施設管理者研修	オンライン(ライブ配信) (2日間)	①	4. 9.15 ～ 9.16	-	20	7	35%
			②	4. 1.19 ～ 1.20	-	20	4	20%
	ユニットリーダー研修	オンライン(ライブ配信) (講義2日間、実地研修等4日間)	①	4. 6. 6 ～ 6. 8	-	40	23	58%
			②	4. 9.12 ～ 9.14	-	40	34	85%
			③	4.11. 7 ～ 11.9	-	40	38	95%
			④	5. 1.16 ～ 1.18	-	20	40	200%

【別表Ⅲ－１－④】入門的研修

研修分野	研修事業名	開催形式	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑩ 特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(道内各振興局開催)	集合(4日間)	①	4.12.10 ～ 12.13	札幌市	100	84	84%
			②	4.11.29 ～ 12. 2	函館市	30	9	30%
			③	4.12. 6 ～ 12. 9	せたな町	30	27	90%
			④	4.10.25 ～ 10.28	岩内町	30	15	50%
			⑤	4.11.15 ～ 11.118	岩見沢市	30	6	20%
			⑥	4.10. 4 ～ 10. 7	名寄市	30	7	23%
			⑦	4.11. 1 ～ 11. 4	留萌市	30	5	17%
			⑧	4.10.26 ～ 10.29	稚内市	30	15	50%
			⑨	4.11. 2 ～ 11. 5	網走市	30	6	20%
			⑩	4.10.18 ～ 10.21	室蘭市	30	14	47%
			⑪	4.12.22 ～ 12.23 4.12.26 ～ 12.27	浦河町	30	14	47%
			⑫	4.12. 5 ～ 12. 8	帯広市	30	12	40%
			⑬	4.11. 8 ～ 11.11	釧路市	30	7	23%
			⑭	4.12.13 ～ 12.16	根室市	25	9	36%
⑪ 特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(企業・官公庁等向け開催)	集合	①	4. 8.18 ～ 8.19	札幌市	100	33	33%
			②	5.1.12 ～ 1.13 5.1.16 ～ 1.17	小樽市	20	6	30%
			③	5.1.14 ～ 1.15 5.1.21 ～ 1.22	湧別町	20	4	20%
			④	5.2. 1	森町	20	9	45%
			⑤	5.2.20	札幌市	20	8	40%
			⑥	5.2.22	札幌市	20	7	35%
			⑦	5.3.2	富良野市	20	15	75%

【別表Ⅲ－１－⑤】独自研修

研修分野	研修事業名	開催形式	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
専門職としてのスキル向上	相談援助職員専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.11.7 ～ 12.26	-	-	65	-
	介護職員等のための医療の基礎知識講座	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.9.5 ～ 10.24	-	-	58	-
	福祉職場における感染症対策研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.9.5 ～ 10.24	-	-	79	-
	障がい児保育専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.10.11 ～ 11.28	-	-	114	-
	乳児保育専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.10.11 ～ 11.28	-	-	93	-
	乳幼児のための食育研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.9.5 ～ 10.24	-	-	74	-
	保育現場に役立つ記録・お便り作成研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	49	-
	地域子育て支援センター等職員研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	35	-
	栄養士専門研修(児童・成人)	オンライン(オンデマンド配信)	①	5.02.14 ～ 3.28	-	-	101	-
	看護師専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.9.5 ～ 10.24	-	-	56	-
	総務・労務管理専門研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.7.14 ～ 9.1	-	-	65	-
	経理担当者専門研修Ⅰ	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.8.8 ～ 9.26	-	-	60	-
	経理担当者専門研修Ⅱ	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.10.11 ～ 11.28	-	-	46	-
	経理担当者専門研修Ⅲ	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	16	-
	高齢者・障がい者虐待防止セミナー	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	113	-
	子どもの虐待防止セミナー	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	48	-
	認知症ケア特別研修Ⅰ	オンライン(オンデマンド配信)	①	5.02.14 ～ 3.28	-	-	66	-
	認知症ケア特別研修Ⅱ(食事ケア)	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	50	-
組織人としての資質向上	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(初任者)	集合(2日間)	①	4.9.1 ～ 9.2	札幌市	70	41	59%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員)	オンライン(ライブ配信)	①	4.10.12 ～ 10.13	-	70	76	109%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダー)	オンライン(ライブ配信)	①	4.7.7 ～ 7.8	-	70	47	67%
			②	4.12.1 ～ 12.2	-	70	61	87%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職員)	オンライン(ライブ配信)	①	4.9.29 ～ 9.30	-	70	31	44%
	接遇・マナー研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.7.11 ～ 8.29	-	-	70	-
			②	5.1.17 ～ 2.28	-	-	6	-
	メンタルヘルス研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.9.5 ～ 10.24	-	-	77	-
	リスクマネジメント研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.26 ～ 5.2.13	-	-	73	-
	施設・社協職員のための「会議を進める」技術向上研修	オンライン(ライブ配信)	①	4.8.23	-	50	40	80%
	施設・社協職員のための「伝える」技術向上研修	オンライン(ライブ配信)	①	4.12.15	-	50	40	80%
	苦情・クレーム対応セミナー	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.8.8 ～ 9.26	-	-	90	-
			②	5.01.17 ～ 2.28	-	-	14	-
法人運営の基盤を作る	法人役員・施設長専門研修(社会福祉施設)	オンライン(オンデマンド配信)	①	5.02.14 ～ 3.28	-	-	64	-
	法人役員研修(社会福祉協議会)	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.12.5 ～ 5.1.23	-	-	47	-
			②	5.02.14 ～ 3.28	-	-	16	-
	社会福祉法人監事研修(社会福祉施設)	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.7.11 ～ 8.29	-	-	19	-
			②	5.1.17 ～ 2.28	-	-	3	-
	社会福祉法人監事研修(社会福祉協議会)	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.7.11 ～ 8.29	-	-	15	-
			②	5.01.17 ～ 2.28	-	-	4	-
職員育成環境整備	社会福祉施設BCP(事業継続計画)策定研修	オンライン(オンデマンド配信)	①	4.10.11 ～ 11.28	-	-	46	-
	スーパービジョン研修	オンライン(ライブ配信)	①	4.10.26 ～ 10.27	-	60	42	70%

2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、福祉人材就労斡旋事業として求人求職者からの相談・登録等を受け就労斡旋を実施したほか、マッチング支援事業としてハローワークでの出張相談・セミナー、施設・事業所・養成校への訪問活動、福祉職場説明会やステップアップ講習会等のイベントを開催しながら求職者と求人事業所の橋渡しを行った。

また、福祉分野における就労について、未経験者や他業種からの参入促進を図るとともに、就労後のミスマッチを解消し円滑な就労定着を支援することを目的とした職場体験事業を通して、実際の福祉職場における就労体験の機会を提供したが、長期化するコロナ禍の影響を受け、昨年度の体験者数の約8割にとどまる結果となった。

さらに、求人情報の発行、ポスター・リーフレットの配布、ホームページやSNSなどの各種広報媒体を活用し、幅広い年齢層に対する事業の周知や普及啓発を行うなど、当センターに対する認知度向上に努めた。

加えて、離職介護福祉士届出制度及び保育士登録についての周知活動を行い、登録者に対しては情報提供等を実施するとともに、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業及び介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業を実施し、道内における福祉・介護人材の確保並びに定着を支援した。

これらの事業を実施する際には北海道の広域性から、福祉人材バンクと連携しながら事業推進した。

(1) 福祉人材センターの運営

① 福祉人材センター運営委員会の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月19日	4名	・道内の雇用失業情勢について ・令和4年度上半期事業実施状況について ・令和4年度活動実施計画の中間評価について ・北海道働きやすい介護の職場認証制度について
2	【オンライン開催】 3月13日	7名	・道内の雇用失業情勢について ・令和4年度事業実施状況について ・令和5年度活動方針(案)について

② 福祉人材バンク連絡会議の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月29日	17名	【会議・協議】 ・令和4年度事業実施状況（4～10月）及び活動実施の中間評価について ・北海道働きやすい介護の職場認証制度及び介護助手等の普及について 【研修】 ・講義「精神障害の障害特性と職業的課題について」 講師 紺野 友也（北海道障害者職業センター 障害者職業カウンセラー） ・情報交換「キャリア支援専門員活動についての情報交換」
2	【オンライン開催】 3月8日	8名	【会議・協議】 ・令和4年度事業実施状況について ・令和5年度活動方針(案)について
	【オンライン開催】 3月16日	10名	【研修】 ・講義「応募したくなる求人票の作成について」 講師 島畑知可子氏（株式会社PirikaOffice 代表）

③ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
【オンライン開催】 福祉人材情報システム研修会	4月19日、20日	道社協福祉人材部福祉人材課主事、福祉推進員
【オンライン開催】 福祉人材センター業務・法令研修	6月14日	道社協福祉人材部福祉人材課主事、福祉推進員

マッチング機能強化研修	7月19日、20日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課主事
【オンライン開催】 福祉人材情報システム運営委員会	(第1回) 7月27日 (第2回) 9月27日 (第3回) 2月8日 ※第4回のみ文書審議 (第4回) 3月24日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 福祉人材センター全国連絡会議	9月22日	道社協福祉人材部長
【オンライン開催】 多様な就労の促進連絡会議	11月22日	道社協福祉人材部長、課長、主事
【オンライン開催】 北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会議	11月25日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 福祉人材センター・バンク基幹職員会議	12月16日	道社協福祉人材部福祉人材課長
中央福祉人材センター運営委員会 ワーキンググループ	(第1回) 12月21日 【オンライン】 (第2回) 1月31日 東京都 新霞が関ビル (第3回) 2月28日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 北海道・東北ブロックブロック別マッチング機能強化研修会	2月2日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員

(2) 福祉人材就労斡旋事業の実施

① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施【別表Ⅲ－2－①】

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡旋を行った。

② 福祉人材情報システムによる職業紹介の実施

③ 調査研究事業の実施

10月2日、11月3日開催の福祉職場説明会において参加事業所に対しアンケート調査を実施した。

④ 人材確保相談事業（社会福祉施設訪問活動）の実施

求人開拓事業での訪問施設・事業所に対し、人材確保に関する支援及び情報収集を実施した。

(3) 啓発、広報活動の実施

① 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌（代行登録者のみ）にて提供した。

② 求人施設・事業所への求職登録者情報の提供

福祉人材センター求職登録者の情報を有効求人先にシステムのスカウト機能を通じ提供した。

③ センター・バンクの案内、周知

(ア) 福祉人材センター・バンク求人票取扱い圏域リーフレットの配布

(イ) インターネットを通じて、福祉の資格・施設等の情報提供や求人情報の提供を実施

(ウ) 各種媒体による広報活動

・福祉人材センター事業の広告

4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、登録者に対しDMを送付した。

2月16日～3月26日：Facebook・Instagram 広告、Google 広告、YouTube 広告

- ・オンライン福祉職場説明会の広告
 - 4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、6月14日登録者に対しDMを送付した。
 - 5月28日、31日、6月20日ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。
 - 6月13日～7月10日バナー広告「Facebook、Instagram、Google」、検索広告「Google」
 - ・福祉職場説明会の広告
 - 4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、9月19日登録者に対しDMを送付した。
 - 9月15日～10月2日：Facebook・Instagram 広告、Google 広告
 - 10月3日～11月3日：Facebook・Instagram 広告、Google 広告
 - 10月20日、21日：どうしんデリバリーエクスプレス（ポスティング）
 - 2月27日、28日：ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。
 - ・職場体験事業の広告
 - 7月11日～31日：Facebook・Instagram 広告、TikTok 広告
 - 12月2日～31日：TikTok 広告、YouTube 広告
 - 2月20日～3月12日：Facebook・Instagram 広告、YouTube 広告
 - 2月23日～3月1日：地下鉄構内駅貼りポスター
 - ・離職介護福祉士等届出制度の広告
 - 7月25日～8月15日：Facebook・Instagram 広告
 - 12月：北海道介護福祉士会会員宛てにリーフレットを配布
 - 12月26日～1月15日：Facebook・Instagram 広告、YouTube 広告
 - 2月1日～28日：地下鉄車内ステッカー広告
 - 3月22日～31日：Facebook・Instagram 広告、Google 広告
 - ・保育士登録事業の広告
 - 2月13日～3月5日：Facebook・Instagram 広告
 - ・上記以外に無料でポスター掲示ができる、JR駅、札幌市営地下鉄駅、札幌市各区民センター、札幌市内図書館、札幌市男女共同参画センター、ちえりあに依頼し、各事業のポスター掲示を行った。
- (エ) 求職者支援訓練に係る訓練実施機関への周知
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部を通して訓練実施機関の求職者支援訓練修了者に対して人材センターパンフレットの配布及び説明を行い、人材センター事業についての普及啓発を行った。
- (オ) 離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知
- 各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所等に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。
- ・6月26日 北海道福祉人材センター第1回オンライン福祉職場説明会
 - ・7月9日 北海道福祉人材センター第2回オンライン福祉職場説明会
 - ・7月10日 北海道福祉人材センター第3回オンライン福祉職場説明会
 - ・7月12日、13日 北見市福祉人材バンク福祉職場説明会
 - ・7月16日 函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
 - ・8月2日 苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会（苫小牧会場）
 - ・8月28日 帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
 - ・9月10日 釧路市福祉人材バンク福祉職場説明会
 - ・10月2日 北海道福祉人材センター第1回福祉職場説明会
 - ・11月3日 北海道福祉人材センター第2回福祉職場説明会
- (オ) 高等学校への周知
- 3月に北海道教育庁学校教育局を通して道立高校宛てに人材センターパンフレットデータをメールにて送付し、人材センター事業及び介護の仕事についての普及啓発を行った。

- (カ) 自衛隊退官職員への周知
自衛隊援護協会札幌支部を通じ、退官する自衛官へ人材センターの活用について周知を依頼した。

(4) 関係機関等の連携・協力等

① 北海道労働局との連携

- (ア) 介護・看護就職デイ 2022 (介護・看護人材合同面接会) 連絡会議への参加
と き 令和4年6月10日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- (イ) 北海道福祉人材センター・ハローワーク連携事業連絡調整会議への参加
と き 令和4年6月10日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- (ウ) 北海道人材確保対策推進協議会への参加
と き 令和4年6月10日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- (エ) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加
(第6回)
と き 令和4年5月24日
ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター
出席者 道社協福祉人材部長
- (オ) 北海道U・I ターンフェアでのブース出展【オンライン開催】
と き 令和4年10月21日
参加企業等 19社
相談者数 0名

② ハローワークとの連携

- (ア) 介護・看護就職デイ 2022 (介護・看護人材合同面接会) 連絡会議への参加 (再掲)
と き 令和4年6月10日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- (イ) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業の実施
求人情報の共有、周知広報の相互協力

③ 北海道との連携

- (ア) 北海道移住・交流推進連携会議への参加
(第1回) 【オンライン開催】
と き 令和4年6月7日
出席者 道社協福祉人材部長
- (イ) 北海道働きやすい介護の職場認証制度運営委員会への参加
(第1回)
と き 令和4年8月31日
ところ 札幌市 北海道水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
- (第3回) 【オンライン併用】
と き 令和5年3月9日
ところ 札幌市 札幌駅前ビジネススペース
出席者 道社協福祉人材部長

(ウ) 北海道介護人材確保対策推進協議会への参加

(第1回) 【オンライン開催】

と き 令和4年8月10日
出席者 道社協福祉人材部長

(第2回) 【オンライン開催】

と き 令和4年12月19日
出席者 道社協福祉人材部長

(第3回) 【書面開催】

と き 令和5年3月30日発出
出席者 道社協福祉人材部長

(エ) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加 (再掲)

(第6回)

と き 令和4年5月24日
ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター
出席者 道社協福祉人材部長

(オ) 入門的研修受講者に対する事業説明及び離職介護福祉士等届出制度登録対応

とき	ところ	受講者
8月19日	札幌市 かでる2. 7	31名
10月21日	室蘭市 室ガス文化センター	8名
10月28日	岩内町 岩内町老人福祉センター	11名
10月29日	稚内市 稚内総合文化センター	6名
11月4日	留萌市 パワスポ留萌	3名
11月18日	岩見沢市 岩見沢コミュニティプラザ	6名
12月13日	札幌市 かでる2. 7	65名
12月27日	浦河町 北海道日高振興局	6名
1月17日	小樽市 消防庁	6名

④ その他関係団体との連携

(ア) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部を通して訓練実施機関の求職者支援訓練修了者に対して人材センターパンフレットの配布及び説明を行い、人材センター事業についての普及啓発を行った。(再掲)

(イ) 北海道移住交流フェア2022でのブース出展 ((一社) 北海道移住交流促進協議会)

と き 令和4年11月6日
ところ 東京都 東京交通会館
参加団体 80団体
参加者数 579名
相談者数 8名

(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① ステップアップ講習会の開催

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	8月19日 札幌市 かでる2. 7	24名	講義「言語聴覚士が伝える安心・快適な食事介助」 講師 佐々木 聡 (社会福祉法人幸清会 言語聴覚士)
2	10月2日、11月3日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	31名	講義「面接で好印象を与える就活ワンポイント講座」 講師 崎野 希実子 (オンライン個別就活塾Pentas 代表)

② 求職者支援の実施

(ア) ハローワークへの出張相談及びセミナーの実施

ハローワーク名	実施期間	個別相談		セミナー (オンライン含む)	
		回数	人数	回数	人数
ハローワーク札幌	4月12日 ～ 3月8日	5	6名	12	113名
ハローワーク札幌東	6月9日 ～ 3月9日	6	8名	9	22名
ハローワーク札幌北	5月25日 ～ 3月22日	5	7名	6	10名
ハローワーク小樽	4月15日 ～ 3月17日	9	15名	12	22名
ハローワーク滝川	5月27日 ～ 3月24日	4	6名	6	27名
ハローワーク岩見沢	6月6日 ～ 2月13日	2	3名	3	5名
ハローワーク千歳	6月6日 ～ 3月6日	7	8名	7	14名
ハローワーク稚内	6月28日	—	—	1	2名
ハローワーク倶知安	5月31日	—	—	1	2名
ハローワーク岩内	10月27日	1	1名	1	2名
	合計	39	54名	58	219名

(イ) 求職者のためのパンフレットの発行

(ウ) 入門的研修における福祉人材センター・バンクの説明

入門的研修の参加者所に対し、福祉人材センター・バンク事業及び離職介護福祉士等・潜在的保育士等の登録について説明した。(再掲)

③ 求人施設・事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動(求人開拓)の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓を実施した。(76法人595施設・事業所)

と き	市町村	法人名	訪問数
5月26日	札幌市	(福)大友恵愛会	4施設・事業所
6月9日	札幌市	(福)HOP	7施設・事業所
6月16日	江別市	(社)北海道友愛福祉会	3施設・事業所
6月22日	札幌市	(同)アイク	2施設・事業所
7月15日	函館市	(福)函館鴻寿会	6施設・事業所
7月5日	札幌市	(福)溪仁会	2施設・事業所
7月15日	小樽市	(株)健康倶楽部	8施設・事業所
8月23日	恵庭市	(株)トテ・ルネッサンス	1施設・事業所
8月30日	札幌市	(特非)イクシア札幌	1施設・事業所
9月1日	北広島市	(福)聖母会	2施設・事業所
9月1日	北広島市	(一社)木まぐれ研究所	1施設・事業所
9月28日	岩見沢市	クリーンハウス(株)	9施設・事業所
9月28日	岩見沢市	(福)萌佑会	1施設・事業所
9月21日	函館市	(福)侑愛会	2施設・事業所
9月21日	函館市	(医)亀田病院	2施設・事業所
9月22日	函館市	(福)函館博栄会	4施設・事業所
9月22日	函館市	(株)メディカルシャトー	2施設・事業所
9月22日	函館市	(福)純心福祉会	3施設・事業所
10月12日	札幌市	(一社)北葉福祉推進機構	1施設・事業所
10月17日	札幌市	(医)北翔会	3施設・事業所
10月17日	札幌市	(福)鶴翔福祉会	10施設・事業所
10月26日	岩内町	(福)溪仁会	7施設・事業所

10月26日	岩内町	(福)岩内厚生園	5施設・事業所
10月26日	岩内町	(株)Weston	2施設・事業所
10月27日	倶知安町	(福)黒松内つくし園	7施設・事業所
10月27日	倶知安町	(福)倶知安福祉会	7施設・事業所
10月27日	猿払村	猿払村	3施設・事業所
10月27日	猿払村	(福)猿払福祉会	7施設・事業所
10月28日	仁木町	(福)後志報恩会	6施設・事業所
10月28日	稚内市	(特非)ここ	1施設・事業所
10月28日	稚内市	(株)輝	2施設・事業所
10月28日	稚内市	(福)稚内社会福祉事業団	6施設・事業所
11月14日	帯広市	(福)真宗協会	5施設・事業所
11月15日	帯広市	(株)エムズ	4施設・事業所
11月15日	新得町	(福)厚生協会	4施設・事業所
11月15日	帯広市	(株)イーグ	2施設・事業所
11月28日	札幌市	(福)札幌報恩会	12施設・事業所
12月6日	札幌市	(福)札幌市社会福祉協議会	1施設・事業所
12月9日	滝川市	(福)滝川市社会福祉事業団	11施設・事業所
12月9日	新十津川町	(福)明和会	11施設・事業所
12月9日	滝川市	(特非)風汐	2施設・事業所
12月15日	札幌市	(株)タイガー	8施設・事業所
12月19日	札幌市	ワンダーストレージホールディングス(株)	18施設・事業所
12月20日	札幌市	(福)勤医協福祉会	75施設・事業所
2月3日	札幌市	(福)北海道社会福祉事業団	11施設・事業所
2月3日	札幌市	(福)札幌この実会	3施設・事業所
2月6日	札幌市	(株)悠ライフ	4施設・事業所
2月6日	札幌市	(福)夕張みどりの会 札幌地区	3施設・事業所
2月7日	札幌市	(福)札幌親会	27施設・事業所
2月8日	札幌市	(特非)ホップ障害者地域生活支援センター	4施設・事業所
2月9日	札幌市	(医)恵和会	3施設・事業所
2月9日	札幌市	(福)水の会	17施設・事業所
2月10日	恵庭市	(福)恵庭光風会	10施設・事業所
2月10日	札幌市	(福)札幌蒼生会	8施設・事業所
2月10日	札幌市	(福)慎心会	10施設・事業所
2月14日	札幌市	(福)北海長正会	8施設・事業所
2月14日	札幌市	(福)北光社ふくじゅ園	3施設・事業所
2月14日	北広島市	(福)札幌厚生会	11施設・事業所
2月14日	北広島市	(福)エムアール会	6施設・事業所
2月14日	北広島市	(福)札幌恵友会	11施設・事業所
2月15日	石狩市	(福)生振の里	10施設・事業所
2月15日	札幌市	(福)豊生会	2施設・事業所
2月16日	札幌市	(株)いろはなケアサービス	4施設・事業所
2月16日	札幌市	(福)はるにれの里	58施設・事業所
2月16日	岩見沢市	(福)クビド・フェア	6施設・事業所
2月16日	札幌市	(福)光の森学園	4施設・事業所
2月16日	札幌市	(福)緑誠会	7施設・事業所
2月17日	小樽市	(株)ふれあいケアサービス HD	5施設・事業所

2月17日	札幌市	(医) (福) 愛全会	16 施設・事業所
2月20日	札幌市	(福) 緑伸会	6 施設・事業所
2月21日	北広島市	(福) えぼつく	11 施設・事業所
2月21日	札幌市	(福) パートナー	20 施設・事業所
2月21日	札幌市	(株) 進幸	8 施設・事業所
2月21日	札幌市	(福) 藻岩この実会	4 施設・事業所
2月21日	札幌市	(福) 西平和会	5 施設・事業所
2月21日	札幌市	(福) 北海道ハピニス	10 施設・事業所

※上記以外に電話による求人開拓を5月19日～7月14日に実施。実施件数4件。

(イ) 求人施設・事業所のためのパンフレットの発行

④ 福祉職場説明会の開催

回数	とき、ところ	施設・事業者数	参加者
1	10月2日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	51カ所	113名
2	11月3日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	54カ所	132名
3	3月5日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	58カ所	198名

⑤ 「職場体験事業」の実施

(ア) 事業の周知と実施

・ポスター及びパンフレットの印刷

ポスター 450枚、パンフレット 8,500部

送付先 大学、短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局）、地区事務所

送付時期 8月、3月

・受入申込みのあった施設・事業所1,258ヶ所

職場体験実施状況

施設種別	受入施設・ 事業所数（カ所）	参加実人数 （人）	参加延日数 （日）
生活保護施設	0	0	0
児童福祉施設	7	12	42
老人福祉施設	0	0	0
介護保険施設	40	45	87
障害者総合支援施設	17	18	38
その他	0	0	0
合計	64	75	167

⑥ 介護分野、障害福祉分野就職支援金貸付事業の実施

(ア) ポスター・リーフレットの求職者及び関係機関への配布

・ポスター及びリーフレットの印刷

ポスター 250枚、リーフレット 8,000部

送付先 福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道）

(イ) 介護分野、障害福祉分野就職支援金に対しての相談、申し込みの受付を実施

(6) 学校就職支援（学校訪問活動）の実施

① 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し、福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。（15カ所）

と き	市町村	学校名
6月9日	札幌市北区	大原医療福祉専門学校
6月13日	札幌市中央区	せいとく介護こども福祉専門学校
6月13日	札幌市厚別区	北星学園大学
6月13日	江別市	札幌学院大学
6月13日	北広島市	星槎道都大学
6月16日	札幌市南区	経専北海道保育専門学校
6月16日	恵庭市	北海道文教大学
7月6日	当別町	北海道医療大学
7月6日	札幌市手稲区	北海道科学大学
7月6日	札幌市中央区	学校法人三幸学園札幌医療秘書福祉専門学校
9月16日	札幌市中央区	札幌エルム共育学院
9月16日	札幌市中央区	専門学校北海道福祉・保育大学校
9月16日	札幌市厚別区	グラン・メディコ
9月28日	札幌市東区	パレットケアカレッジ環状通東校
9月30日	札幌市厚別区	鹿光学習センター
1月18日	札幌市中央区	札幌エルム共育学院
2月9日	札幌市中央区	札幌エルム共育学院
2月15日	石狩市	石狩翔陽高等学校
2月15日	札幌市北区	有朋高等学校
2月16日	札幌市中央区	札幌大通高等学校
2月21日	札幌市清田区	札幌真栄高等学校
3月13日	札幌市中央区	札幌エルム共育学院
3月27日	札幌市東区	札幌北斗高等学校

② 北星学園大学及び北星学園短期大学との協定に基づく事業の実施

出前講座の開催

と き 令和5年1月18日

ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部

参加者 7名

内容 福祉のリアルなお話

ゲストスピーカー 加藤 貴裕（社会福祉人北ひろしま福祉会 相談支援専門員）

白濱 陽（社会福祉法人はるにれの里 生活支援員）

中村ひろ乃（社会福祉法人生振の里 生活支援員）

（７） 福祉人材バンク事業の推進

① 就労斡旋活動の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ－２－①】

② 啓発・広報事業の実施

③ 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	(第1回) 10月31日 函館市 亀田交流プラザ	21名
	(第2回) 12月12日 函館市 亀田交流プラザ	13名
旭川市福祉人材バンク	(第1回) 8月23日 旭川市 社会福祉法人ねむのきの会	2名
	(第2回) 12月13日 旭川市 社会福祉法人旭川福祉事業会	3名

釧路市福祉人材バンク	(第1回) 7月9日 釧路市 釧路ロイヤルイン	29名
	(第2回) 11月26日 釧路市 釧路ロイヤルイン	15名
帯広市福祉人材バンク	(第1回) 11月12日 帯広市 とかちプラザ	21名
	(第2回) 3月11日 帯広市 帯広市グリーンプラザ	17名
北見市福祉人材バンク	(第1回) 1月28日 北見市 北見芸術文化ホール他	190名
	(第2回) 3月20日 北見市 北見市総合福祉会館	31名
苫小牧市福祉人材バンク	2月22日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	11名

④ 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	7月16日 函館市 フォーポイントバイシェラトン函館	29ヵ所	42名
旭川市福祉人材バンク	(第1回) 5月27日 旭川市 ハローワーク旭川	5ヵ所	13名
	(第2回) 6月19日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール	3ヵ所	8名
	(第3回) 7月29日 旭川市 ハローワーク旭川	5ヵ所	18名
	(第4回) 9月23日 名寄市 ハローワーク名寄	3ヵ所	11名
	(第5回) 10月20日 士別市 ハローワーク士別	3ヵ所	7名
	(第6回) 10月25日 旭川市 ハローワーク旭川	5ヵ所	20名
	(第7回) 11月27日 旭川市 旭川市ときわ市民ホー	3ヵ所	4名
	(第8回) 1月24日 旭川市 ハローワーク旭川	5ヵ所	23名
	(第9回) 2月7日 富良野市 ハローワーク富良野	3ヵ所	14名
	(第10回) 2月15日 名寄市 ハローワーク名寄	3ヵ所	12名
	(第11回) 2月23日 旭川市 アートホテル旭川	13ヵ所	34名
	(第12回) 3月24日 旭川市 一条緑橋通ビル	5ヵ所	28名
釧路市福祉人材バンク	9月10日 釧路市 釧路ロイヤルイン	14ヵ所	39名
帯広市福祉人材バンク	(第1回) 8月28日 帯広市 とかちプラザ	22ヵ所	24名
	(第2回) 2月11日 帯広市 とかちプラザ	21ヵ所	28名

北見市福祉人材バンク	(第1回) 7月12日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	22カ所	45名
	(第2回) 7月13日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	13カ所	60名
苫小牧市福祉人材バンク	(第1回) 8月2日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	12カ所	17名
	(第2回) 1月30日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	10カ所	26名
	(第3回) 2月3日 室蘭市 ハローワーク室蘭	5カ所	13名

⑤ 福祉人材バンク現地調査の実施

人材センター職員が各福祉人材バンクを訪問し、令和3年度事業の実施状況及び令和4年度事業の進捗状況についての現地調査を行った。

- ・ 6月3日 苫小牧市福祉人材バンク
- ・ 6月16日 旭川市福祉人材バンク
- ・ 6月20日、21日 釧路市福祉人材バンク
- ・ 7月14日 北見市福祉人材バンク
- ・ 7月20日、21日 帯広市福祉人材バンク
- ・ 7月21日、22日 函館市福祉人材バンク

(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進

① 登録相談支援の実施

離職した介護福祉士等の登録及び復職に関する相談支援の実施

登録者数(3月末時点) 2, 165名(うち令和4年度登録者実績486名)

② 再就業促進のための情報発信

(ア) システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

(イ) 「ふくし・かいご通信」の発行：NO. 7(4月22日付)～NO. 18(3月24日付)

③ 届出制度の周知・広報

(ア) ポスター・リーフレットの関係機関への送付

- ・リーフレットの印刷

リーフレット 8, 000部

送付先 福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政(北海道・総合振興局、振興局・市町村)

(イ) 事業所への説明会の開催

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・潜在的保育士等の登録について説明した。(再掲)

④ 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の実施

(ア) ポスター・リーフレットの求職者及び関係機関への配布

- ・ポスター及びリーフレットの印刷

ポスター 300枚、リーフレット 3, 000部

送付先 ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政(北海道)

(イ) 離職した介護人材の再就職準備金に対しての相談、申し込みの受付を実施

(ウ) 事業所への説明会の開催

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・潜在的保育士等の登録について説明した。(再掲)

(エ) ボールペンの作成

離職介護福祉士等届出制度の周知を目的にボールペンを作成し配布した。

作成数 250本 配布先 求人登録事業所他

⑤ オンライン福祉職場説明会の開催

回数	とき、ところ	施設・事業者数	参加申込者数	視聴者数合計
1	【オンライン開催】 6月26日	20ヵ所	60名	204名
2	【オンライン開催】 7月9日	20ヵ所	68名	184名
3	【オンライン開催】 7月10日	17ヵ所	72名	165名

(9) 保育士登録の推進

① 保育士登録業務の実施

保育士の登録の実施

登録者数（3月末時点）217名（うち令和4年度登録者実績49名）

② 就職支援のための情報発信

システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

③ 登録の周知・広報

(ア) リーフレットの関係機関への送付

(イ) 事業所への説明会の開催

(10) 福祉人材確保・定着に向けた貸付事業の実施 ※再掲

① 介護福祉士等修学資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

② 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）の実施

(ア) 介護福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：85件 貸付決定額：146,057,840円

<内訳>

生活費加算対象者／なし

一般対象者／貸付件数：85件 貸付決定額：146,057,840円

(イ) 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：73件 貸付決定額：13,556,569円

(ウ) 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：29件 貸付決定額：11,550,000円

(エ) 社会福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：1件 貸付決定額：1,250,000円

<内訳>

生活費加算対象者／なし

一般対象者／貸付件数：1件 貸付決定額：1,250,000円

③ 介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業の実施

(ア) 介護分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：39件 貸付決定額：7,760,000円

(イ) 障害福祉分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：12件 貸付決定額：2,400,000円

④ 福祉系高校修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：9件 貸付決定額：3,210,000円

⑤ 保育士修学資金等貸付事業の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

⑥ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の実施

(ア) 保育士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数：64件 貸付決定額：87,288,260円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付件数：3件 貸付決定額：3,340,640円

一般対象者／貸付件数：61件 貸付決定額：83,947,620円

- (イ) 保育補助者雇上費貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 (ウ) 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 貸付件数：４件 貸付決定額：６９８，８４５円
 (エ) 就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
 貸付件数：１件 貸付決定額：３００，０００円
 (オ) 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

【別表Ⅲ－２－①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【令和４年４月～令和５年３月】

区 分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相 談	
						求人	求職
１．函館市福祉人材バンク	令和３年度	675	176	32	32	1,211	998
	令和４年度	523	86	26	26	1,491	773
	前年度対比	0.77	0.49	0.81	0.81	1.23	0.77
２．旭川市福祉人材バンク	令和３年度	883	127	28	24	1,082	739
	令和４年度	818	144	25	19	1,102	754
	前年度対比	0.93	1.13	0.89	0.79	1.02	1.02
３．釧路市福祉人材バンク	令和３年度	675	206	34	33	1,496	1,075
	令和４年度	745	185	37	30	484	444
	前年度対比	1.10	0.90	1.09	0.91	0.32	0.41
４．帯広市福祉人材バンク	令和３年度	624	111	2	5	131	185
	令和４年度	559	93	6	12	177	145
	前年度対比	0.90	0.84	3.00	2.40	1.35	0.78
５．北見市福祉人材バンク	令和３年度	542	67	15	26	751	360
	令和４年度	458	56	7	19	620	356
	前年度対比	0.85	0.84	0.47	—	0.83	0.99
６．苫小牧市福祉人材バンク	令和３年度	674	161	19	17	513	621
	令和４年度	569	114	13	19	635	444
	前年度対比	0.84	0.71	0.68	1.12	1.24	0.71
１～６ 小 計	令和３年度	4,073	848	130	137	5,184	3,978
	令和４年度	3,672	678	114	125	4,509	2,916
	前年度対比	0.90	0.80	0.88	0.91	0.87	0.73
７．北海道福祉人材センター	令和３年度	5,664	862	143	81	3,224	4,890
	令和４年度	5,465	976	146	112	2,933	10,081
	前年度対比	0.96	1.13	1.02	1.38	0.91	2.06
合 計	令和３年度	9,737	1,710	273	218	8,408	8,868
	令和４年度	9,137	1,654	260	237	7,442	12,997
	前年度対比	0.94	0.97	0.95	1.09	0.89	1.47

3 福祉・介護に対する理解の促進

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者や障がい児・者の家族、地域住民等を対象に、福祉サービスの活用方法や介護知識・技術の習得を図るため、「地域で支える安心在宅介護講座」を実施した。

また、介護の現場等において福祉用具の利用が促進されるよう、「福祉用具プランナー認定講習」の集合研修を実施し、福祉用具の取扱いや利用方法等の専門知識を有する人材の育成に資する取組を行った。

さらに、介護現場における介護ロボット・ICT機器の普及推進のため、北海道介護ロボット普及推進センターを設置し、道内4地区に介護ロボットを常設展示するほか、介護ロボット・ICT機器の活用による業務改善等に係る講習会等の開催、介護ロボットの無償貸与を行い、介護現場における介護ロボット等の普及・定着を推進した。

(1) 介護実習・普及センター運営事業の推進

① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 3月14日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業状況について ・令和5年度事業計画（案）について ・北海道介護ロボット普及推進センターの活動について

② 研修事業の実施

(ア) 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
留萌	11月5日 増毛町 増毛町文化センター	32名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田しげひこ（北海道理学療法士会監事） ・説明「知っておこう！わがまちの福祉サービス」 講師 石坂 直子（増毛町地域包括支援センター所長補佐）
石狩	11月30日 新篠津村 新篠津村自治センター	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田しげひこ（北海道理学療法士会監事） ・説明「知っておこう！わがまちの福祉サービス」 講師 窪田 久美（介護支援事業所ボプラ在宅福祉係長）

(イ) 福祉用具プランナー研修の開催

a eラーニング研修（パソコンでの自宅学習48時間）

10月1日～11月30日 受講者18名

eラーニング科目	時間	eラーニング科目	時間
福祉用具専門職の役割	1.5H	高齢者の身体特性	1.5H
福祉用具概論	1.5H	生活における基本動作・ADLの理解	1.5H
福祉用具の情報提供・相談技術	1.5H	起居関連用具	1.5H
相談援助のためのプランニングの理解	1.5H	移乗関連用具	1.5H
相談援助のためのプランニングの実際	1.5H	移動関連用具（車いす／杖・歩行器）	3.0H
介護保険におけるケアマネジメント	1.5H	床ずれ防止関連用具	1.5H
対人援助技術	1.5H	入浴関連用具	1.5H

職業倫理	1. 5H	排泄関連用具	1. 5H
認知症の理解	1. 5H	食事・更衣・整容関連用具	1. 5H
福祉用具供給の業務	3. 0H	社会参加関連用具（自助具含む）	1. 5H
福祉用具供給に係わる法律関係	1. 5H	コミュニケーション関連用具	1. 5H
介護保険制度と福祉用具	1. 5H	住宅改造総論	7. 5H
福祉用具供給のリスクマネジメント	1. 5H	構造とメンテナンス	1. 5H

b 集合研修（講義、実技、演習、53時間）

回数	とき、ところ	参加者	講 師
1	11月12日、13日 札幌市 かでる2. 7	17名	・道社協地域共生社会推進部長 ・赤羽根誠（介護老人保健施設愛里苑リハビリテーション科科长） ・岡田しげひこ（北海道理学療法士会監事） ・田中 栄一（国立病院北海道医療センター作業療法士主任）
2	12月10日、11日 札幌市 かでる2. 7	15名	・佐藤 満美（株式会社オールスリー代表取締役） ・東 道尾（一級建築事務所自然主宰）
3	1月14日～16日 札幌市 かでる2. 7	16名	・森泉 茂宏（森山メモリアル病院副院長） ・市川 洸（福祉技術研究所株式会社代表取締役）

集合講習科目	時間
最新情報【講義】	1. 5H
相談援助のためのプランニングの実際【演習】	1. 5H
相談援助のためのプランニング演習【演習】	9. 0H
対人援助技術【演習】	3. 0H
職業倫理【演習】	1. 5H
高齢者の身体特性【演習】	1. 5H
生活における基本動作・ADLの理解【実技】	1. 5H
起居関連用具【実技】	3. 0H
移乗関連用具【実技】	3. 0H
移動関連用具（車いす／杖・歩行器）【実技】	3. 0H
床ずれ防止関連用具【実技】	3. 0H
入浴関連用具【実技】	3. 0H
排泄関連用具【実技】	3. 0H
食事・更衣・整容の活動と用具／社会参加関連用具／コミュニケーション関連用具【実技】	1. 5H
住宅改造【演習】	9. 0H
構造とメンテナンス【実技】	3. 0H
福祉用具プランナー認定試験	1. 5H

c 修了試験

1月16日 合格者16名（再試験者含む）

③ 介護実習・普及センターホームページによる情報発信

- ・「福祉用具プランナー認定講習」開催要綱掲載（令和4年8月22日）

④ 関係機関、団体等との連携

(ア) 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和4年11月10日

出席者 道社協法人支援部長

(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進

① 介護ロボット普及推進事業（北海道）の推進

(ア) 北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 12月16日 札幌市 かでる2. 7	12名	・北海道介護ロボット普及推進事業センター運営委員会 委員長の選任について ・令和4年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報告 について ・令和4年度北海道介護ロボット普及推進事業の推進に ついて
2	【オンライン開催】 3月14日	12名	・令和4年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報 告について ・令和5年度北海道介護ロボット普及推進事業の概要 について ・介護生産性向上総合相談センター（仮称）構想につい て

(イ) 研修会の開催

a 介護従事者向け講習会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者	研修	個別支援
道央	1	7月20日 浦河町 浦河町役場	26名	○	○
	2	8月26日 北広島市 北広島ひがし高齢者支援センター	93名	○	○
	3	8月29日 滝川市 通所リハビリテーションそよかぜ	28名		○
	4	10月1日 豊浦町 豊浦町社協	30名		○
	5	10月2日 札幌市 介護のしごと普及啓発事業	508名		○
	6	10月15日 新十津川町 新十津川町社協	32名		○
	7	11月24日 札幌市 北海道庁	184名		○
	8	12月9日 室蘭市 グループホームたんどん	10名		○
道南	1	8月18日 函館市 函館総合在宅ケアセンター	16名		○
	2	10月25日 仁木町 仁木町役場	24名	○	○
	3	11月16日 函館市 介護老人保健施設ケンゆのかわ	30名	○	○
	4	2月1日 函館市 養護老人ホーム永楽荘	15名		○
道北	1	1月19日 東川町 東川町社協	15名		○

	2	2月3日 旭川市 特別養護老人ホーム敬生園	25名	○	○
	3	3月16日 名寄市 駅前交流プラザよろーな	31名	○	○
道東	1	7月12日 音更町 特別養護老人ホーム寿楽園①	4名		○
	2	7月15日 帯広市 コムニの里おびひろ①	10名		○
	3	7月22日 帯広市 コムニの里おびひろ②	11名		○
	4	7月25日 音更町 特別養護老人ホーム寿楽園②	2名		○
	5	7月26日 音更町 介護老人保健施設とかち	5名		○
	6	10月20日 北見市 サンライフ北見①	76名	○	○
	7	10月21日 北見市 サンライフ北見②	56名	○	○
	8	11月22日 鶴居村 鶴居村役場	22名		○
	9	1月20日 幕別町 グループホームそよかぜ	20名		○
	10	1月23日 幕別町 デイサービスstory	15名		○
	11	1月23日 幕別町 幕別町社協デイサービスセンター	13名		○
合計			1,300名	8回	26回

【内容】

- ・講義Ⅰ「介護ロボットについて」
説明者 道社協事務局長、法人支援部長、法人支援課専門員
- ・介護ロボット説明
説明者 山上 勝宏（株式会社マルベリー取締役在宅事業部長）
- ・介護ロボット展示・体験

b 小中高生向けの体験講習会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者	内 容
道央	1	11月2日 苫小牧市 苫小牧市立勇払小学校	7名	・介護ロボット説明 説明者 山上 勝宏（株式会社マルベリー取締役在宅事業部長） ・介護ロボット展示・体験
	2	12月2日 苫小牧市 苫小牧市立糸井小学校	33名	
	3	12月8日 室蘭市 室蘭市立天神小学校	64名	
	4	1月12日 歌志内市 歌志内小中学校	10名	
	5	3月16日 札幌市 札幌あいの里高等支援学校	14名	
道南	1	7月12日 函館市 函館市立鍛神小学校	45名	
	2	8月27日 函館市 函館ラ・サール高校	14名	
	3	10月15日 函館市 函館白百合学園高等学校	72名	
	4	10月24日 函館市 函館市立千代田小学校	24名	

	5	11月1日 函館市 函館市立大森浜小学校	27名
	6	11月1日 留寿都村 留寿都高等学校	31名
	7	12月1日 函館市 函館市立昭和小学校	25名
	8	12月7日 函館市 函館市立北美原小学校	118名
	9	12月13日 函館市 函館市立南茅部小学校	24名
道北	1	11月8日 旭川市 旭川市立春光台小学校	30名
	2	2月1日 旭川市 旭川市立神居東小学校	60名
	3	2月28日 旭川市 旭川市立共栄小学校	55名
道東	1	7月7日 帯広市 帯広市立大空学園義務教育学校	50名
	2	2月7日 釧路市 釧路市立新陽小学校	16名
合計			719名

(ウ) 相談窓口の設置

北海道介護ロボット普及推進センター

NO	センター名	管轄エリア	所在地
1	道央地区センター	石狩・空知・胆振・日高	札幌市 北海道医師会館内
2	道南地区センター	渡島・檜山・後志	函館市 さわやかセンター函館
3	道北地区センター	上川・留萌・宗谷	旭川市 さわやかセンター旭川
4	道東地区センター	網走・十勝・釧路・根室	帯広市 さわやかセンター帯広

(エ) 展示・視察・見学の受入れ（令和4年5月30日開始）

地区	道央	道南	道北	道東	計
来場者数	3,000名	470名	1,009名	314名	4,793名
視察・見学回数	174回	27回	29回	20回	250回

(オ) 無償貸与の実施

分野	機種（各1台）	貸与施設数				合計
		道央	道南	道北	道東	
移乗支援	Hu g T 1 - 0 2	2	2	2	2	8
	スカイリフト	—	1	—	3	4
	ロボヘルパーSASUKE	2	1	—	—	3
	マッスルスーツ every	3	1	1	3	8
見守り支援	a a m s	7	2	1	1	11
	A N S I E L	5	—	1	—	6
	眠り SCAN eye	3	—	2	2	7
	AeolusRobot (アイオロス・ロボット)	1	—	—	—	1
	PALRO	2	—	—	—	2
	コミュニケーション	1	2	—	1	4
排泄支援	家具調トイレセレクトR自動ラップ	11	2	2	5	20
合計		37	11	9	17	74

- (カ) 介護ロボット普及・啓発ビデオの作成
・動画「介護ロボット活用シリーズ」の作成

題 名	活用機種	再生時間
介護ロボット導入後の現場から	・H u g T-1 (移乗支援) ・免荷式歩行リフトP O P O (移動支援)	2 8 分

② 介護ロボット開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業（国）の推進

- (ア) 相談窓口の設置
介護現場・開発企業への相談対応

対象	件数
介護現場	4 3 件
開発企業	3 件
計	4 6 件

- (イ) 体験展示の設置

分野	機種	台数
移乗支援	レイボエクソスケルトン	1 台
	ロボヘルパーSASUKE	1 台
移動支援	ロボットアシストウォーカーRT. 2	1 台
排泄支援	D-free	1 台
見守り支援	ネオスケア	1 台
	A N S I E L	1 台
	ライブコネクト	1 台
	チャピット	1 台
入浴支援	入浴支援装置バスアシスト	1 台
合計		9 台

- (ウ) 研修会の開催

a 介護ロボット展示セミナーの開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
道東	1 1 月 8 日 帯広市 とかちプラザ	7 6 名	【各地区共通】 ・講義「失敗しない介護ロボット導入方法～介護ロボット導入のパッケージモデルの紹介～」 講師 靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅事業部） ・介護ロボット特別展示会 「これからの介護に必要なテクノロジー」
道南	1 2 月 6 日 函館市 函館総合卸センター	6 7 名	
道央	1 2 月 1 4 日 札幌市 札幌総合卸センター	3 1 名	
合計		1 7 4 名	

- (エ) 介護ロボット導入施設への伴走支援

- ・対象施設 3 施設

施設種別	支援回数	伴走支援対応（業務アドバイザー）
特別養護老人ホーム（石狩管内）	2 回	靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅事業部）
特別養護老人ホーム（石狩管内）	2 回	工藤 博（株式会社マルベリー在宅事業部）
老人保健施設（後志管内）	1 回	靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅事業部）

- (オ) 介護ロボット普及・啓発の情報発信番組（ラジオ）の実施

- ・介護ロボット普及啓発番組「ケアが変わる介護ロボットA t o Z」

NO	番組名	出演者
1	介護ロボットって知っていますか？	中村 将太（道社協法人支援部法人支援課専門員）
2	利用者も介護者も笑顔になるケア	寺島 弘二（株式会社モリトー副統括部長）
3	失敗しない介護ロボットの導入方法	靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅支援部）
4	介護現場のニーズにあったロボット開発	足立 圭司（N T T データ経営研究所グループ長）

・放送局（コミュニティFM）

NO	地区	放送局名	放送日（4回）	放送時間（15分間）
1	札幌市	三角山放送局	1月9日、16日、23日、30日	毎週月曜日 15:30～15:45
2	函館市	FMいるか	1月12日、19日、26日、2月2日	毎週木曜日 10:15～10:30
3	小樽市	FMおたる	1月9日、16日、23日、30日	毎週月曜日 10:00～10:15
4	旭川市	FMりべーる	1月12日、19日、26日、2月2日	毎週木曜日 12:30～12:45
5	室蘭市	FMびゅー	1月10日、17日、24日、31日	毎週火曜日 9:15～9:30
6	釧路市	FMくしろ	1月13日、20日、27日、2月3日	毎週金曜日 10:30～10:45
7	帯広市	FMJAGA	1月9日、16日、23日、30日	毎週月曜日 15:00～15:15
8	岩見沢市	FMはまなす ジャパン	1月11日、18日、25日、2月1日	毎週水曜日 11:00～11:15
9	網走市	FM ABA SHIRI	1月9日、16日、23日、30日	毎週月曜日 16:15～16:30
10	稚内市	FMわっぴ〜	1月11日、18日、25日、2月1日	毎週水曜日 14:00～14:15
11	名寄市	Airてっし	1月13日、20日、27日、2月3日	毎週金曜日 11:15～11:30
12	滝川市	FM G'S ky	1月11日、18日、25日、2月1日	毎週水曜日 9:08～9:23
13	恵庭市	e-niwa (いーにわ)	1月12日、19日、26日、2月2日	毎週木曜日 12:30～12:45

(カ) 相談窓口勉強会への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和4年6月23日

出席者 道社協法人支援部法人支援課専門員

内 容 ・新規窓口紹介

- ・相談窓口勉強会の目的、趣旨説明
- ・地域課題・個別課題への取組について
- ・地域や個別課題への取組事例

・第2回【オンライン開催】

と き 令和4年7月22日

出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員

内 容 ・厚生労働省の施策・PF事業の立ち位置について

・第3回【オンライン開催】

と き 令和4年8月18日

出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員

内 容 ・各窓口の取組状況について
・当社で実施している伴走支援の事例

・第4回【オンライン開催】

と き 令和4年9月14日

出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員

- 内 容 ・ 24年同時改定を踏まえ介護事業者の生き残り戦略とDX推進
一般社団法人全国介護事業者連盟理事長 斉藤正行氏
- ・ 介護記録×音声入力によるアタラシイカイゴ
全国介護事業者連盟介護DX分科会副分会長 結城崇氏
- ・ 第5回【オンライン開催】
と き 令和4年10月20日
出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員
内 容 相談窓口事例紹介について
- ・ 第6回【オンライン開催】
と き 令和4年12月13日
出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員
内 容 生産性向上の取組について
- ・ 第7回【オンライン開催】
と き 令和5年2月1日
出席者 道社協法人支援部法人支援部専門員
内 容 次年度以降の取組について
- ・ 第8回【オンライン開催】
と き 令和5年2月16日
出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長、専門員
内 容 相談窓口事例紹介について
- (キ) 相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議への出席
- ・ 第1回【オンライン開催】
と き 令和4年9月8日
出席者 道社協法人支援部法人支援課専門員
内 容 ・ 令和4年度新規拠点の紹介（栃木窓口・愛媛窓口・大分窓口）
・ 介護現場における生産性向上について（厚生労働省）
・ 事例紹介
・ グループディスカッション
- ・ 第2回【オンライン開催】
と き 令和5年3月2日
出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長
内 容 ・ 令和4年度介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業の成果報告
・ 拠点の事例紹介（大分窓口、大阪窓口、藤田医科大学、九州工業大学）
・ 介護現場における生産性向上の推進について
・ 令和4年度生産性向上事業について
- (ク) 業務アドバイザー連絡会への出席
- ・ 第1回【オンライン開催】
と き 令和5年2月24日
出席者 道社協法人支援部法人支援部長、課長
内 容 ・ 介護ロボットを導入しようとする施設への伴走支援について
・ 伴走支援の進捗の報告
・ 伴走支援についての意見交換
・ パッケージ導入モデルの改訂について

(3) 教員介護等体験事業の推進

① 教員免許取得介護体験に係る調整業務の実施

(ア) 介護等体験対象学校数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	9校	1校	10校
短 大	2校	0校	2校
大学（通信）	0校	1校	1校
短大（通信）	0校	0校	0校
その他（個人）	0校	0校	0校
合 計	11校	2校	13校

(イ) 介護等体験対象学生数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	156人	2人	158人
短 大	41人	0人	41人
大学（通信）	0人	1人	1人
短大（通信）	0人	0人	0人
その他（個人）	0人	0人	0人
合 計	197人	3人	200人

(ウ) 介護等体験対象

区分	実施施設数（実績）	受入学生数（実績）	実施形態
老人	1施設	191名	オンライン
児童	1施設	2名	対面
障害	0施設	0名	
その他	0施設	0名	
合 計	2施設	193名	

IV 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

本会の調査研究・情報発信機能の強化に向け平成22年度に設置した北海道社会福祉調査研究・情報センターでは、今年度4月に締結した北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定に基づく共同研究に着手したほか、昨年度に実施した調査結果を踏まえた「社協版社会福祉士養成実習プログラム取組指針」を作成するとともに、最新統計を盛り込んだ「2022北海道の福祉」を発行し、北海道の抱える福祉課題の明確化と対応方策の検証に取り組んだ。

一般向けの道社協広報誌である「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説した特集記事を組むとともに、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の紹介記事なども盛り込み、読者から多くの好評を得た。

(1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営

① 調査研究の実施

(ア) 自主研究（北星学園大学、北星学園短期大学部との共同研究の実施）

a 地域福祉の課題解決に向けた共同研究及び事業の立案

研究テーマ 「地理的特性を活かした地域づくり～地域住民とともに作る地区支援計画～」

・道内の地域福祉を巡る課題の抽出

ワークショップ「もっと塩谷を知ろう！話そう！会議」への参加

と き 令和4年12月4日

ところ 小樽市 塩谷サービスセンター

出席者 本会職員 3名

・課題解決に向けたモデル事業の企画立案

(イ) 高齢者・障がい者支援にかかる公募調査研究（吉田・飯塚・長瀬基金）との連携

② 「北海道の福祉」の発行（令和5年3月発行）

③ 北海道社会福祉調査研究・情報センター運営委員会の開催

④ 北海道社会福祉調査研究・情報センター調査・研究委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	2月3日 札幌市 かでの2. 7	7名	・社会福祉士実習プログラム作成について ・「2022北海道の福祉」作成について

(2) 社会福祉情報の提供

① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の発行

・No.697 2022年度第1号発行

・No.698 2022年度第2号発行

② メール配信「道社協プレス」の発行（月1回）

本会会員である社会福祉協議会及び社会福祉関係者等に対し、本会が行う事業及び研修、最新の福祉関係の動向、助成金に関する情報を速やかに提供するため、メール配信を行った。

・第17号（6月）の発行

・第18号（7月）の発行

・第19号（8月）の発行

・第20号（9月）の発行

・第21号（10月）の発行

・第22号（11月）の発行

・第23号（12月）の発行

・第24号（1月）の発行

・第25号（2月）の発行

・第26号（3月）の発行

③ 道社協ホームページ、フェイスブックの管理・更新

ホームページ・フェイスブックを活用し、道社協の事業及び研修・助成情報等の情報をタイムリーに情報提供した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
フェイスブック投稿回数	4	5	8	2	1	4	2	4	2
	1月	2月	3月	合計					
	3	6	3	44					

④ 社会福祉図書資料室の運営並びに視聴覚資料貸出事業の実施

（ア） 社会福祉関係図書・資料等の保管

（イ） 視聴覚資料（DVD等）の貸出

V 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

北海道福祉サービス運営適正化委員会では、日常生活自立支援事業の適正な運営確保のための「運営監視委員会活動」と各種福祉サービスに対する利用者等の苦情解決の支援を行う「苦情解決委員会活動」の取り組みを展開した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか、札幌市北区社協及び十勝・網走管内の業務委託社協2か所に対する現地調査を実施した。合わせて、十勝・網走管内の他の業務委託社協へ書面調査を実施し、事業課題に対する対応や事業の効果的な推進に向けて助言を行った。

一方、苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談が336件と昨年度より100件以上増加し、そのうち福祉サービスへの苦情相談件数も226件と昨年度より大幅に増加した。苦情内容としては、「職員の接遇」「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられ、委員会委員が中心となり助言・事情調査等により苦情解決の取り組みを進めた。

さらに、福祉サービス事業所における苦情解決システム整備の支援を図るため、苦情解決システム研修会をオンライン併用で開催するとともに、北海道との連絡会等における意見・情報交換を通じ、関係機関相互の連携強化を図った。

(1) 会務の運営

① 福祉サービス運営適正化委員会（全体会）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 4月18日 札幌市 かでる2. 7	11名	・北海道福祉サービス運営適正化委員会について ・令和3年度の事業報告（案）について ・令和4年度の事業計画及び事業実施予定（案）について

② 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月30日 札幌市 かでる2. 7	7名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度苦情解決システム研修会について
2	【オンライン併用】 7月28日 札幌市 かでる2. 7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度苦情解決システム研修会について
3	【オンライン併用】 9月30日 札幌市 かでる2. 7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度苦情解決システム研修会について
4	【オンライン併用】 11月29日 札幌市 かでる2. 7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度苦情解決システム研修会のアンケート結果について ・令和4年度北海道保健福祉部との連絡会の議題について
5	【オンライン併用】 1月30日 札幌市 かでる2. 7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度道保健福祉部との連絡会の議題について ・令和4年度巡回訪問について
6	【オンライン併用】 3月27日 札幌市 かでる2. 7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和4年度北海道保健福祉部との連絡会について ・令和4年度巡回訪問について

③ 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月20日 札幌市 かでる2. 7	5名	・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和3年度事業実施状況、令和4年度事業計画及び進捗状況について ・令和4年度調査方法について ・令和4年度現地調査項目について

			<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度現地調査先の選定について ・令和4年度各現地調査別担当委員について
2	【オンライン併用】 10月21日 札幌市 かでる2.7	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度現地調査実施報告について ・本部及び現地調査実施先へのフィードバックについて ・令和4年度北海道保健福祉部との連絡会の議題について
3	【オンライン併用】 2月17日 札幌市 かでる2.7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和4年度事業実施状況、令和5年度事業計画(案)について ・令和4年度現地調査結果報告書(案)について ・令和5年度現地調査先の選定について

④ 委員選考委員会の開催

(2) 苦情解決事業の実施

① 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情 件数	24	16	26	13	15	16	18	16	19	21	21	21	226
相談 件数	6	6	10	14	6	5	5	17	5	8	17	11	110
合計	30	22	36	27	21	21	23	33	24	29	38	32	336

・調査実施回数 11件

・あっせん実施回数 0件

② 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

(ア) 巡回訪問事業の実施

(イ) 苦情解決に係る職員を対象とした研修会への苦情解決委員、専門員派遣の実施

③ 研修事業(事業者向け)の実施

(ア) 苦情解決システム研修会の開催【オンライン併用】

と き 〔参集〕令和4年10月11日

〔オンデマンド配信〕令和4年10月18日～11月18日

ところ 〔参集〕札幌市 かでる2.7

参加者 〔参集〕27名

〔オンデマンド配信〕99名

内 容 ・講義1「苦情の理解と解決」

講師 中村 和彦(北星学園大学社会福祉学部教授)

・講義2「当委員会に寄せられた事例を通しての苦情対応の実際」

講師 大友 芳恵(北海道医療大学看護福祉学部教授)

・質疑応答・まとめ

(3) 運営監視事業の実施

① 日常生活自立支援事業の実施主体(道社協、札幌市社協)からの定期的な報告に基づく事業全般の監視

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月20日 札幌市 かでる2.7	5名	・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和3年度事業実施状況、令和4年度事業計画及び進捗状況について
2	【オンライン併用】 2月17日 札幌市 かでる2.7	5名	・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和4年度事業実施状況、令和5年度事業計画(案)について

② 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

(ア) 現地調査の実施

	とき	現地調査先
1	9月 5日	網走市社協
2	9月12日	芽室町社協
3	9月20日	札幌市北区社協

(イ) 書面調査の実施

書面調査先			
1	北見市社協	2	紋別市社協
3	大空町社協	4	美幌町社協
5	津別町社協	6	斜里町社協
7	清里町社協	8	小清水町社協
9	訓子府町社協	10	佐呂間町社協
11	遠軽町社協	12	湧別町社協
13	滝上町社協	14	興部町社協
15	帯広市社協	16	音更町社協
17	士幌町社協	18	上士幌町社協
19	鹿追町社協	20	新得町社協
21	清水町社協	22	中札内村社協
23	更別村社協	24	大樹町社協
25	広尾町社協	26	幕別町社協
27	池田町社協	28	豊頃町社協
29	本別町社協	30	足寄町社協
31	陸別町社協	32	浦幌町社協

(4) 広報・啓発活動の実施

① 事業報告書の作成と公表

令和3年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表（令和4年7月）

② 苦情解決事業の周知

配布：ポスター 2件（2枚）、パンフ 10件（130枚）

(5) 関係機関・関係団体との連携

① 全国会議、北海道・東北ブロック連絡会議への参加

(ア) 運営適正化委員会事業研究協議会 オンライン情報交換会への参加

と き 令和4年7月12日

(イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への参加

令和4年11月22日に書面開催の通知があり、集約した協議結果をもとに課題等を共有した。

② 北海道保健福祉部との連絡会議の開催

日 時 令和5年3月16日

場 所 札幌市 かでる2.7

出席者 委員6名、道保健福祉部4名、事務局3名

③ 北海道国民健康保険団体連合会との意見交換会の開催

今年度は未実施

2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、帰国者とその親族等の自立を支援するため各種事業を実施した。今年度はサハリンから新たに帰国した3世がおり、3名に対し特別日本語コースで日本語習得の支援を行った。交流事業の一部に内容の変更はあったものの、概ね計画どおり実施した。

生活相談事業では、電話や来訪による相談の受け付けや病院等への同行支援も行った。帰国者の高齢化により、相談内容は医療・介護に関するものが増え、就労に関するものは減っている。

(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

① 日本語学習支援事業の実施

(ア) 通学課程

a 日本語、高齢者向け日本語サロン、パソコン習得コースの開設

前期参加者数 (9月末登録実人数57人)

(単位：人／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	登録数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	2	4	4	4	4	4	3	23
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	9	18	18	24	19	17	9	105
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	6	14	17	12	12	11	8	74
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	5	8	12	12	8	12	6	58
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	12	31	34	39	43	38	30	215
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	13	33	30	36	44	23	29	195
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	11	26	28	45	38	48	29	214
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	12	32	31	50	39	30	41	223
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	25	55	76	67	55	64	39	356
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	7	13	17	26	19	25	39	139
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	11	23	30	51	39	28	15	186
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	14	23	28	36	54	19	32	192
(中ロ) 就労のための特別日本語	週1回	中・ロ	1	—	—	—	—	—	2	2
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	8	24	17	32	25	20	28	146
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	12	23	22	25	42	18	25	155
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	9	20	21	27	21	15	10	114
合 計			157	347	385	486	462	372	345	2397

後期参加者数 (3月末登録実人数62人)

(単位：人／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	登録数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	3	3	5	2	3	3	2	18
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	9	15	24	8	4	10	16	77
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	6	10	22	9	11	14	14	80
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	7	10	16	8	10	11	12	67
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	14	27	46	18	23	24	16	154
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	12	33	27	25	23	24	26	158
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	12	32	42	16	25	27	24	166
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	12	37	27	28	24	25	29	170
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	24	46	66	50	38	47	30	277
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	6	16	19	10	15	16	16	92
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	11	36	26	22	22	20	26	152
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	15	40	33	27	27	29	32	188
(中ロ) 就労のための特別日本語	随時	中・ロ	1	4	2	1	0	1	0	8
(中ロ) 就労のための特別日本語2	随時	中・ロ	2	0	0	6	13	8	31	58
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	8	21	18	21	17	17	18	112
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	11	29	23	21	22	22	21	138
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	8	22	17	18	17	14	19	107
合 計			161	381	413	290	294	312	332	2022

② 遠隔学習課程（スクーリングの実施）

実施日	実施場所	受講者数
4月	札幌市 かでる２・７	2
5月	札幌市 かでる２・７	1
6月	札幌市 かでる２・７	2
7月	札幌市 かでる２・７	2
8月	札幌市 かでる２・７	2
9月	札幌市 かでる２・７	2
10月	札幌市 かでる２・７	2
11月	札幌市 かでる２・７、受講生の自宅	3
12月	札幌市 かでる２・７、受講生の自宅	3
1月	札幌市 かでる２・７、受講生の自宅	3
2月	札幌市 かでる２・７	2
3月	札幌市 かでる２・７	2
計		26

③ 生活相談事業の実施

(ア) 相談窓口の開設（来所、電話、文書等による相談受付）

・相談件数

(単位：人／延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
仕事	2	3	2	2	1	1	0	3	1	0	1	2	18
日本語	4	0	1	0	3	2	1	4	1	3	2	1	22
住宅	6	10	5	9	6	4	2	4	7	6	3	3	65
生活保護	3	1	2	0	3	5	2	3	1	0	2	8	30
学校	3	9	21	6	3	2	0	1	1	6	6	3	61
戸籍	5	15	4	0	5	9	12	7	6	6	13	12	94
医療	47	37	42	50	45	34	31	32	36	31	29	25	439
年金	0	0	2	6	4	0	0	0	1	0	0	0	13
呼び寄せ	0	0	0	4	0	0	8	5	2	1	1	2	23
支援給付	0	2	8	1	2	1	0	0	1	0	0	0	15
介護	0	3	0	3	11	4	6	10	3	1	0	0	41
生活相談	29	22	22	11	20	14	17	39	32	20	42	11	279
その他	7	8	5	6	5	3	0	4	7	2	2	0	49
計	106	110	114	98	108	79	79	112	99	76	101	67	1149

(イ) 相談員による家庭訪問、相談・支援の実施

・家庭訪問の実施

月	訪問先（市町村名）	訪問世帯数	備考
11月	乙部町	1	道担当者に同行 通訳援助 近況確認

(ウ) 通訳援助の実施

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った随時

・同行通訳件数

(位：件／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
25	25	30	16	19	12	24	23	25	13	25	25	262

④ 交流事業の実施

(ア) 日本語交流会の実施

a 文化活動教室の開設

・絵手紙・太極拳・歌唱教室

(単位：人／延べ)

活動名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
みんなで歌おう	月2回	12	18	17	18	16	13	15	17	18	8	18	19	189
絵手紙	月2回	5	5	14	13	10	9	8	11	8	9	9	10	111
太極拳	週1回	41	41	47	26	10	11	44	27	31	3	14	47	342
合計		58	64	78	57	36	33	67	55	57	20	41	76	642

b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

・研修旅行

と き 2月27日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 アイヌ文化の講義と体験「アイヌ文化体験」

参加者 20名

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、旅行に代え室内でできる研修体験として実施

・DVD鑑賞会

5月2日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	中国ドラマ
7月23日 札幌市 かでる2・7	参加者 4名	中国ドラマ
9月27日 札幌市 かでる2・7	参加者 10名	中国ドラマ
11月26日 札幌市 かでる2・7	参加者 5名	中国ドラマ
12月22日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	中国ドラマ

・帰国者交流・文芸発表会

と き 11月4日

ところ 札幌市 東区民センター

内 容 帰国者及び一般参加者による文芸発表

センター事業紹介ビデオ上映

日本語学習成果の発表ビデオ上映

ゲーム、ダンス

参加者 45名

・文化交流会

11月4日 札幌市 東区民センター	参加者 27名	中国・ロシアのお菓子作り
12月21日 札幌市 かでる2・7	参加者 10名	グラスアート制作体験

・健康運動教室

9月28日 札幌市 かでる2・7	参加者 9名	ボッチャ
11月14日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	ボッチャ
12月12日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	ボッチャ
1月23日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	ボッチャ

・ユネスコ協会主催「カレンダーリサイクル市」ボランティア活動参加

と き 1月7日～1月10日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 主催者「ユネスコ協会」の指示に従い、ボランティア活動の実施

参加者 20名

・文化体験

と き 2月22日

ところ 札幌市 東区民センター

内 容 餅つき体験

参加者 29名

(イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置

利用時間：8時45分～17時（日曜日を除く）

設置物品：新聞3紙（日本語、中国語、ロシア語）、中国将棋、テレビ、お茶用具等

情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

⑤介護支援事業の実施

(ア) 「語りかけボランティア」の募集・研修の実施

- ・センターホームページに募集内容を掲載した。
- ・研修の実施

10月13日 札幌市 かでる2・7	参加者 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・中国残留邦人等の発生と現状（帰国者事情）について ・介護支援事業の概要及び事務手続きに関する説明 ・道内在住中国残留邦人等の介護サービス利用の状況について ・語りかけボランティアを実施するにあたって ・高齢者との接し方、傾聴
1月23日 札幌市 かでる2・7	参加者 19名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「傾聴について～聴く事で援助するとは～」 ・今年度の訪問状況について ・活動者による活動報告

(イ) 介護事業所等への訪問等の実施

月	事業所数	帰国者数	ボランティア数	訪問回数（延べ）
4月	3	3	6	6
5月	3	3	6	7
6月	3	3	7	9
7月	3	3	4	5
8月	1	1	2	2
9月	3	3	6	6
10月	3	3	6	6
11月	3	3	6	6
12月	3	3	6	6
1月	3	3	6	6
2月	3	5	5	5
3月	3	5	5	5

(ウ) 支援・相談員への情報提供・助言の実施

札幌市及び札幌市社協に、語りかけボランティアの利用状況について情報提供した。

⑥地域支援事業の実施

関係自治体連絡会の実施

と き 11月10日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 中国残留邦人等への支援の概要（厚生労働省中国残留邦人等支援室 榎谷綾子係長）

北海道中国帰国者支援・交流センターの活動状況

ロシア語と日本語を併記した介護保険パンフレットについて

樺太残留邦人（ウクライナ避難民）の支援状況について

戦後世代の語り部による講話「サハリン残留日本人女性の戦中・戦後」

参加者 28名

⑦地域生活支援推進事業の実施

(ア) NPO等との連携による孤立しないための拠点づくりの実施（稚内市、旭川市、札幌市）

- ・稚内市—民間団体への委託により実施（稚内日ロ経済交流協会）

とき、ところ	参加者	内容
6月14日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 7名 支援者等 1名	ハンドマッサージ教室
8月17日 稚内市 瀬戸邸 幌延町 トナカイ牧場 幌延深地層研究センター	帰国者 7名 支援者等 2名	郷土を知る見学会
9月9日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 11名 支援者等 1名	バーベキュー交流会
12月22日	帰国者 6名	お正月リース教室

稚内市 宗谷ふれあい公園研究室	支援者等	1名	
2月7日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 支援者等	8名 1名	健康づくり運動教室
3月8日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 支援者等	17名 4名	愛する女性を祝う会 (国際女性デー)
3月29日 稚内市 生涯学習総合支援センター	帰国者	9名	そばうち体験教室

・札幌市—NPO法人への委託により実施（シーズネット）

4月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	10名 1名	介護予防運動 映画上映
4月19日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	4名 0名	介護予防運動 サロン交流
5月17日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	4名 0名	介護予防運動 サロン交流
5月22日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	11名 1名	介護予防運動 サロン交流
6月12日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	10名 1名	介護予防運動 サロン交流
6月14日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	7名 0名	介護予防運動 サロン交流
7月12日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	9名 0名	介護予防運動 サロン交流
7月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	8名 1名	介護予防運動 サロン交流
8月16日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	3名 0名	介護予防運動 サロン交流
8月21日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	8名 3名	介護予防運動 サロン交流
9月13日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	7名 0名	介護予防運動 サロン交流
9月18日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	12名 2名	介護予防運動 サロン交流
10月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	13名 1名	介護予防運動 サロン交流
10月18日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	6名 0名	介護予防運動 サロン交流
11月15日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	5名 0名	介護予防運動 サロン交流
11月20日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	10名 1名	介護予防運動 サロン交流
12月18日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	9名 4名	介護予防運動 サロン交流
12月20日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	5名 0名	介護予防運動 サロン交流
1月17日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	5名 0名	介護予防運動 サロン交流
1月22日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	10名 0名	介護予防運動 サロン交流
2月14日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 支援者等	6名 0名	介護予防運動 サロン交流
2月19日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 支援者等	12名 1名	映画鑑賞 サロン交流
3月14日	帰国者	7名	介護予防運動

札幌市 手稲前田7条集会所	支援者等	0名	サロン交流
3月19日	帰国者	17名	映画鑑賞
札幌市 もみじ台管理センター	支援者等	2名	サロン交流

⑧ 普及啓発事業の実施

(ア) 中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施

と き 7月16日

ところ 札幌市 かでる2・7

参加者 75名

内 容 ・中国残留邦人等について

・戦後世代の語り部による講話～「中国残留婦人の満蒙開拓団での体験」

・中国残留邦人の配偶者による証言映像の上映

(イ) パネル等の貸出など、地方自治体に対する支援（要請に基づき貸出）

貸出の要請なし

⑨ 情報提供事業の実施

(ア) ホームページの運営

適宜更新を行った。

(イ) 情報誌の発行

季刊誌「しらかば」春号を発行した。（4月）（7月）（10月）（1月）

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導の実施

・職業相談（単位：人／延べ）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
2	3	2	2	1	1	0	3	1	0	1	2	18

② 就職に対する意向調査の実施

・職業相談を受ける際、希望職種、職業訓練、資格取得に関する意向確認を行った。

③ 雇用情報収集の実施

・求職相談の際、インターネットによる民間求人誌を含めた求人の提供を行った。

・企業からの「求人募集情報」を提供し、相談者の要望に応じ企業への問い合わせを行った。

④ 求職情報の作成

・札幌公共職業安定所からのメール求人票のファイリング等閲覧資料の作成を行った。

⑤ 公共職業安定所の利用に関する助言の実施

・求職相談の際、求人票情報を基に札幌公共職業安定所等の機能及び相談に係る助言を行った。

⑥ 公共職業安定所との連絡

・求人に係る詳細や応募状況等を確認するなどの連携を図った。

⑦ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証の実施

・対象者無し

⑧ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学の実施

(ア) 公共職業安定所の見学

とき、ところ	参加者
11月18日 札幌ハローワークプラザ	1人

(イ) 職場見学

とき、ところ	参加者
9月16日 北海道警察	4人

(ウ) 公共職業能力開発施設の見学

とき、ところ	参加者
9月16日 ポリテクセンター北海道	4人

VI 法人経営の強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により財務規律の強化に努めた。

また、北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定を締結し、大学の知見や学生の柔軟性などを取り入れた事業の企画・立案から実施、検証に至るまでの新たな実施体制を構築するとともに、各種事業を実施した。

福祉関係予算の確保に向けては、例年実施の自由民主党団体政策懇談会において、市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進、日常生活自立支援事業に係る全額国庫負担等の財源措置、介護現場における介護ロボット・ICT等導入の普及啓発・整備促進及び福祉人材の確保等について要望活動を行ったほか、特に新型コロナウイルス及び物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援については、北海道知事に対し緊急要望を実施したことにより、社会福祉施設等における電気代高騰に対する支援金が予算化されるなど、要望の一部については速やかな実現に至った。

(1) 役員会等の開催

① 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【集合・オンライン】 6月7日 札幌市 かでる2.7	理事 10名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和3年度事業報告（案）について ・令和3年度決算報告（案）について ・令和4年度第一次補正予算（案）について ・諸規程の改正について ・定時評議員会の招集について
2	【集合・オンライン】 9月16日 札幌市 かでる2.7	理事 10名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和4年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・評議員候補者の推薦について
3	【集合・オンライン】 12月9日 札幌市 かでる2.7	理事 10名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和4年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について
4	【集合・オンライン】 3月7日 札幌市 かでる2.7	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和4年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和4年度第二次補正予算（案）について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度予算（案）について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・臨時評議員会の招集について

② 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【集合・オンライン】 6月23日 札幌市 かでる2.7	評議員 22名 理事 3名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告（案）について ・令和3年度決算報告（案）について ・令和4年度第一次補正予算（案）について
2	【集合】 3月15日 札幌市 かでる2.7	評議員 21名 理事 3名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第二次補正予算（案）について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度予算（案）について

③ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月30日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和3年度第4四半期（1～3月期）の事業実施状況 ・令和3年度第4四半期（1～3月期）の会計収支状況
2	9月9日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和4年度第1四半期（4～6月期）の事業実施状況 ・令和4年度第1四半期（4～6月期）の会計収支状況
3	12月2日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和4年度第2四半期（7～9月期）の事業実施状況 ・令和4年度第2四半期（7～9月期）の会計収支状況
4	2月27日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和4年度第3四半期（10～12月期）の事業実施状況 ・令和4年度第3四半期（10～12月期）の会計収支状況

④ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 2月2日	3名	・評議員の選任について

（２） 事務局の運営

① 本部の運営

- （ア） 中期経営方針実施計画の推進
- （イ） 法人の運営管理（人事、給与、労務等）
- （ウ） 経営会議、課長会議、職員研修
 - a 経営会議（毎月実施）
 - b 課長会議（毎月実施）
 - c 全道新任社協職員研修会（令和4年6月23日、24日）
 - d 若手・中堅職員等人材育成プログラムの策定（令和4年9月1日）
 - e 「伝える」技術向上研修（令和4年12月15日）
- （エ） 道社協財政安定化対策の計画的実施

② 地区事務所の運営

- （ア） 地区事務所長会議の開催（毎月オンラインまたは集合形式（札幌市）により開催）
- （イ） 地区事務所推進員研修
 - と き 令和4年12月23日
 - ところ 札幌市 かでる2. 7
 - 出席者 各地区事務所推進員 14名
 - 内 容 講義「ケアラー支援について」 道社協地域共生社会推進部長
情報交換「地区事務所関係事業や業務について」
- （ウ） 地区事務所巡回検査

③ 全社協、北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

- （ア） 会議、研修会への参加
 - a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議」
 - と き 令和5年1月27日
 - ところ 東京都 全社協「灘尾ホール」
 - 出席者 道社協常務理事、副局長
 - b 全社協「社会福祉主事資格認定通信課程」
 - 期 間 令和4年10月1日より1年間
 - 受講者 道社協企画総務部企画総務課主査、地域福祉部地域福祉課主事
 - c 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会」
 - と き 令和4年11月26日～28日
 - ところ 神奈川県 中央福祉学院「ロフォス湘南」
 - 参加者 道社協法人支援部長、施設支援部長

- d 北海道・東北ブロック社協・共募連絡協議会事務局長合同会議【書面開催】
と き 令和4年8月2日書面発出
- e 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長等会議
と き 令和5年1月12日、13日
ところ 青森県 ホテル青森
出席者 道社協企画総務部企画総務課長

(3) 北星学園大学及び北星学園短期大学部との協定に基づく事業の実施

- ・協定締結調印式の実施
と き 令和4年4月22日
ところ 札幌市 北星学園大学
出席者 大坊 郁夫（北星学園大学学長）、道社協会長
- ① 地域福祉の課題解決に向けた共同研究及び事業の立案 ※再掲
研究テーマ 「地理的特性を活かした地域づくり～地域住民とともに作る地区支援計画～」
- ・道内の地域福祉を巡る課題の抽出
ワークショップ「もっと塩谷を知ろう！話そう！会議」への参加
と き 令和4年12月4日
ところ 小樽市 塩谷サービスセンター
出席者 本会職員 3名
- ② 福祉活動の啓発、推進
(ア) 福祉活動推進サポーターの養成
(イ) 災害発生に備えた被災者支援活動 ※再掲
- ③ 福祉に関わる人材の確保と育成
介護に関心のある方のための入門的研修（基礎講座）の開催
と き 令和5年2月20日
ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部
参加者 8名
内容 講義「介護に関する基礎知識」
講義・演習「介護の基本」
- ④ 学生への就職支援の拡充 ※再掲
出前講座の開催
と き 令和5年1月18日
ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部
参加者 7名
内容 福祉のリアルなお話
ゲストスピーカー 加藤 貴裕（社会福祉人北ひろしま福祉会 相談支援専門員）
白濱 陽 （社会福祉法人はるにれの里 生活支援員）
中村ひろ乃（社会福祉法人生振の里 生活支援員）

(4) 制度・予算対策活動の推進

- ① 国・道への福祉制度等の充実にに向けた要望活動の実施
(ア) 自由民主党北海道政経セミナー「政策懇談会」
と き 令和4年10月22日
ところ 札幌市 札幌パークホテル
内 容 ・日常生活自立支援事業の予算確保について
・福祉人材の確保等について
・介護現場における介護ロボット・ICT等導入の普及啓発及び整備促進について
- (イ) 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」
と き 令和4年10月13日
ところ 札幌市 北海道議会

- 内 容
- ・市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進について
 - ・日常生活自立支援事業の予算確保について
 - ・新型コロナウイルス及び物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援について
 - ・福祉人材の確保等について
 - ・介護現場における介護ロボット・ＩＣＴ等導入の普及啓発及び整備促進について

2 社会福祉関係者の顕彰及び社会福祉総合基金の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に引き続き第70回北海道社会福祉大会を中止せざるを得なかったため、道社協会会長表彰のみ実施し、社会福祉の推進に貢献された方々へ表彰状、感謝状の贈呈を行った。

社会福祉総合基金については国債や道債による原資の適正な運用を図っており、その運用果実により、道内社会福祉団体等の福祉活動に対し活動費の助成を行った。

(1) 社会福祉関係者に対する顕彰の実施

① 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施

(ア) 会長表彰の実施

令和4年度北海道社会福祉協議会会長表彰として、次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

- ・優良社会福祉協議会：1社協 ・社会福祉協議会職員：76名
- ・社会福祉協議会役員：53名 ・社会福祉施設職員：156名
- ・社会福祉施設役員：10名 ・社会福祉事業協力者（経済的援助）：3名
- ・民生委員・児童委員：557名 ・社会福祉事業協力者（労力的援助）：11名2団体

(イ) 第70回北海道社会福祉大会の開催（表彰式典のみ実施）

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

② 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

- ・民生委員・児童委員：17名 ・永年勤続：34名
- ・法人・福祉施設：5名 ・社協優良活動：1社協
- ・社協・民間福祉団体：16名

(2) 北海道社会福祉総合基金の運営

① 北海道社会福祉総合基金の運用と基金強化

(ア) 国債等による基金原資の運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額	593,637,825円
(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額	337,240,564円
前田社会福祉基金基本金積立額	20,329,677円
丸井今井福祉基金基本金積立額	5,000,000円
土屋生涯福祉基金基本金積立額	20,000,000円
吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額	103,317,584円
HBC社会福祉基金基本金積立額	107,750,000円

(イ) 個人、企業、団体等からの寄付推進

月／日	寄付者	寄付金額
4月18日	鳳凰 敦	非公表
4月20日	東洋羽毛北部販売株式会社	300,000円
4月28日	一般社団法人いいことファーム	74,000円
5月31日	一般社団法人いいことファーム	72,200円
6月15日	シーバイエス株式会社	31,722円
6月29日	一般社団法人いいことファーム	75,500円
7月25日	一般社団法人いいことファーム	60,100円
8月22日	一般社団法人いいことファーム	39,600円
8月25日	東洋羽毛北部販売株式会社	3,043円
9月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	868円
9月26日	鳳凰 敦	非公表
9月27日	一般社団法人いいことファーム	57,700円
10月 3日	ブックオフコーポレーション株式会社	492円
10月26日	一般社団法人いいことファーム	45,600円
10月31日	日本ハムマーケティング株式会社	5,088円
11月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	1,560円
11月25日	一般社団法人いいことファーム	62,400円
11月30日	ブックオフコーポレーション株式会社	49円
12月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	4,913円

12月26日	一般社団法人いいことファーム	63,100円
1月4日	ブックオフコーポレーション株式会社	6,022円
1月27日	一般社団法人いいことファーム	65,900円
1月31日	シーバイエス株式会社	3,768円
2月10日	日本ハムマーケティング株式会社	29,486円
2月21日	東洋羽毛北部販売株式会社	19,167円
2月27日	一般社団法人いいことファーム	69,000円
3月3日	匿名	3,000円
3月27日	一般社団法人いいことファーム	51,200円
3月31日	株式会社日本トリム	17,600円
合 計		1,163,078円

(ウ) 寄付付き商品による寄付推進

② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月24日	6名	・令和3年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の報告について ・令和3年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の報告について ・令和4年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の審査について ・令和4年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の審査について
2	【オンライン開催】 2月21日	6名	・令和4年度基金運営事業実施状況について ・令和5年度基金運営事業について ・令和5年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成について ・令和5年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究助成について

③ 助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC 社会福祉基金、土屋生涯福祉基金

a 社会福祉総合基金一般公募活動助成

《児童福祉推進活動助成》

児童・青少年の健全育成や子育てに関する支援活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年 目)	2か年 助成 (2年 目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			特定非営利活動法人SDGs村・北海道	ママカフェ ママナレッジ	100,000円
2	○			つながる△トーヤコビト食堂	つながる△トーヤコビト食堂	200,000円
3	○			特定非営利活動法人くるくるネット	癒される・満たされる・楽しい子供の居場所・食堂づくり	300,000円
4		○		「和の心を子ども達へ、未来へ！」実行委員会	「和の心を子ども達へ、未来へ！」ワークショップ&舞台公演札幌以外での実施事業	300,000円
合 計						900,000円

《障がい児者福祉推進活動助成》

障がい児者の自立や社会参加の促進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年 目)	2か年 助成 (2年 目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			ハビリスジャパン北海道事務局	ハビリスジャパン北海道	200,000円
2	○			特定非営利活動法人アートステージ空知	つくる・つながる・共生の社会「ふれあいまつり」	300,000円
合 計						500,000円

《地域福祉推進活動助成》

地域において社会的課題に先駆的・横断的な視点で対応する活動・研究等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年 目)	2か年 助成 (2年 目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			札幌ひきこもり女子会	こもり系女子会 2022	28,000 円
2	○			特定非営利活動法人 ゆめみ〜る	子ども食堂とフードバンクの協働による食糧支援事業「子ども食堂パントリー」	500,000 円
3		○		長期入院の子どもと付き添い家族を支える会	病児とその家族に対する生活支援事業（無添加食品の差入れ、リフレッシュケアサポート）	500,000 円
4		○		任意団体マザーライフサポート	子供食堂シェリーの台所	390,000 円
5		○		一般社団法人ユニバーサル e スポーツネットワーク	高齢者、障害児者への遊びや e スポーツ活動の取り組みを樋下地域社会参加への促進活動	500,000 円
6		○		あそぼーの	多世代型共生スペース（居場所づくり）の企画実施	300,000 円
7		○		NPO 法人コミュニティワーク研究実践センター	福祉系支援団体・不動産系団体・医療機関・更生保護・自治体職員向け研修会	500,000 円
8		○		ぬれっと北広島	文化活動を中心とした視覚障害当事者と健常者相互の「発信・学び合い」事業	240,000 円
9		○		旭川パラスポーツ協議会 次世代育成部会	障がい児者がリードするスポーツを通じた共生社会へのチャレンジ拡張	500,000 円
10		○		特定非営利活動法人 和	ソーシャルメディア[インターネット]を利用した子どもたちの相談ラインの新規開設に伴う初期費用	500,000 円
11			○	社会福祉法人 日本介護事業団	ココルクえべつ重度肢体不自由児者・医療的ケア児交流サロン	400,000 円
12			○	西興部村社会福祉協議会 村民サポート隊	西興部村社会福祉協議会 村民サポート隊	450,000 円
合 計						4,308,000 円

《生活困窮者支援活動特別助成》

生活困窮者に対する支援活動等（公的サービスは除く）に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年 目)	2か年 助成 (2年 目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			NPO ロコナ	属性を問わないシェルター事業	200,000 円
2	○			特定非営利活動法人 ハンズハーベスト北海道	フードバンク活動並び特別支援事業（各区小中学校ひとり親世帯お米等配布事業）	200,000 円
3	○			特定非営利活動法人「もったいないわ・千歳」	「月 1 回はお米や肉も届けたい」	200,000 円
	○			フードバンク道南協議会	生活困窮者支援	200,000 円
合 計						800,000 円

- b 第70回北海道社会福祉大会助成
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- (イ) 吉田・飯塚・長瀬基金
- a 吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業一般公募助成
高齢福祉や障害福祉、地域福祉などに関する諸問題について長期的展望にたつて道民福祉の向上に寄与する事を目的とした調査研究に対して助成した。

件数	申請者名	調査研究課題	助成額
1	北海道教育大学釧路校 特別支援教育研究室 戸田 竜也	釧路・根室管内における青年期発達障害者への支援	250,000 円

- b 指定調査研究助成
道社協指定研究事業（北海道社会福祉調査研究・情報センター）助成

3 社会福祉関係者の厚生事業及び自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋の拡充、新規開拓により、社会福祉事業従事者の福利厚生増進を図るとともに、社会福祉関係資料の発行、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載するなど、自主財源確保の拡充を図った。

(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進

① 社会福祉施設総合補償の実施

施設業務の補償 施設利用者向けの補償 従業員の業務中補償	加入数（264施設・事業所）
役員賠償責任補償	加入数（28法人）

② 火災保険、自動車保険の斡旋

・自動車保険：4件

③ 全社協各種保険サービスの斡旋

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ボランティア保険 加入契約人数（人）	684	631	19	20	69	17	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	36	34	0	39	8	6	1,493
ボランティア行事用保険 契約数（件）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	10	6	10	6	12	12	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6	6	3	6	5	1	68
福祉サービス総合補償 契約数（件）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	20	2	1	0	0	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	1	0	0	0	0	23

④ 賛助会員商品の斡旋

- a 中央法規出版株式会社（書籍）
- b 株式会社ニトリ（福祉施設、事業所向けオフィス商品）※本会会員限定
- c 第一法規株式会社（書籍）
- d 株式会社エクシング（音楽療法コンテンツ・健康王国）
- e 新日本法規出版株式会社（書籍）
- f 住友三井オートサービス株式会社（自動車リース）
- g 北海道リース株式会社（自動車リース他）
- h 株式会社ぎょうせい（書籍）

(2) 自主財源確保の取り組みの推進

① 社会福祉関係図書、資料の斡旋

全社協刊行雑誌、民生委員関係書籍等

② 社会福祉関係資料の発行

(ア) 社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行

発行：5月、作成部数：1,400部

③ 自動車リースの斡旋：1件

④ 福祉関連機器、機材の斡旋：1件

⑤ 福祉機器等展示の実施

⑥ ホームページバナー広告の実施

本会ホームページにおけるバナー広告の掲載により、自主財源の確保を図った。

・バナー広告掲載企業：12社（1年間掲載分）

⑦ ナイスハートネット北海道（障がい者就労施設製品等総合サイト）他県版の販売 道外2県にシステムを販売し運用（岐阜県、熊本県）

⑧ 社会福祉関係グッズの作成、販売

(ア) ほっとちゃんラインスタンプの販売

道内市町村社協マスコットキャラクター「ほっとちゃん」ラインスタンプを販売し、新たな自主財源の確保を図った。

(イ) ほっとちゃんピンバッジの販売：2件

VII その他

理事・監事・評議員の異動

・退任の部

評議員 戸 澤 孝 一 北海道商工会連合会専務理事 令和4年 8月16日

・就任の部

評議員 鳴 海 拓 史 北海道商工会連合会専務理事 令和5年 2月 2日